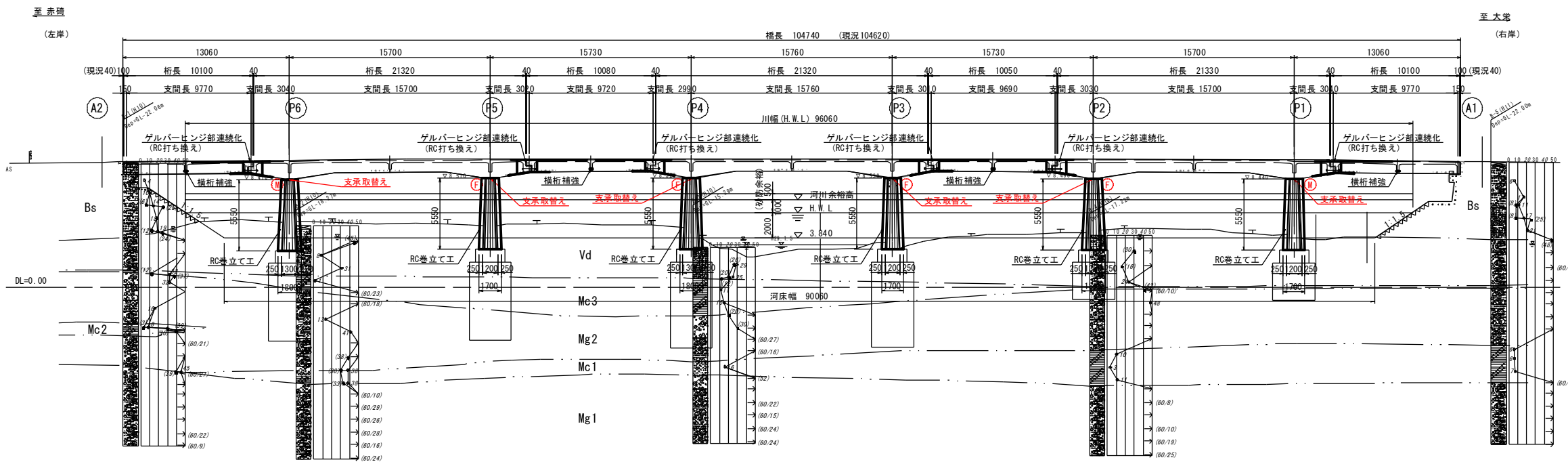
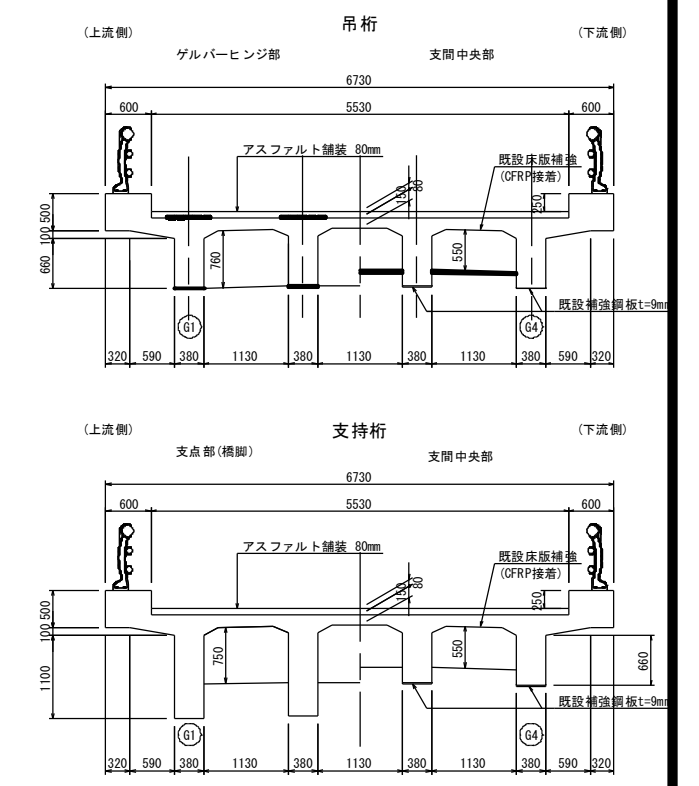


# 橋梁補強一般図

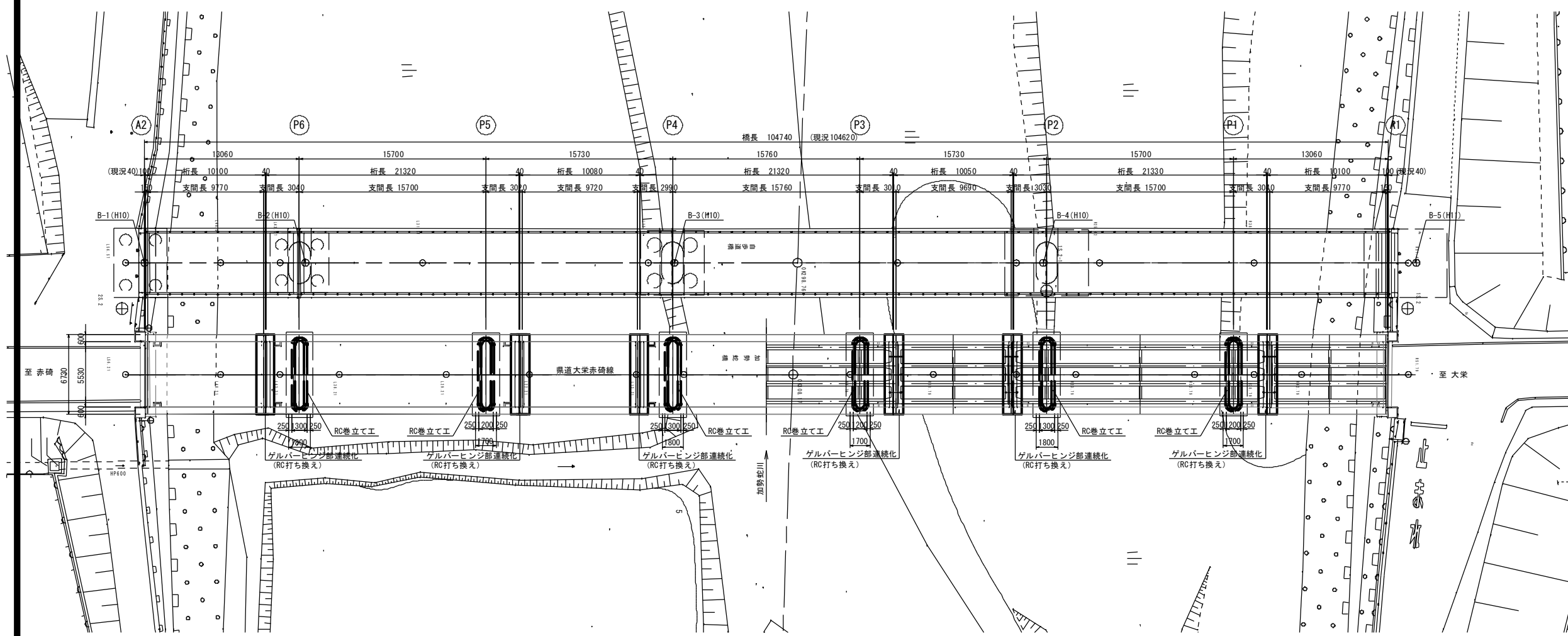
側面図 S=1:200



断面図 S=1:50



平面図 S=1:200



橋梁諸元		
路線名	県道大栄赤碓線	
橋梁名	加勢蛇橋	
橋梁形式	7径間ゲルバーRC T桁橋	
竣工年次	昭和12年(1937年)	
橋格	既設橋	二等橋(自動車重量8t)
	改良後	B活荷重
橋長	104.740m(現況104.620m)	
支間長	(977.0m+304.0m+157.00m) × 2 + 302.0m + 972.0m + 299.0m + 157.60m + 30.10m + 969.0m + 30.30m	
幅員	全幅員: 6.730m(有効5.530m)	
斜角	90° 00' 00"	
平面線形	R=∞	
下部工形式	橋台形式	重力式橋台(推定)
	橋脚形式	壁式橋脚
基礎形式	ケーソン基礎	
使用材料	既設	コンクリート σ <sub>ck</sub> =21N/mm <sup>2</sup>
	鉄筋	SR235相当
橋の重要度	A種の橋	
適用示方書	既設橋	大正15年(1926年) 道路構造に関する細則案
	補強	道路橋示方書(平成24年)

注記  
本図面の上部工および橋脚・橋台の寸法は既設図面及び現地計測を基に作成。施工にあたっては事前に現地実測によって図面と照合を行うこと。

路線名	県道大栄赤碓線
県道大栄赤碓線(加勢蛇橋) 橋梁補修工事(1工区)(補助)	
図名	橋梁補強一般図
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 24 葉中の内 1
令和 6 年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

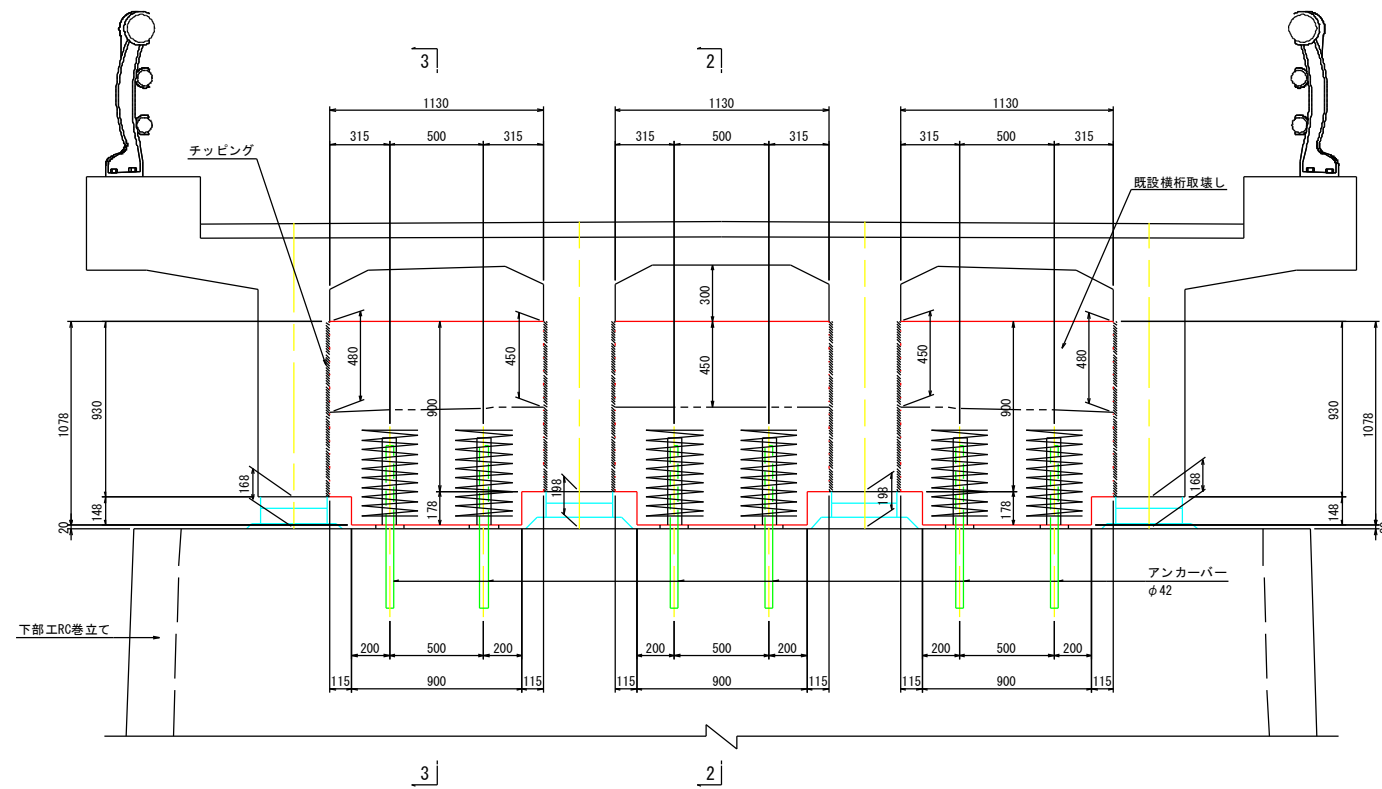
A3サイズ 50%縮小

# 横桁増厚構造図 (その1)

S=1:20

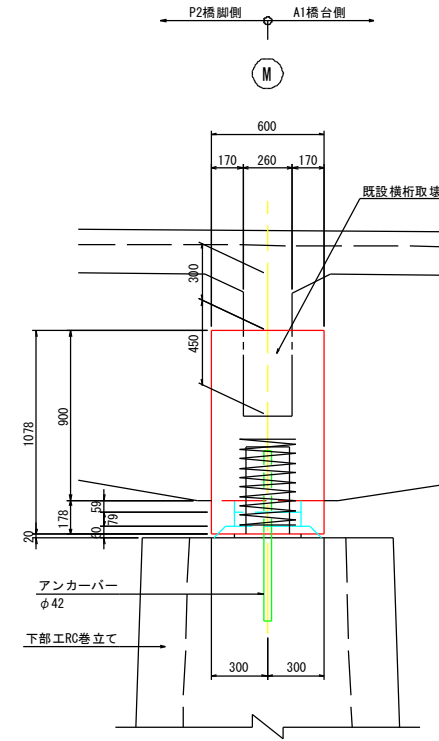
P1橋脚

正面図  
1-1

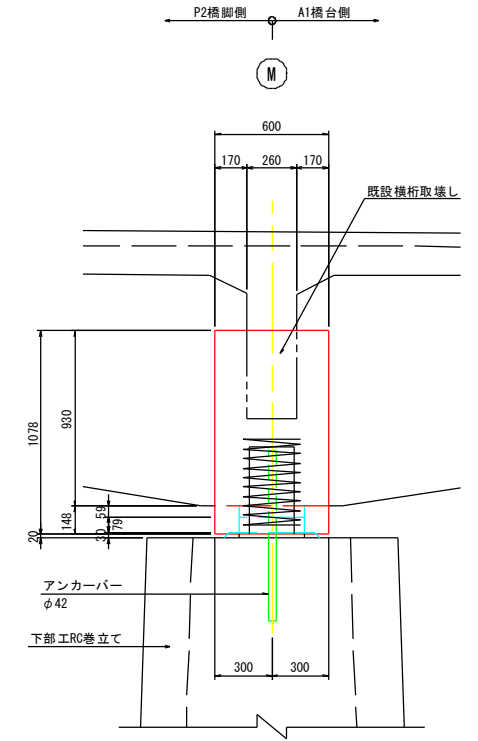


断面図

2-2

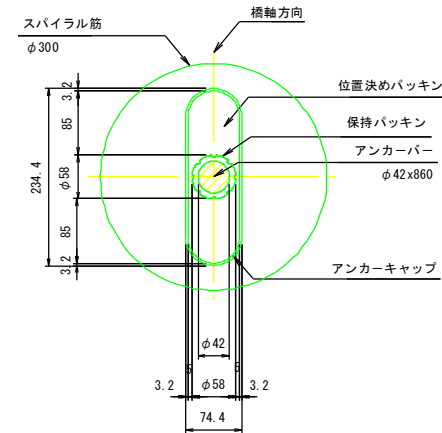


3-3

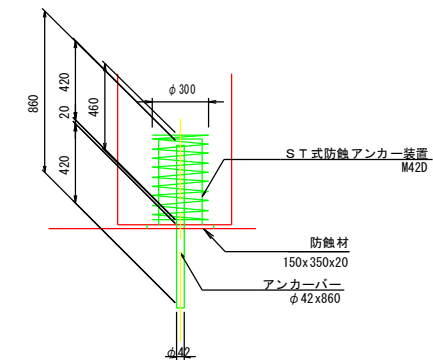


アンカーバー詳細図

アンカーキャップ S=1:3

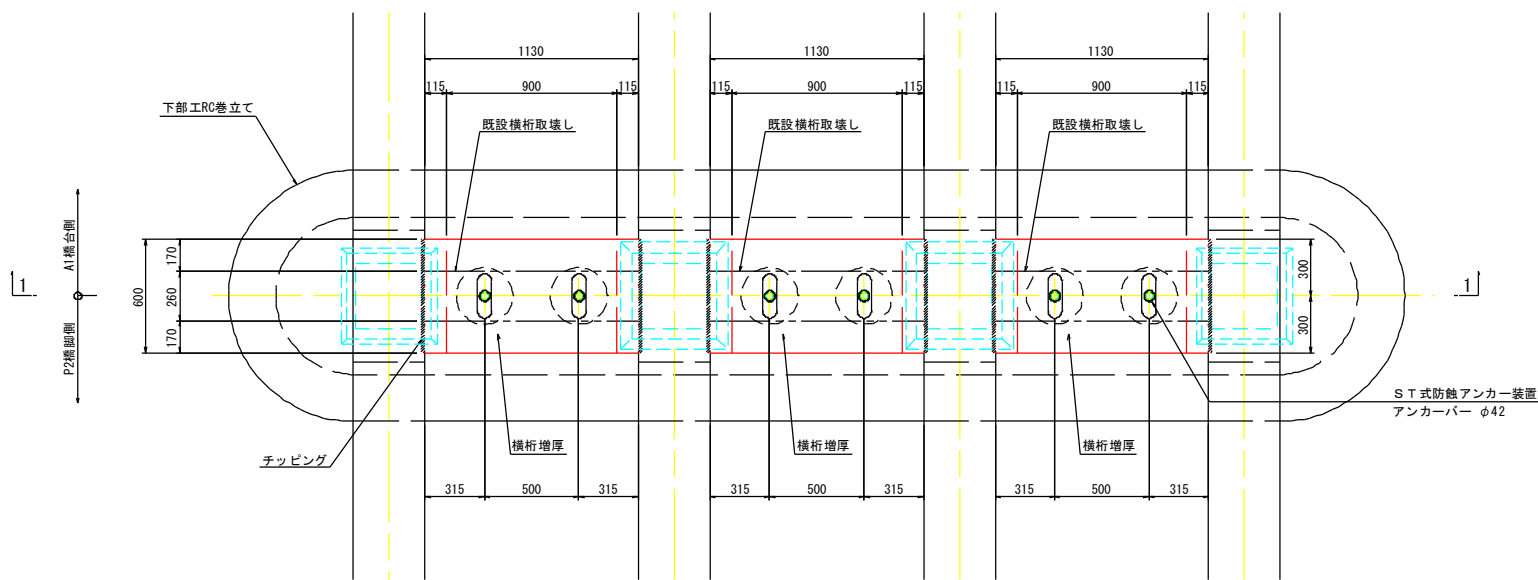


アンカー取付図 S=1:20



- 注)
1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
  2. コンクリート削孔は、鉄筋探索により既設鉄筋の位置を確認し、切断しないように施工すること。
  3. 新設部と既設部との接合面には、既設部のチップングを十分行うこと。
  4. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。
  5. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

平面図



材料表 (可動部)

名称	寸法	材質	単位	数量	備考
S T 式防蝕アンカー装置	M42D	S35CN、ポリエチレン、合成ゴム、SR235	組	6	ST-SGN12
防蝕材	150x350x20	CRスポンジ	枚	6	

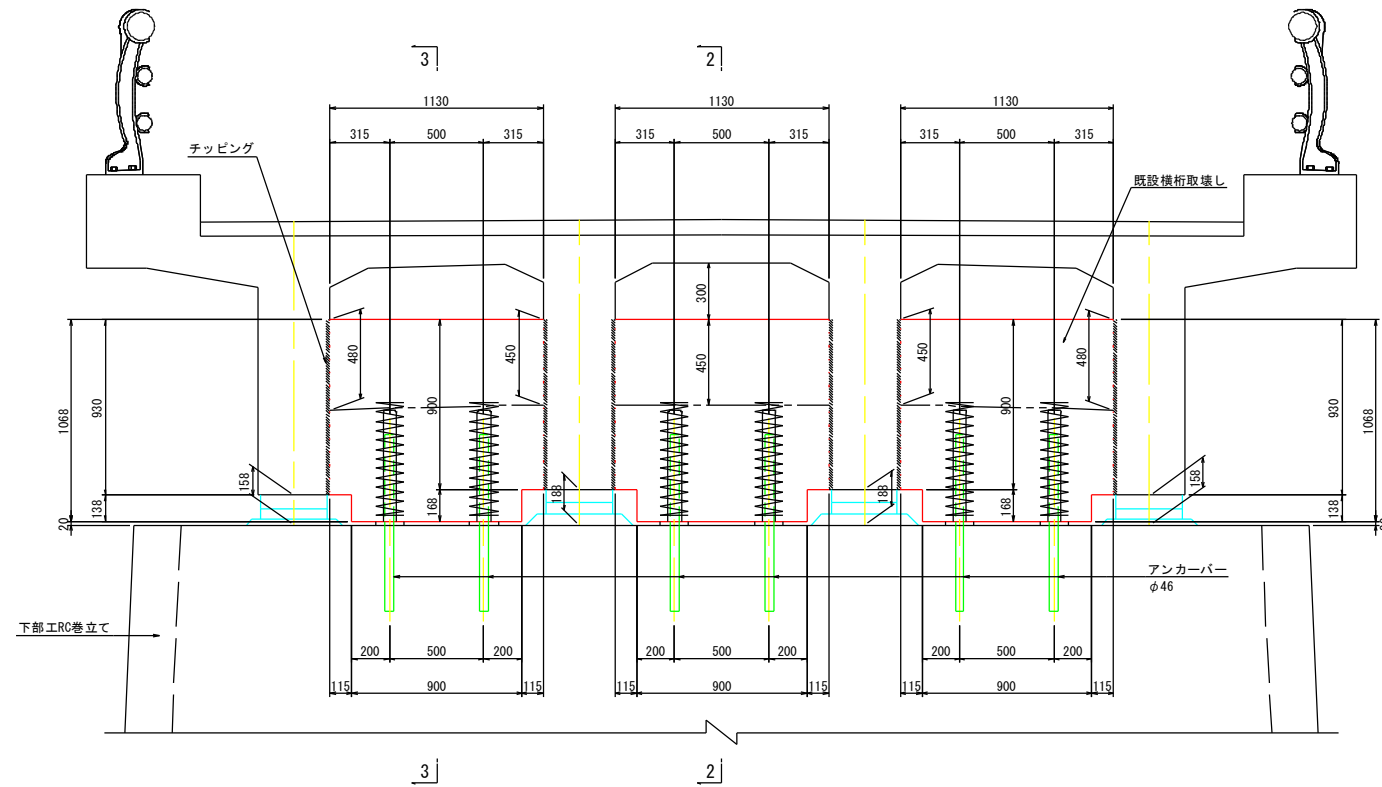
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	横桁増厚構造図 (その1)		
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 2		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 横桁増厚構造図 (その2)

S=1:20

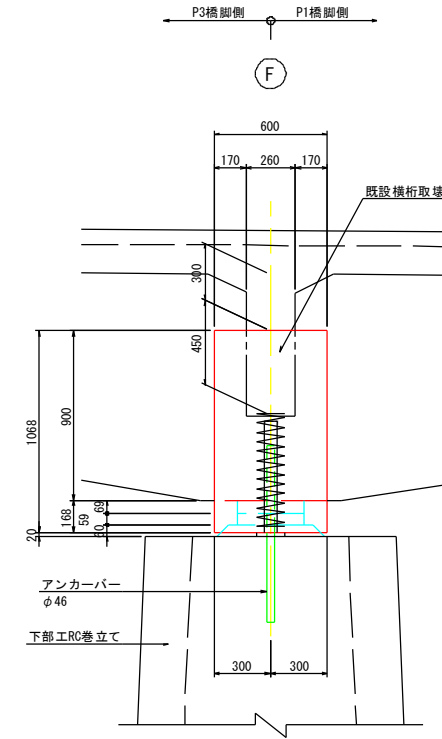
## P2橋脚

正面図  
1-1

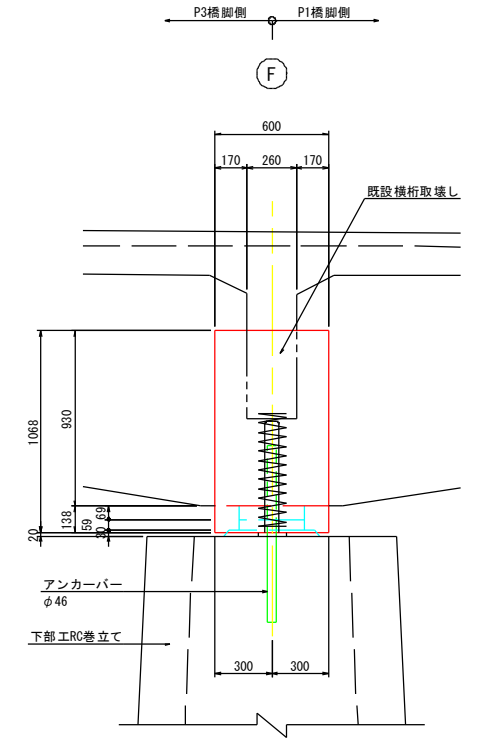


断面図

2-2



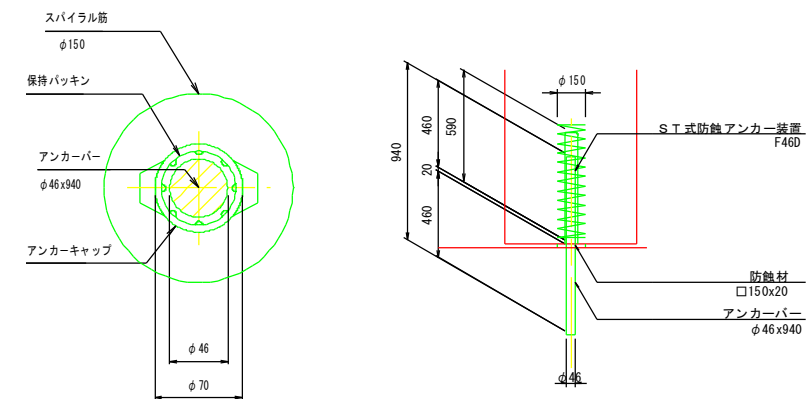
3-3



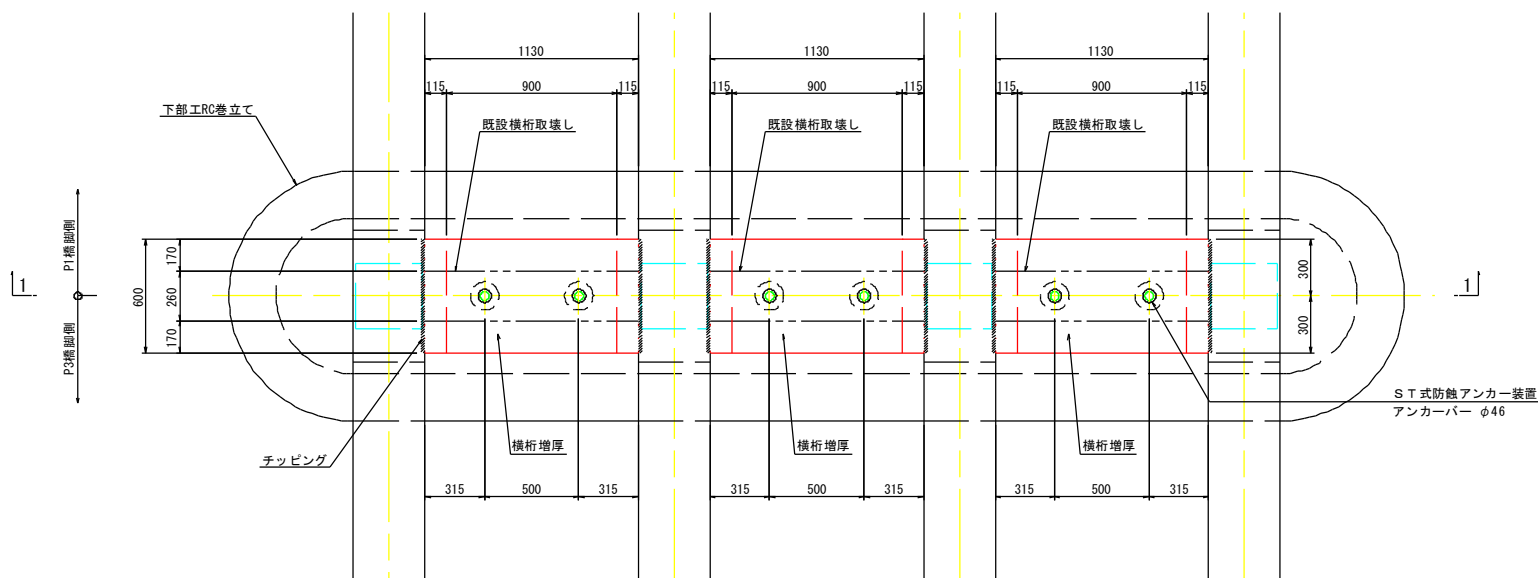
アンカーバー詳細図

アンカーキャップ S=1:3

アンカー取付図 S=1:20



平面図



- 注)
1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
  2. コンクリート削孔は、鉄筋探索により既設鉄筋の位置を確認し、切断しないように施工すること。
  3. 新設部と既設部との接合面には、既設部のチッピングを十分行うこと。
  4. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。
  5. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

材 料 表 (固定部)

名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量	備 考
S T 式防蝕アンカー装置	F46D	S35CN、ポリエチレン、合成ゴム、SR235	組	6	ST-SGN12
防 蝕 材	□150x20	CRスポンジ	枚	6	

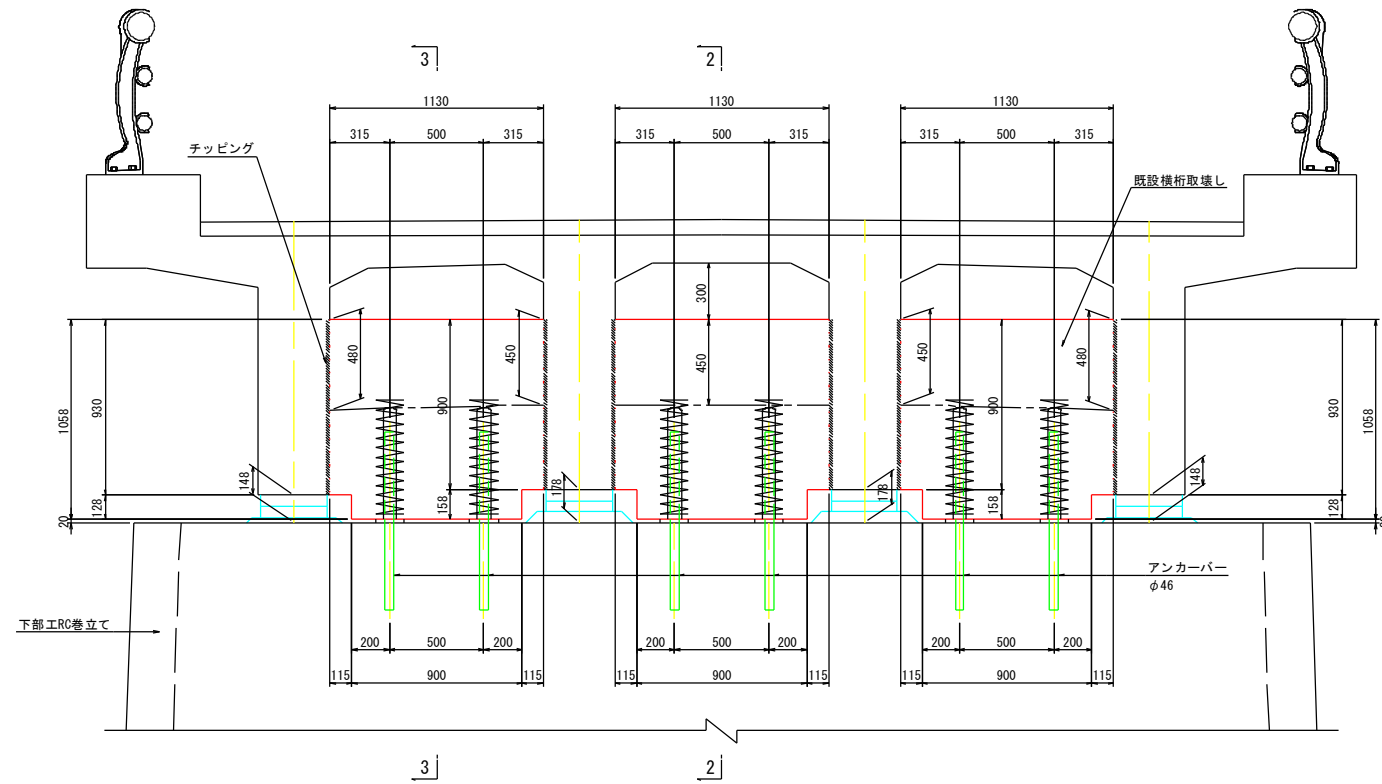
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図 名	横桁増厚構造図 (その2)		
位 置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 24 葉中の内 3		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 横桁増厚構造図 (その3)

S=1:20

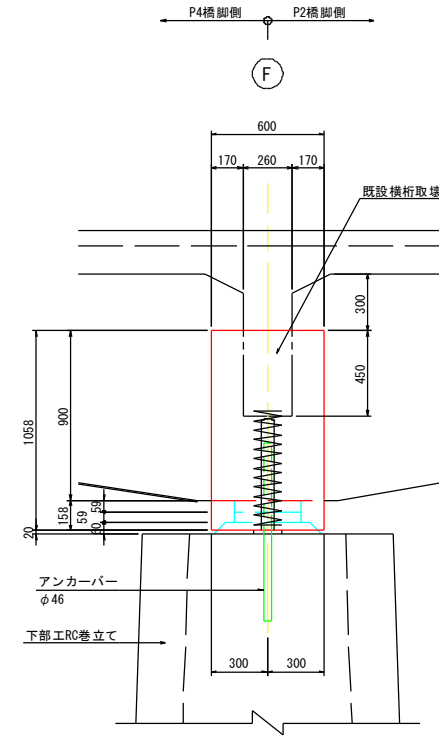
P3橋脚

正面図  
1-1

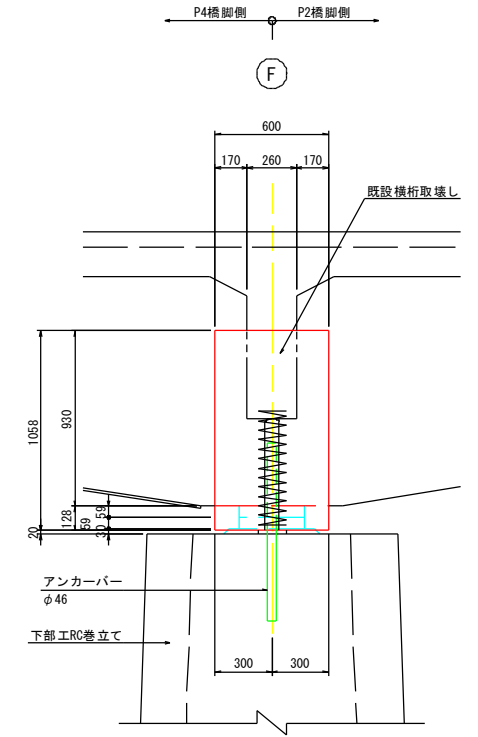


断面図

2-2



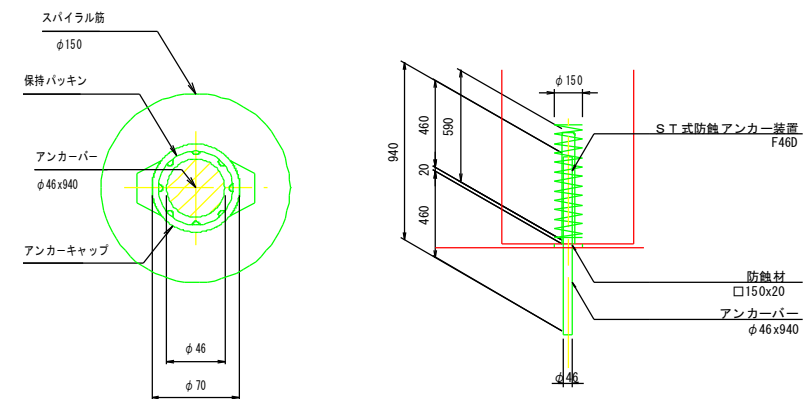
3-3



アンカーバー詳細図

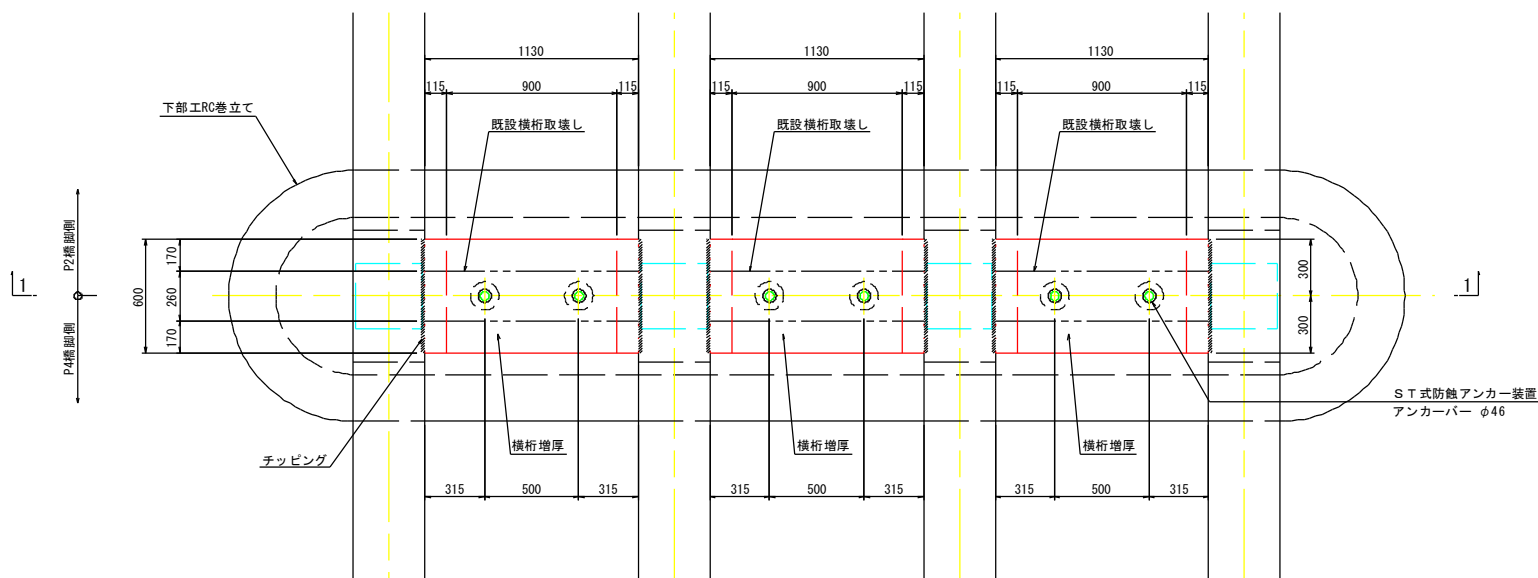
アンカーキャップ S=1:3

アンカー取付図 S=1:20



1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
2. コンクリート削孔は、鉄筋探索により既設鉄筋の位置を確認し、切断しないように施工すること。
3. 新設部と既設部との接合面には、既設部のチップングを十分行うこと。
4. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。
5. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

平面図



材 料 表 (固定部)

名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量	備 考
S T 式防蝕アンカー装置	F46D	S35CN、ポリエチレン、合成ゴム、SR235	組	6	ST-SGN12
防蝕材	□150x20	CRスポンジ	枚	6	

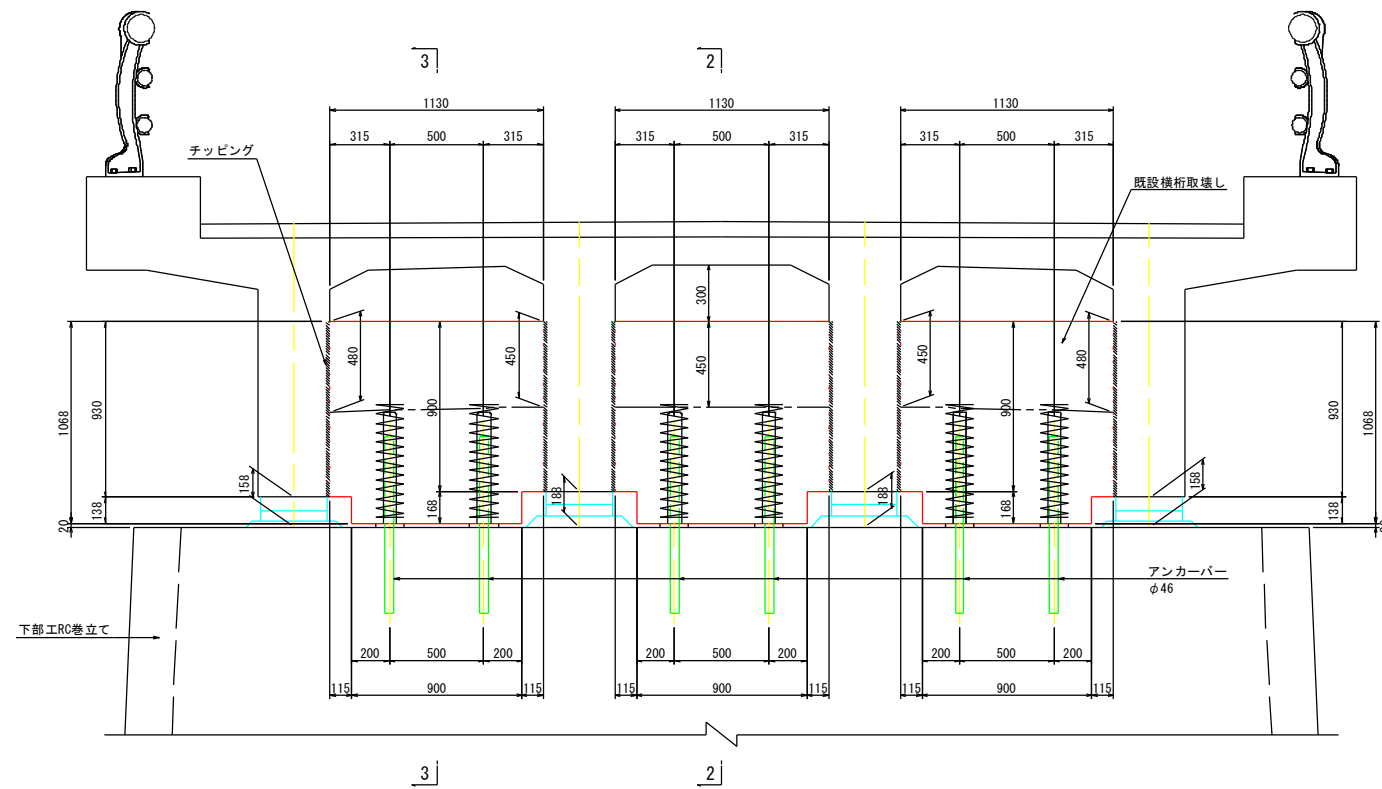
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図 名	横桁増厚構造図 (その3)		
位 置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 24 葉中の内 4		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 横桁増厚構造図 (その4)

S=1:20

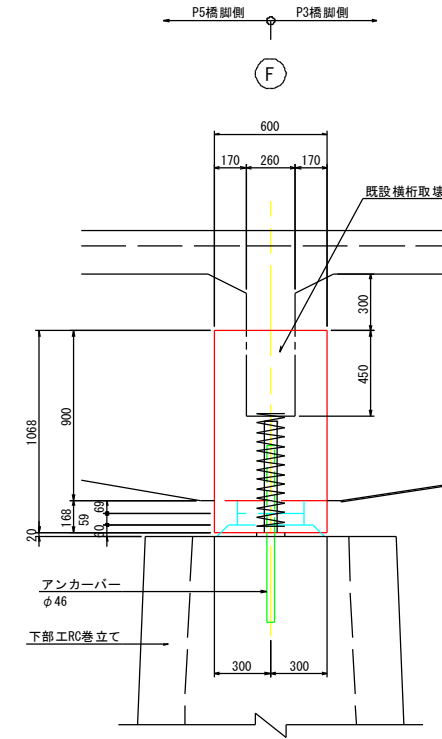
P4橋脚

正面図  
1-1

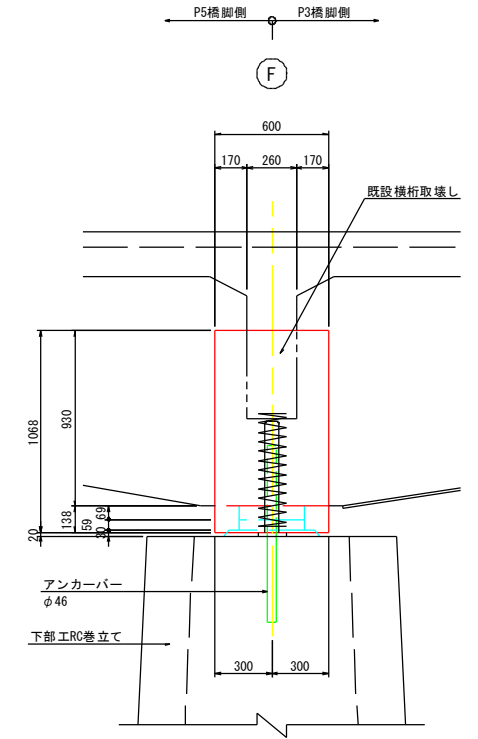


断面図

2-2



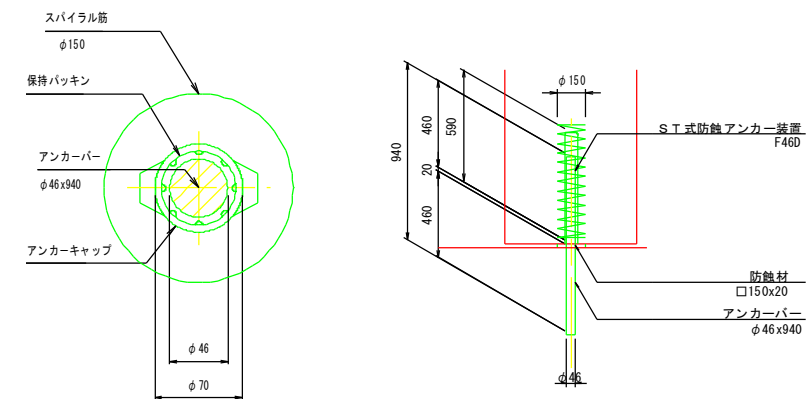
3-3



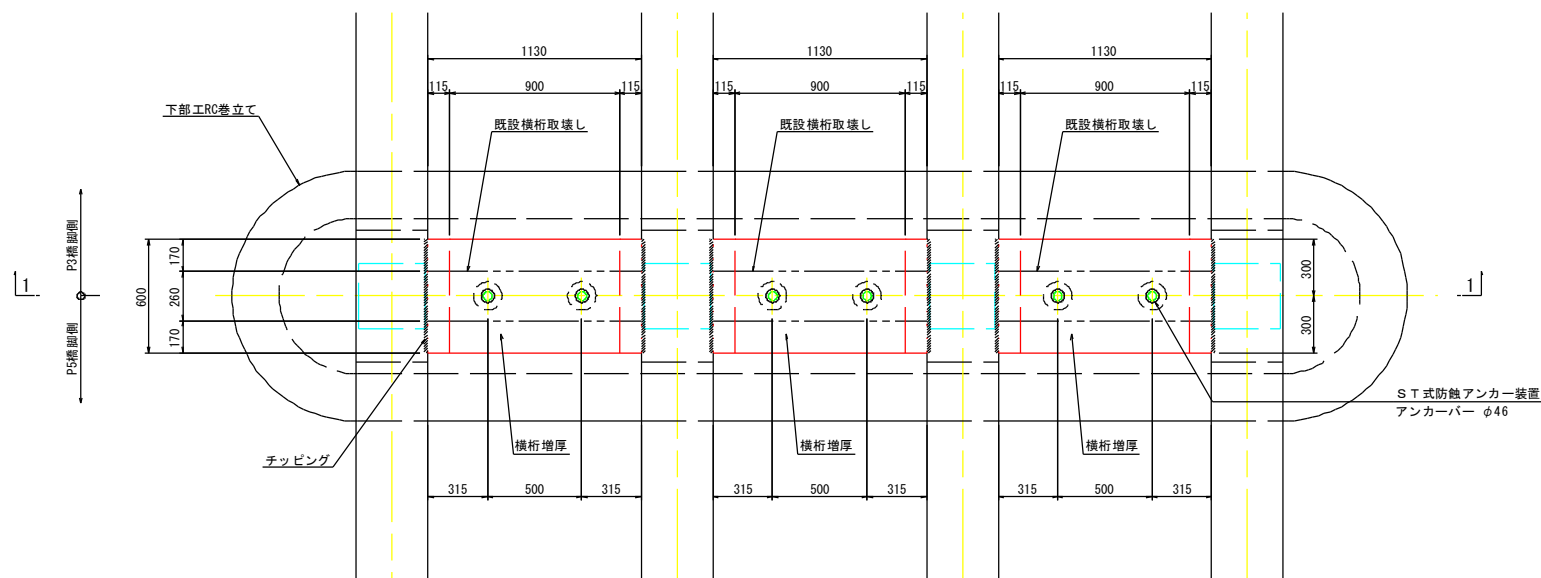
アンカーバー詳細図

アンカーキャップ S=1:3

アンカー取付図 S=1:20



平面図



- 注)
1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
  2. コンクリート削孔は、鉄筋探索により既設鉄筋の位置を確認し、切断しないように施工すること。
  3. 新設部と既設部との接合面には、既設部のチップングを十分行うこと。
  4. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。
  5. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

材 料 表 (固定部)

名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量	備 考
S T 式防蝕アンカー装置	F460	S35CN、ポリエチレン、合成ゴム、SR235	組	6	ST-SGN12
防 蝕 材	□150x20	CRスポンジ	枚	6	

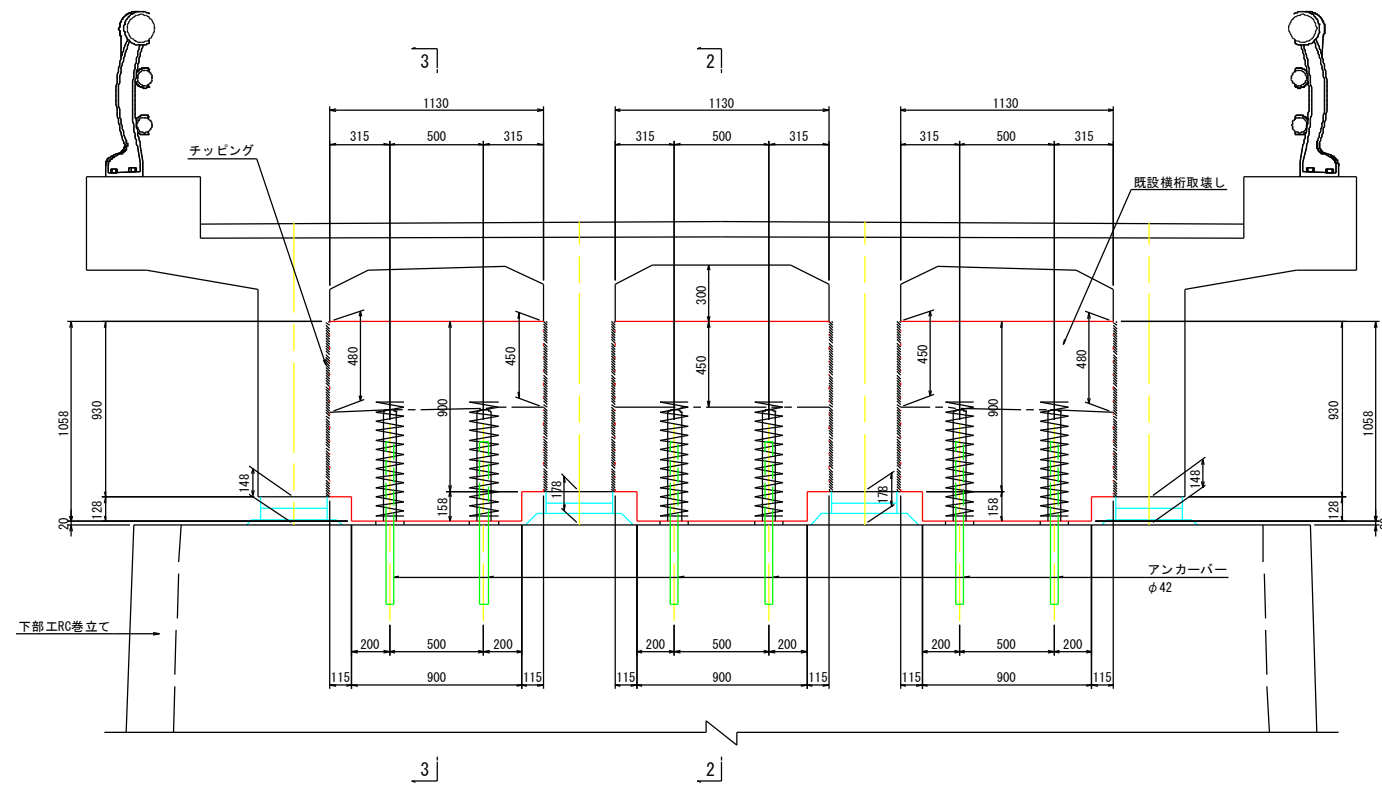
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋) 橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図 名	横桁増厚構造図(その4)		
位 置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 24 葉中の内 5		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 横桁増厚構造図 (その5)

S=1:20

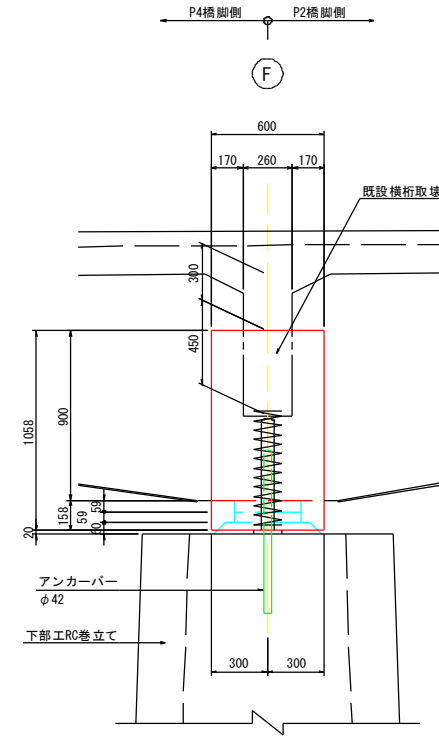
P5橋脚

正面図  
1-1

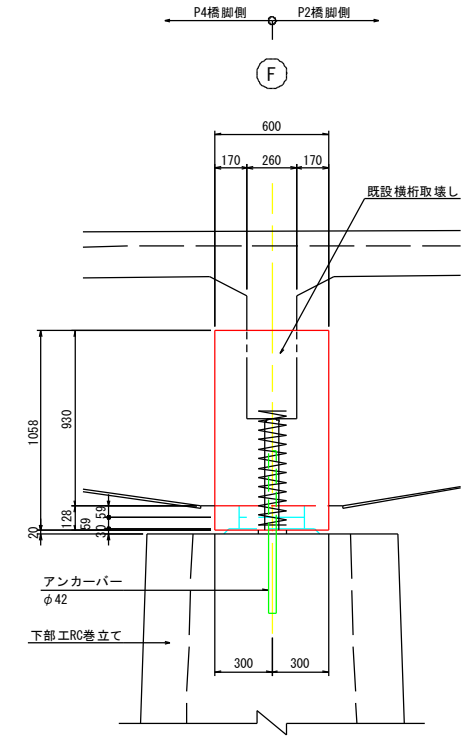


断面図

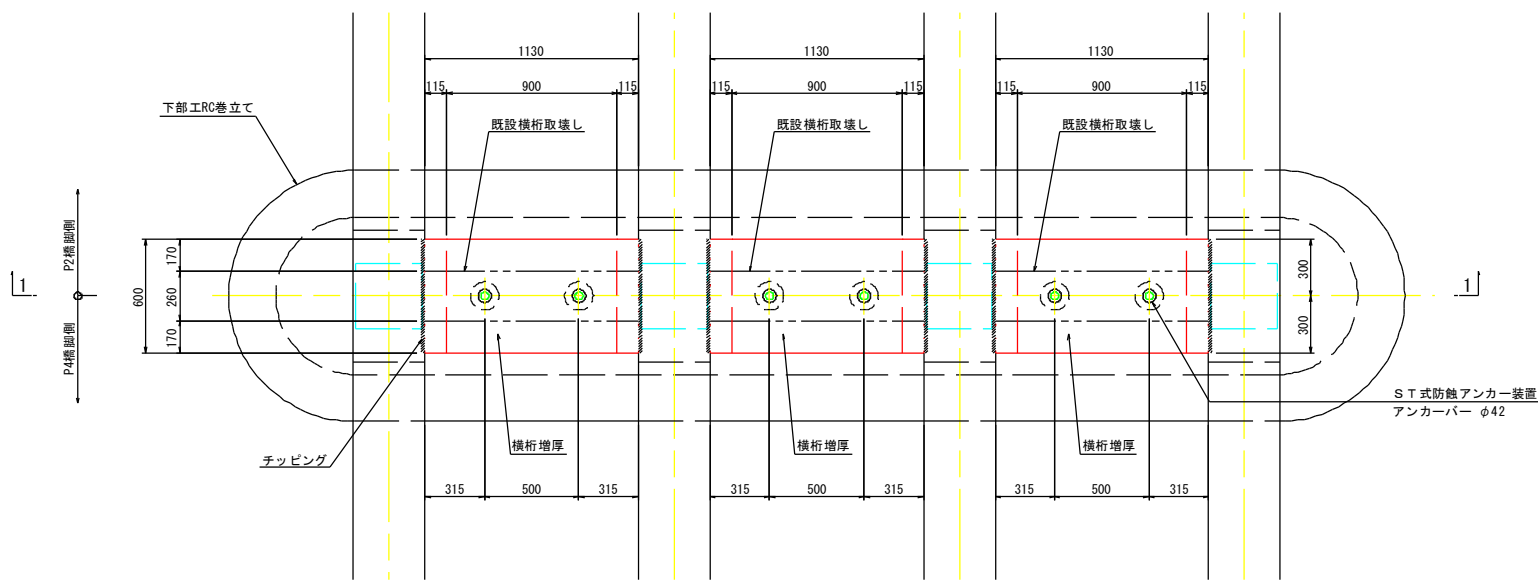
2-2



3-3



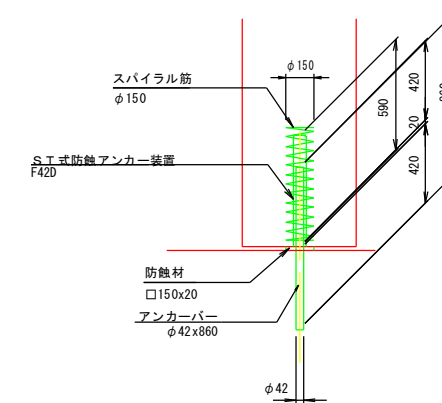
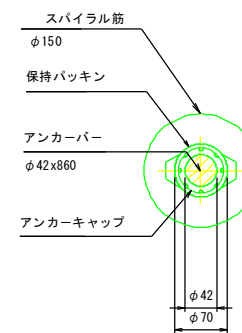
平面図



アンカーバー詳細図

アンカーキャップ S=1:3

アンカー取付図 S=1:20



- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
- 2. コンクリート削孔は、鉄筋探索により既設鉄筋の位置を確認し、切断しないように施工すること。
- 3. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチップングを十分行うこと。
- 4. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。
- 5. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

材 料 表 (可動部)

名 称	寸 法	材 質	単 位	数 量	備 考
S T 式防蝕アンカー装置	F42D	S35CN、ポリエチレン、合成ゴム、SR235	組	6	ST-SGN12
防 蝕 材	□150x20	CRスポンジ	枚	6	

路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図 名	横桁増厚構造図(その5)		
位 置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 24 葉中の内 6		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 横桁増厚構造図 (その6)

S=1:20

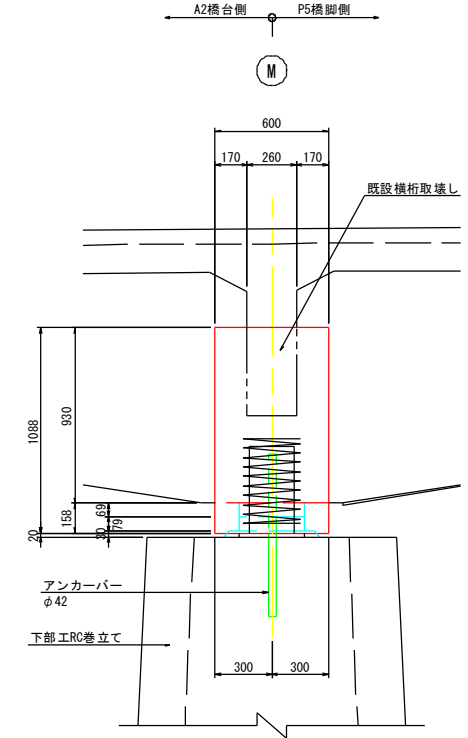
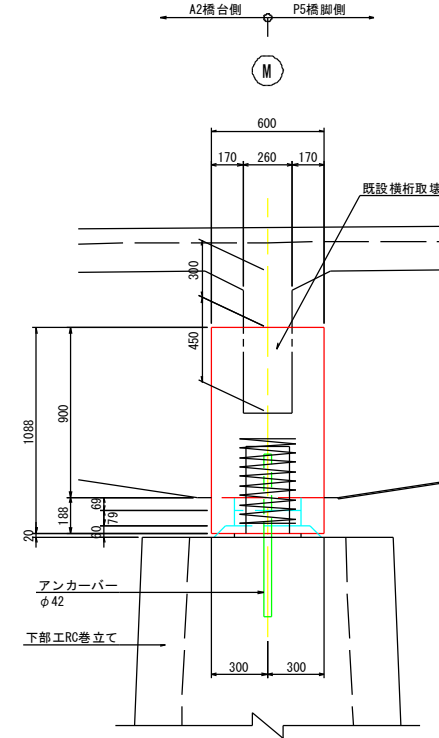
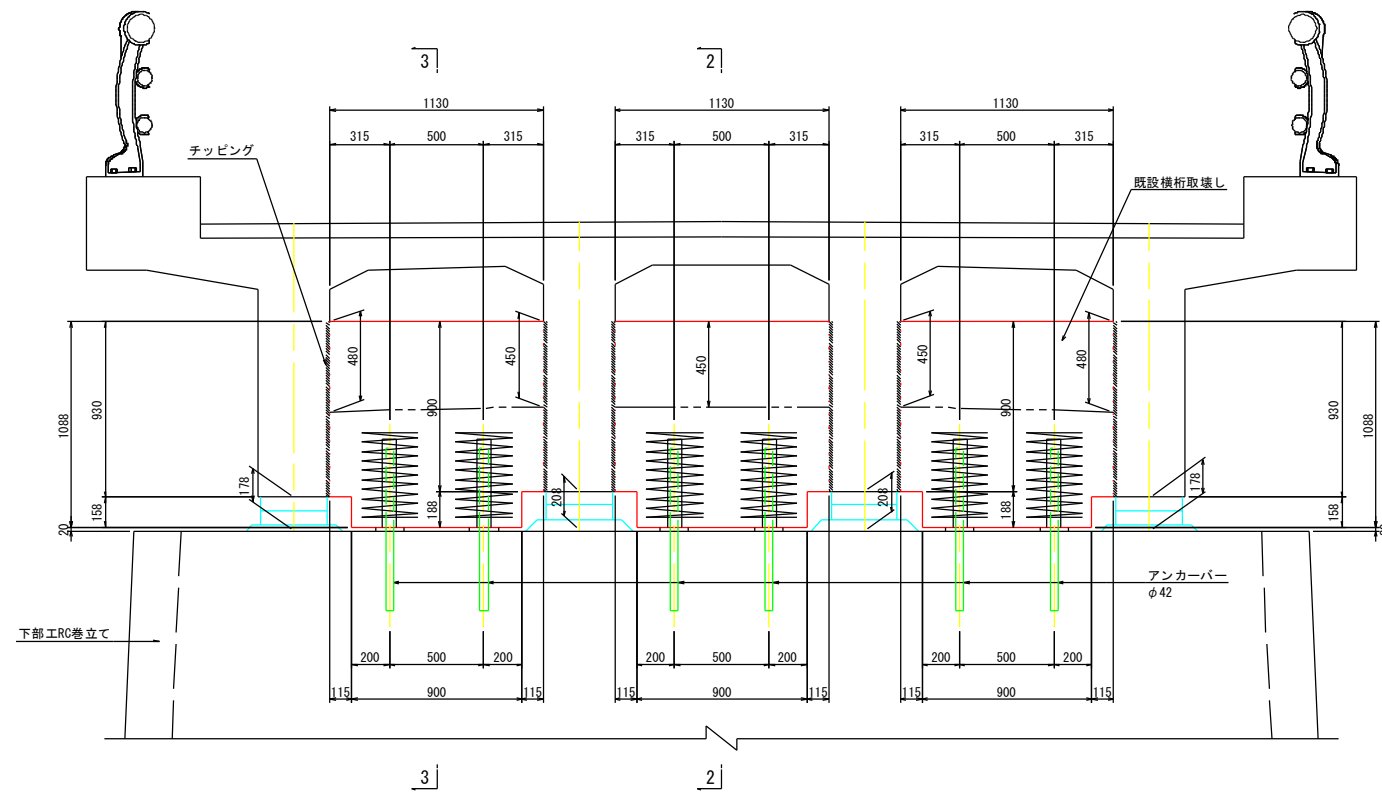
P6橋脚

正面図  
1-1

断面図

2-2

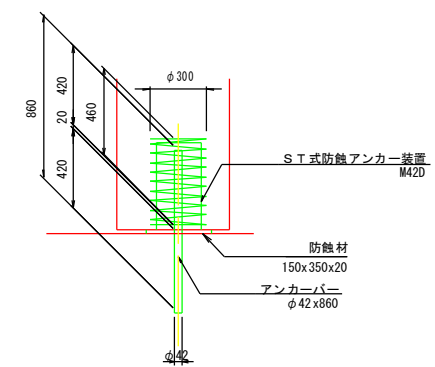
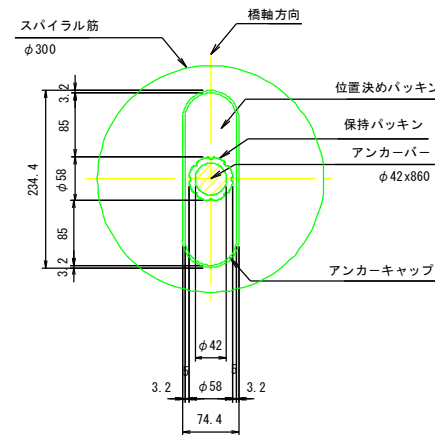
3-3



アンカーバー詳細図

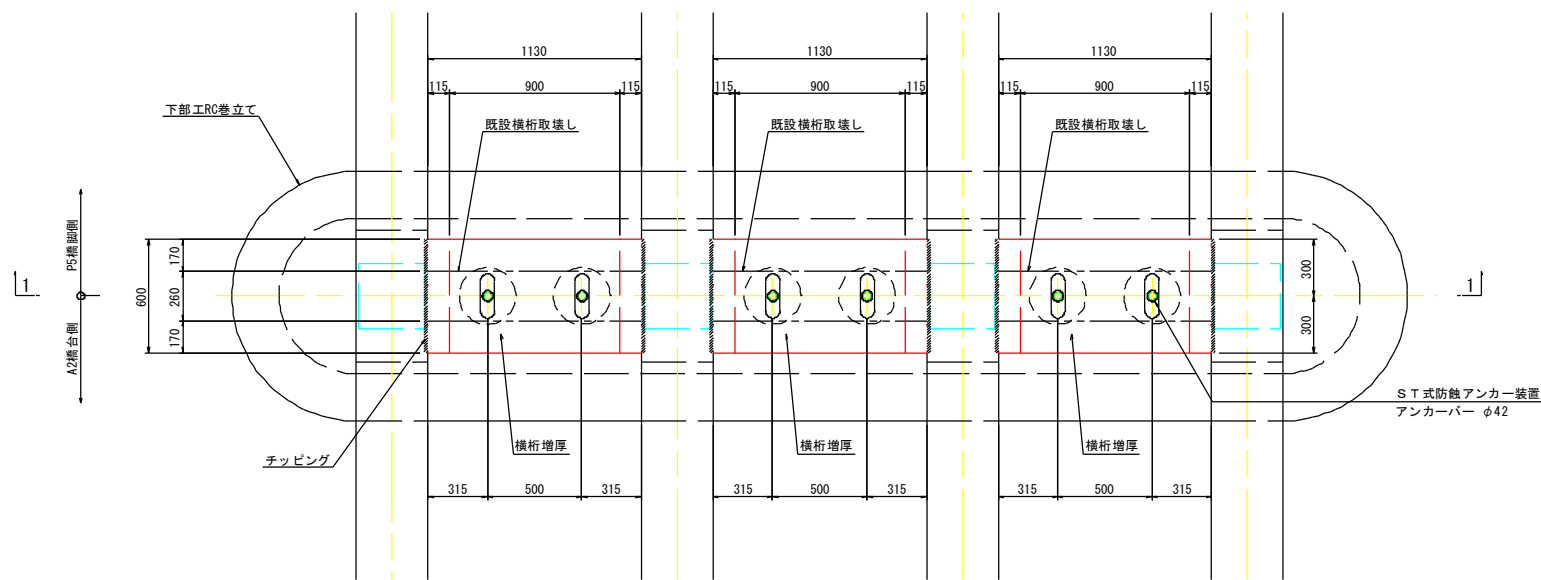
アンカーキャップ S=1:3

アンカー取付図 S=1:20



- 注)
1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
  2. コンクリート削孔は、鉄筋探索により既設鉄筋の位置を確認し、切断しないように施工すること。
  3. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチップングを十分行うこと。
  4. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。
  5. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

平面図



材料表 (可動部)

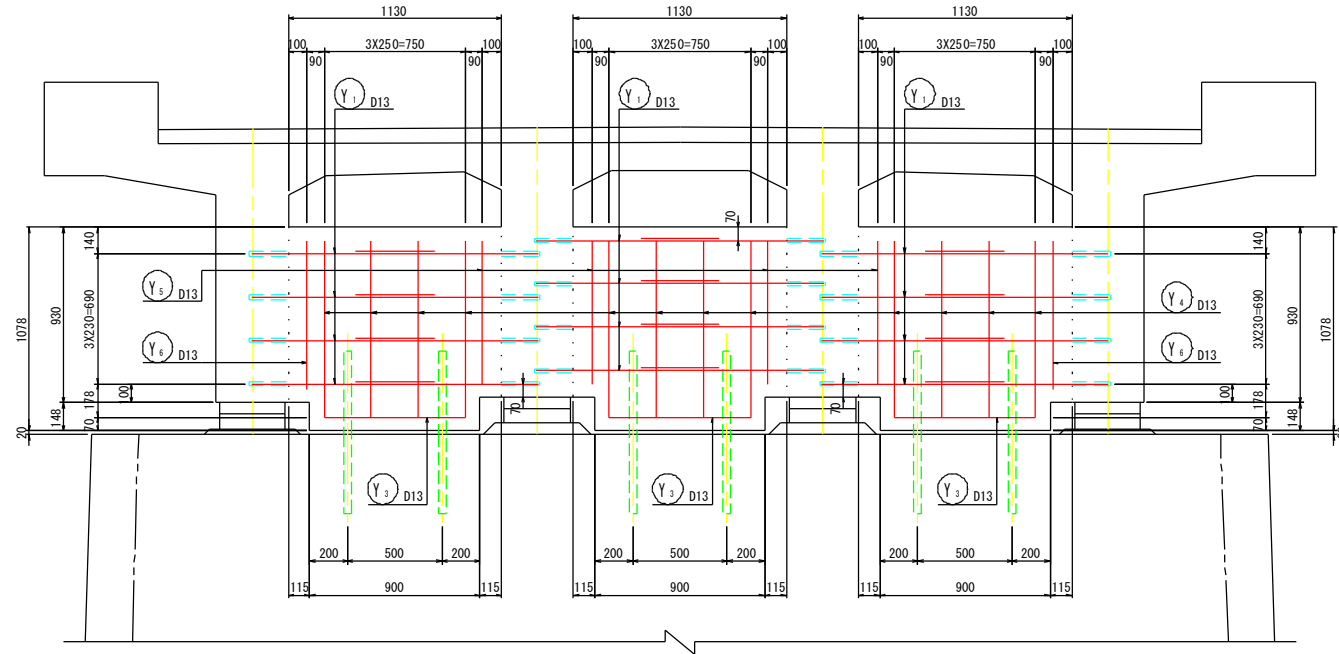
名称	寸法	材質	単位	数量	備考
S T 式防蝕アンカー装置	M420	S35CN、ポリエチレン、合成ゴム、SR235	組	6	ST-SGN12
防熱材	150x350x20	CRスポンジ	枚	6	

路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	横桁増厚構造図 (その6)		
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 7		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

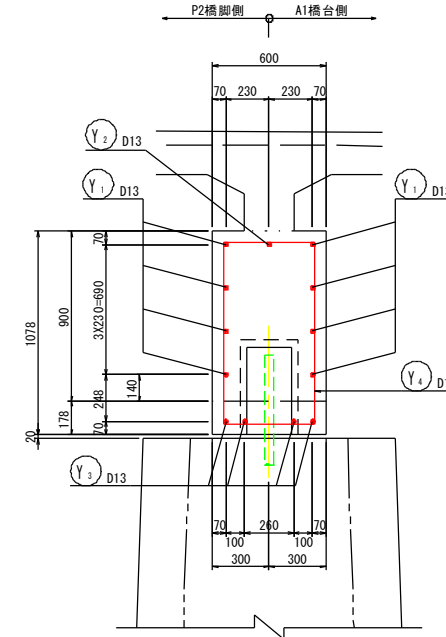
# 横桁増厚配筋図 (その1) S=1:20

(P1橋脚：横桁増厚)

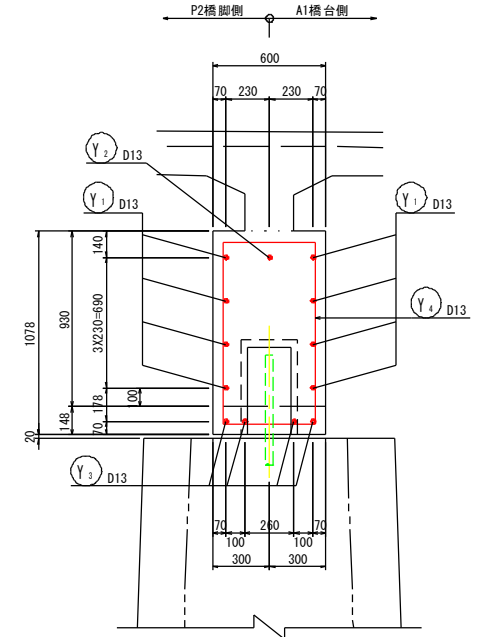
正面図



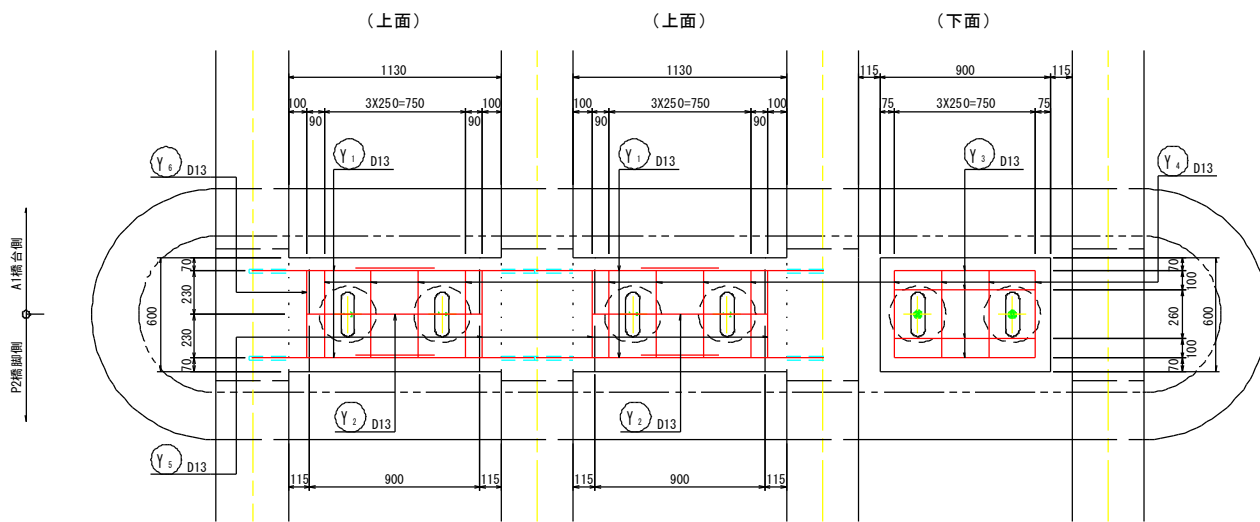
(中間部)



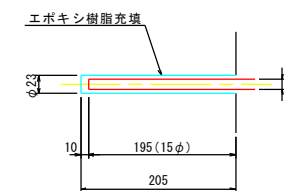
(端部)



平面図



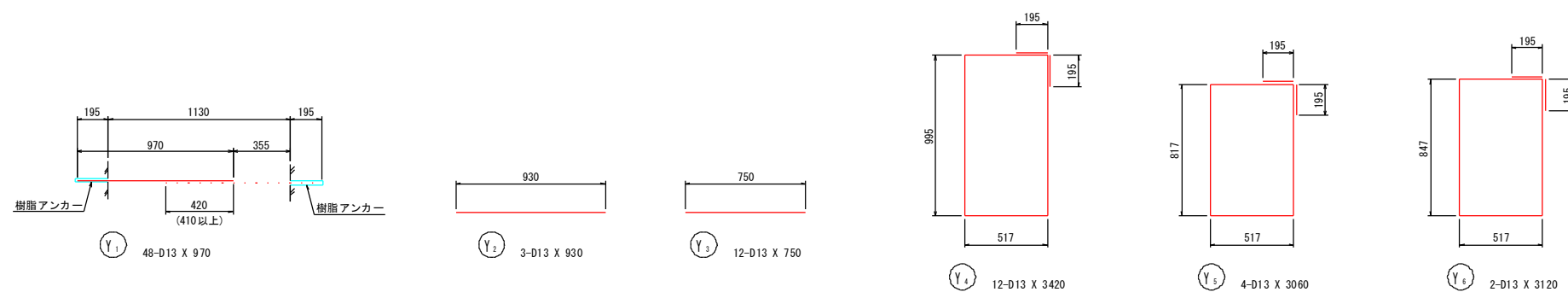
樹脂アンカー詳細図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
Y 1	D13	970	48	0.995	0.97	47	—
Y 2	D13	930	3	0.995	0.93	3	—
Y 3	D13	750	12	0.995	0.75	9	—
Y 4	D13	3420	12	0.995	3.40	41	□
Y 5	D13	3060	4	0.995	3.04	12	□
Y 6	D13	3120	2	0.995	3.10	6	□
118							
合計 D13					118 kg		
総質量					118 kg		
アンカー削孔数 (φ23 L=205)				48 本			

- 注) 1. 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、既設鉄筋を切断しないものとする。  
 3. 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理(チッピング)を行うこと。  
 4. 現地で既設配筋調査後、適切な加工形状とすること。  
 5. アンカーバーと鉄筋が干渉する場合は干渉しない位置へ配置すること。



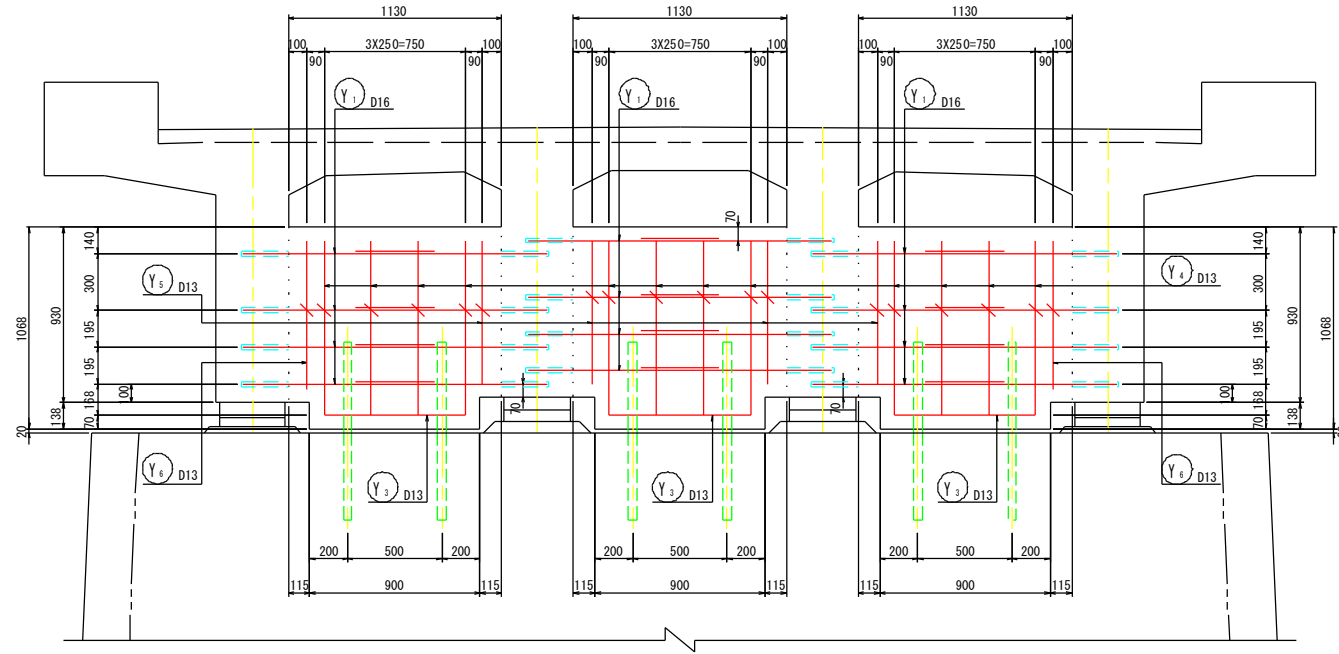
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図名	横桁増厚配筋図(その1)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 8		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			



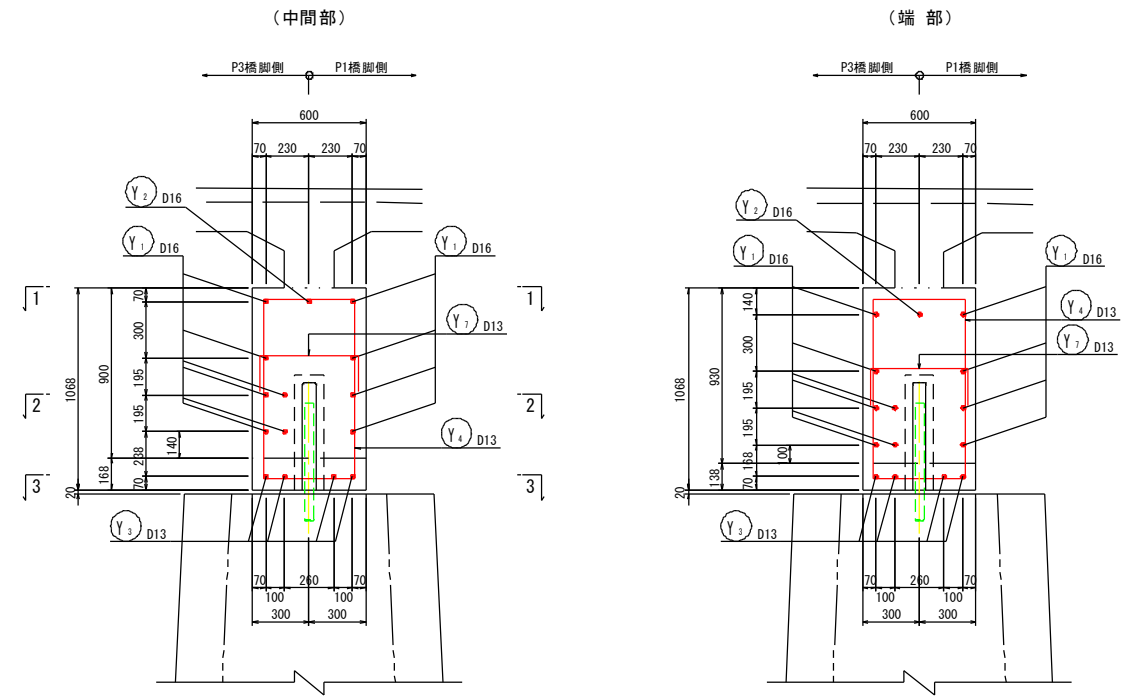
# 横桁増厚配筋図 (その2) S=1:20

(P2橋脚：横桁増厚)

正面図

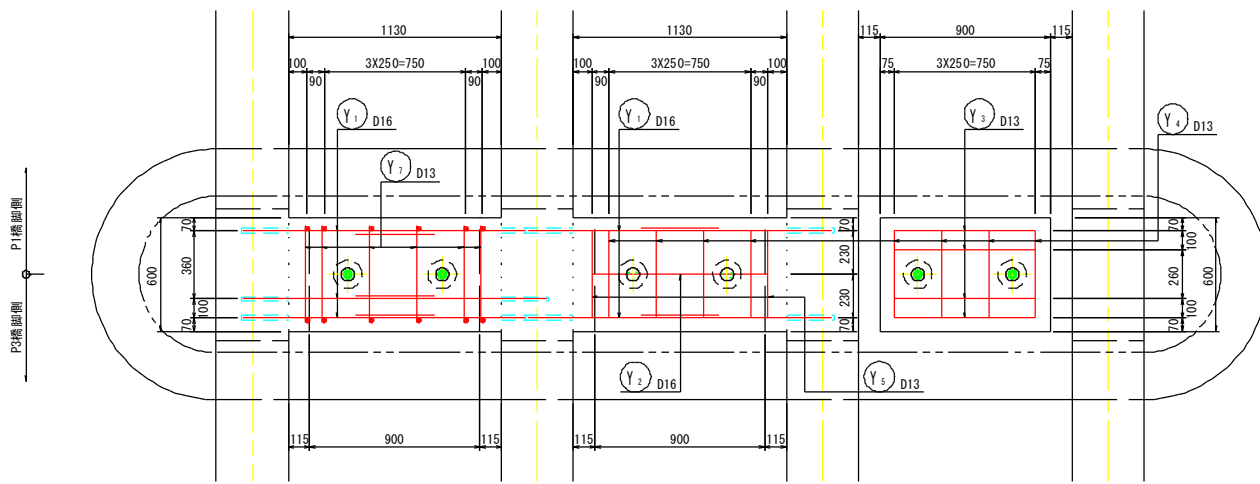


断面図

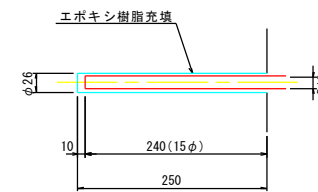


平面図

2-2 (中間部) 1-1 (上面) 3-3 (下面)



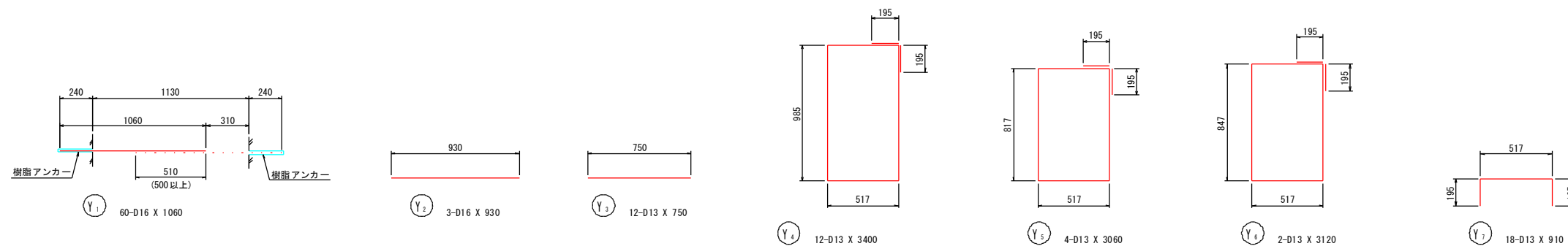
樹脂アンカー詳細図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
Y 1	D16	1060	60	1.56	1.65	99	—	
Y 2	D16	930	3	1.56	1.45	4	—	
Y 3	D13	750	12	0.995	0.75	9	—	
Y 4	D13	3400	12	0.995	3.38	41	□	
Y 5	D13	3060	4	0.995	3.04	12	□	
Y 6	D13	3120	2	0.995	3.10	6	□	
Y 7	D13	910	18	0.995	0.91	16	□	
							187	
合計 D16						103 kg		
D13						84 kg		
総質量						187 kg		
アンカー削孔数 (φ26 L=250)						60 本		

- 注) 1. 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、既設鉄筋を切断しないものとする。  
 3. 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理 (チッピング) を行うこと。  
 4. 現地で既設配筋調査後、適切な加工形状とすること。  
 5. アンカーバーと鉄筋が干渉する場合は干渉しない位置へ配置すること。

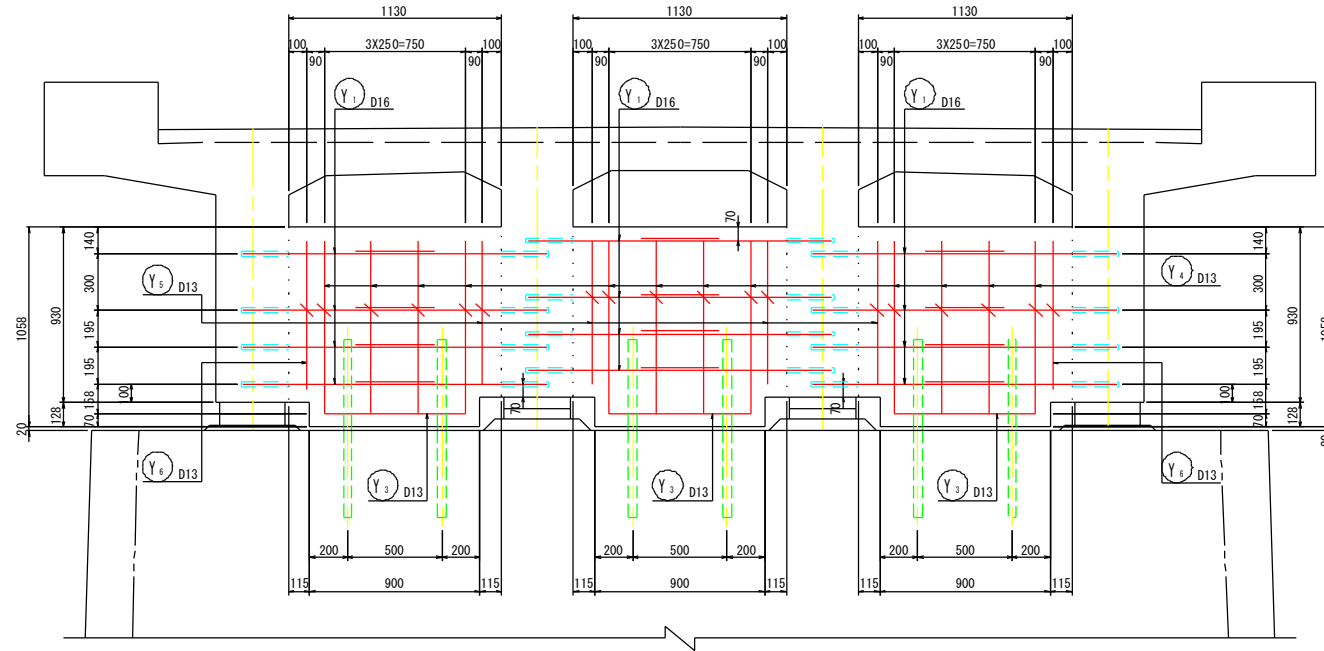


路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	横桁増厚配筋図 (その2)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 9		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

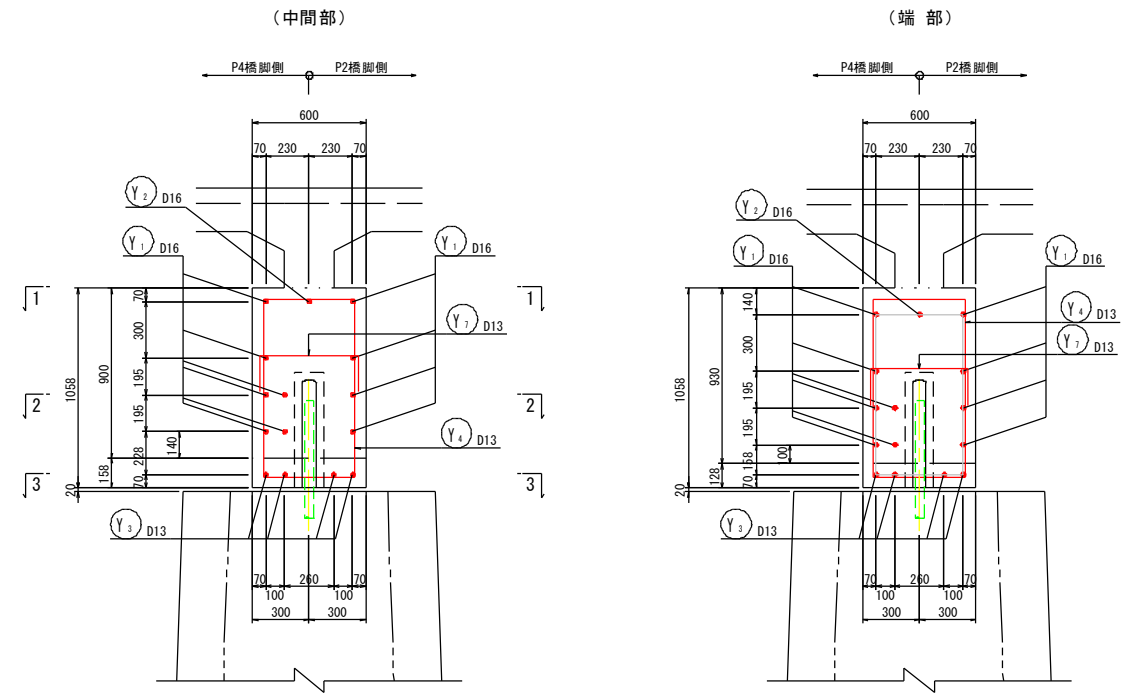
# 横桁増厚配筋図 (その3) S=1:20

(P3橋脚：横桁増厚)

正面図

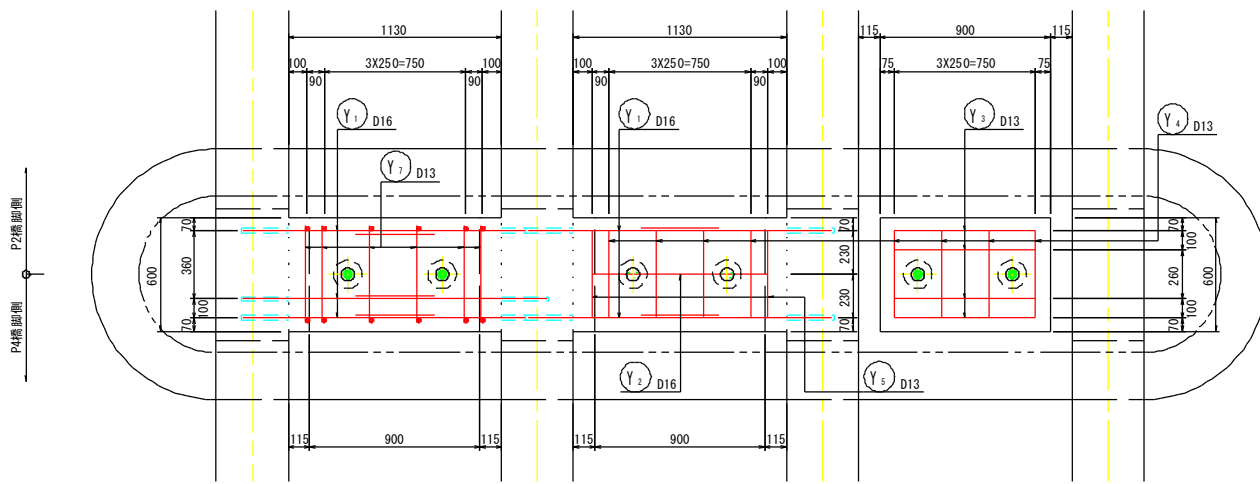


断面図

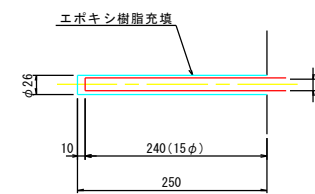


平面図

2-2 (中間部) 1-1 (上面) 3-3 (下面)



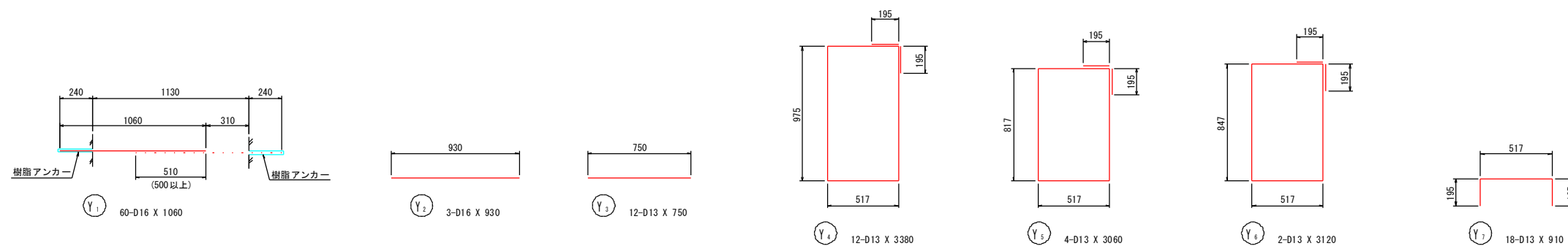
樹脂アンカー詳細図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
Y 1	D16	1060	60	1.56	1.65	99	—
Y 2	D16	930	3	1.56	1.45	4	—
Y 3	D13	750	12	0.995	0.75	9	—
Y 4	D13	3380	12	0.995	3.36	40	□
Y 5	D13	3060	4	0.995	3.04	12	□
Y 6	D13	3120	2	0.995	3.10	6	□
Y 7	D13	910	18	0.995	0.91	16	□
						186	
合計 D16					103 kg		
D13					83 kg		
総質量					186 kg		
アンカー削孔数 (φ26 L=250)					60 本		

- 注) 1. 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、既設鉄筋を切断しないものとする。  
 3. 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理 (チッピング) を行うこと。  
 4. 現地で既設配筋調査後、適切な加工形状とすること。  
 5. アンカーバーと鉄筋が干渉する場合は干渉しない位置へ配置すること。



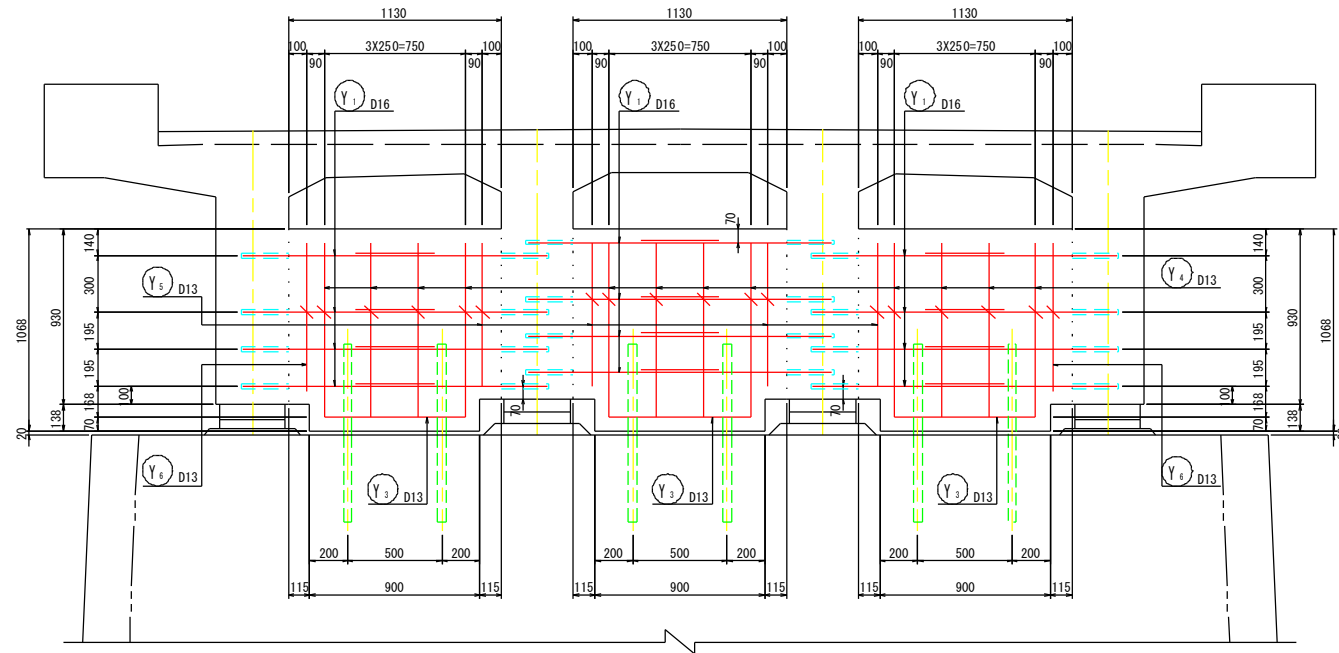
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	横桁増厚配筋図 (その3)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 10		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 横桁増厚配筋図 (その4)

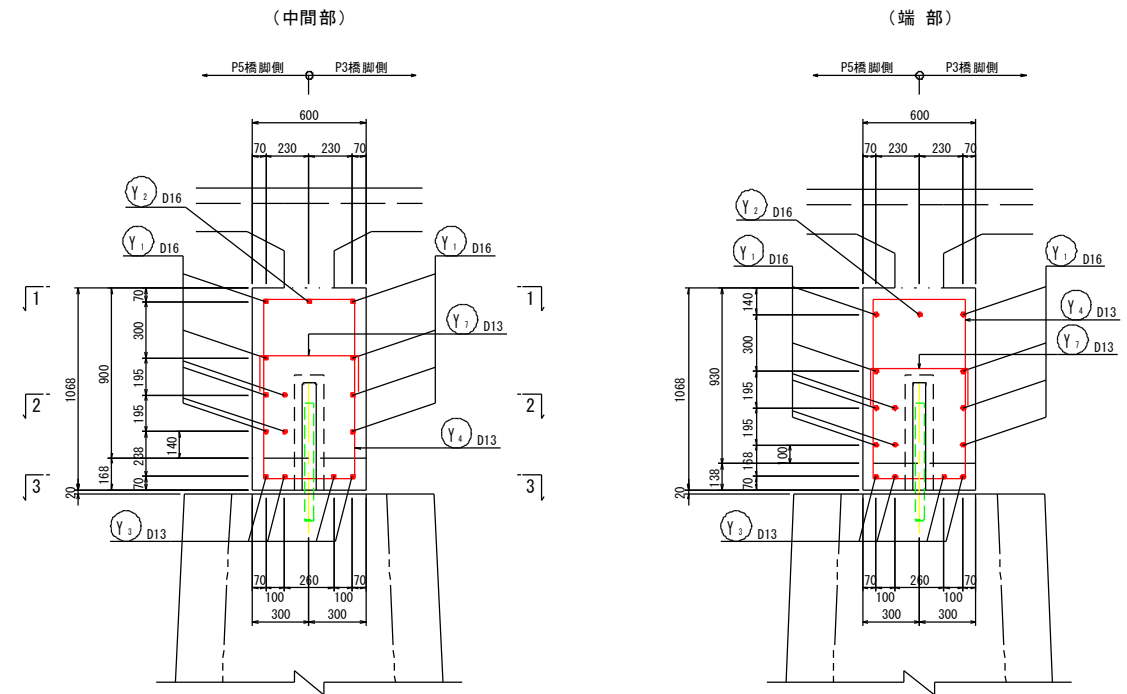
S=1:20

(P4橋脚：横桁増厚)

正面図

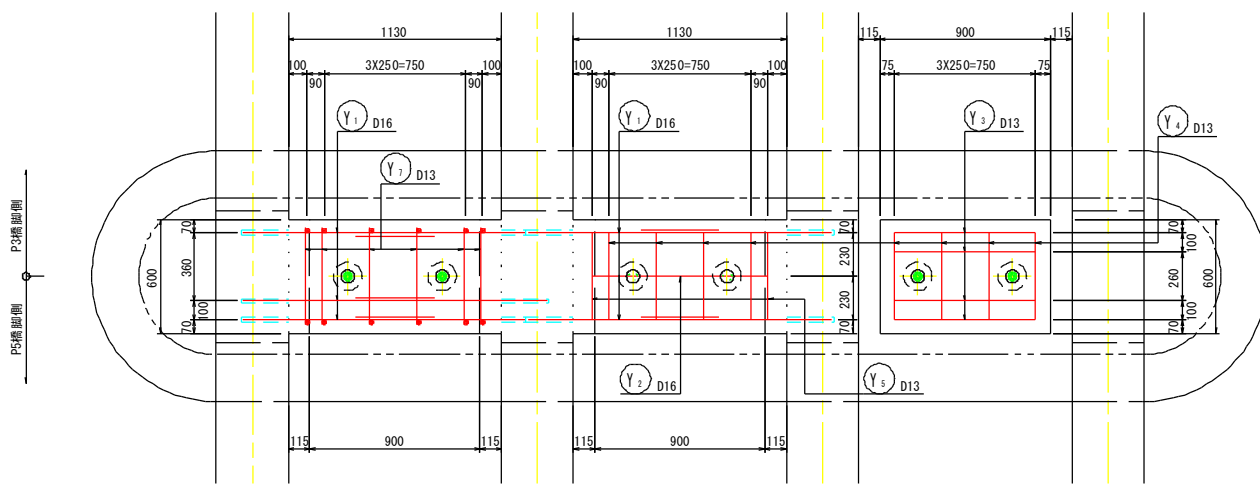


断面図

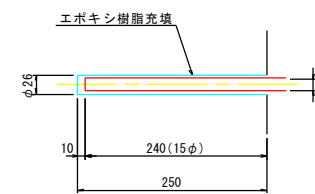


平面図

2-2 (中間部) 1-1 (上面) 3-3 (下面)



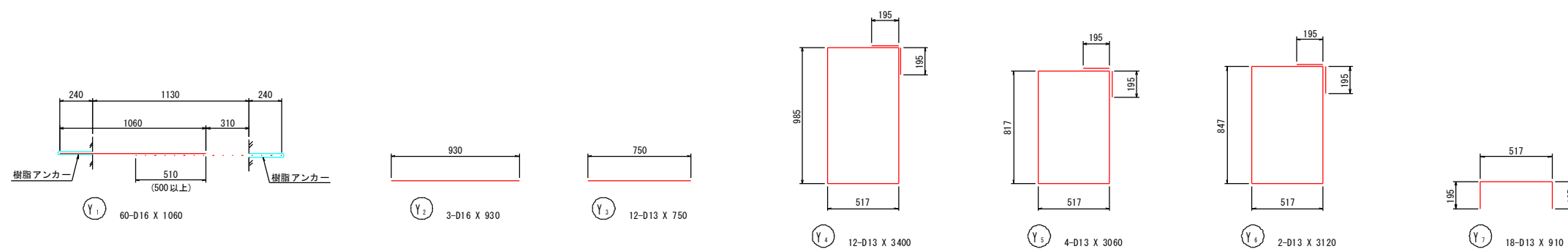
樹脂アンカー詳細図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
Y 1	D16	1060	60	1.56	1.65	99	—	
Y 2	D16	930	3	1.56	1.45	4	—	
Y 3	D13	750	12	0.995	0.75	9	—	
Y 4	D13	3400	12	0.995	3.38	41	□	
Y 5	D13	3060	4	0.995	3.04	12	□	
Y 6	D13	3120	2	0.995	3.10	6	□	
Y 7	D13	910	18	0.995	0.91	16	□	
							187	
合計 D16						103 kg		
D13						84 kg		
総質量						187 kg		
アンカー削孔数 (φ26 L=250)						60 本		

- 注) 1. 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、既設鉄筋を切断しないものとする。  
 3. 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理 (チッピング) を行うこと。  
 4. 現地で既設配筋調査後、適切な加工形状とすること。  
 5. アンカーバーと鉄筋が干渉する場合は干渉しない位置へ配置すること。

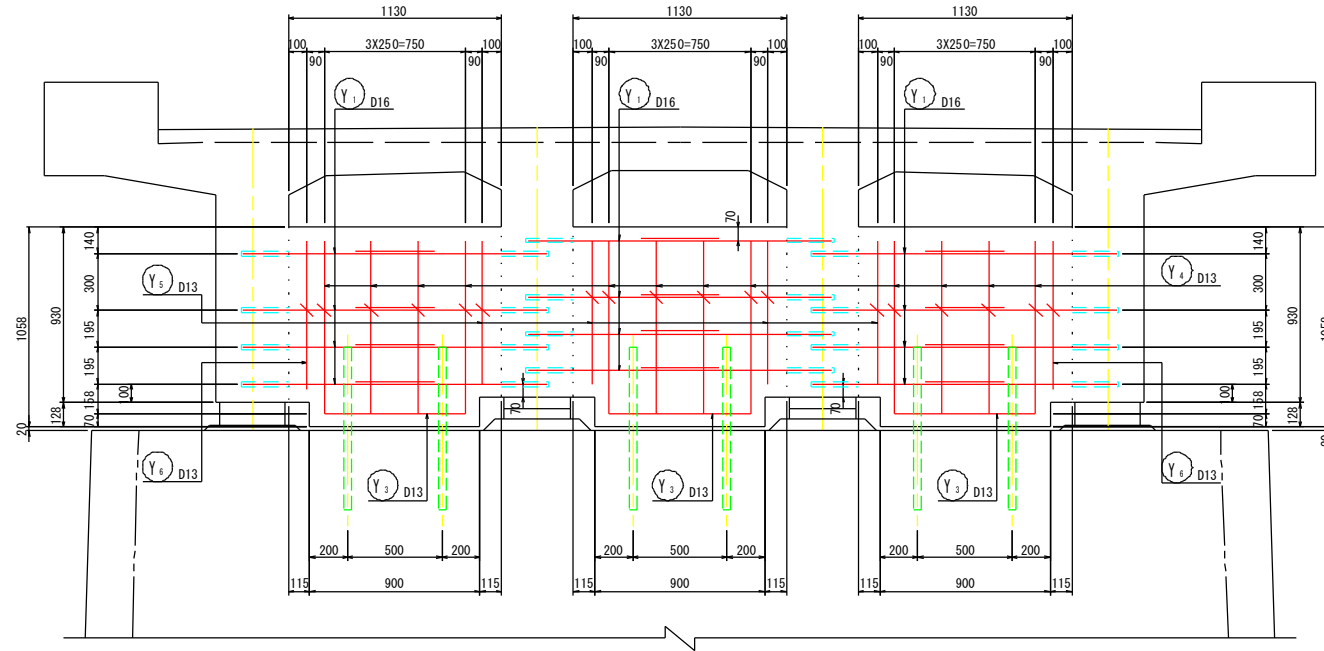


路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	横桁増厚配筋図 (その4)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 11		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

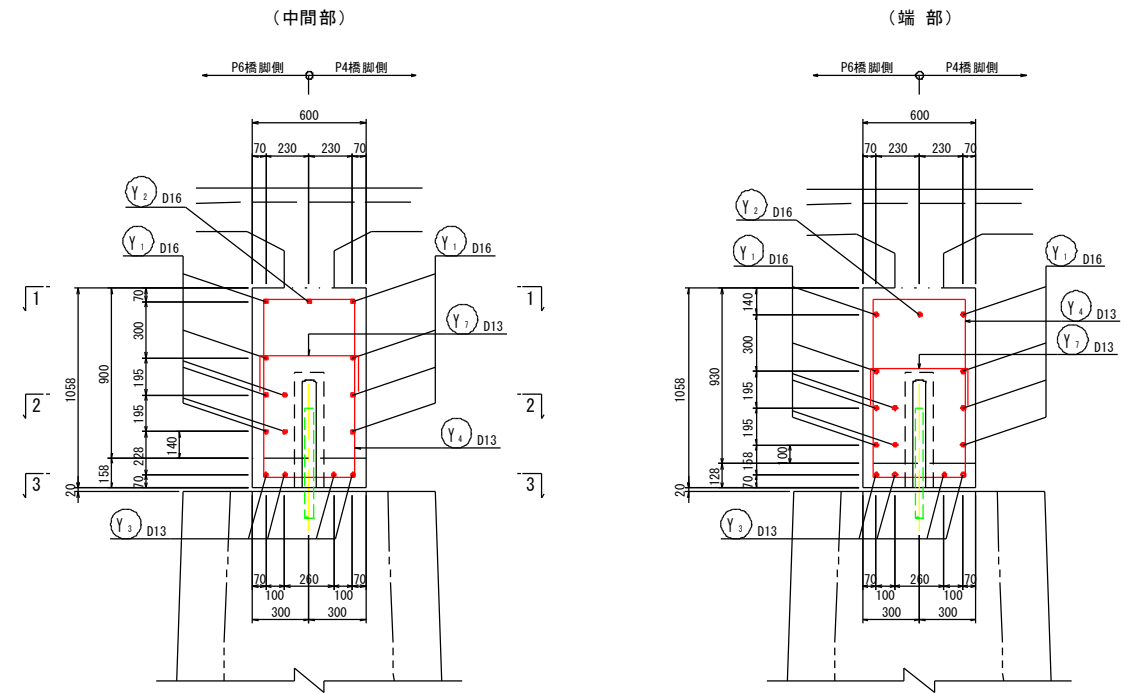
# 横桁増厚配筋図 (その5) S=1:20

(P5橋脚：横桁増厚)

正面図

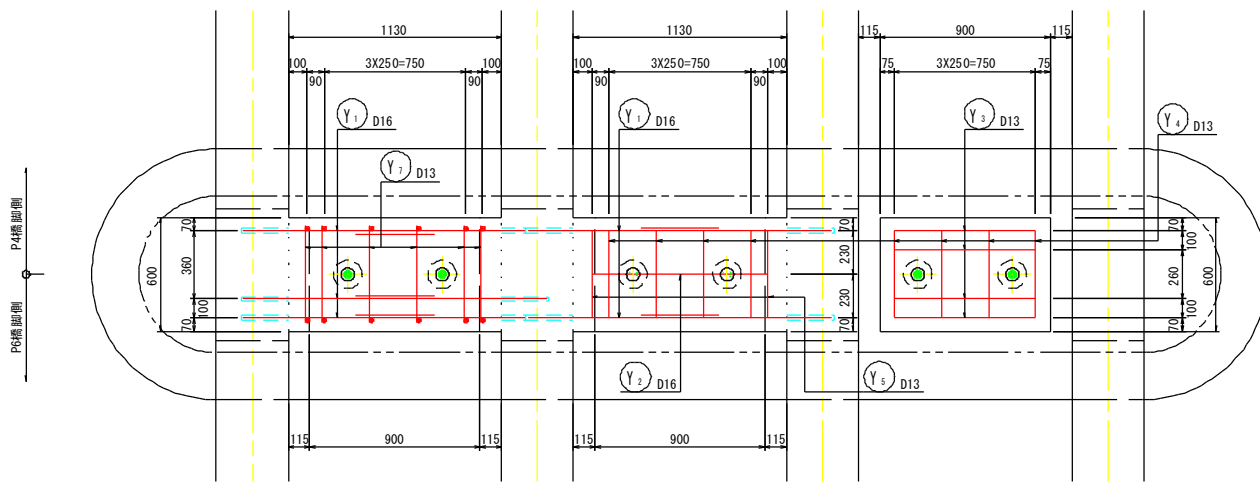


断面図

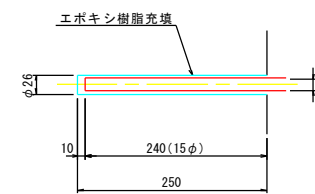


平面図

2-2 (中間部) 1-1 (上面) 3-3 (下面)



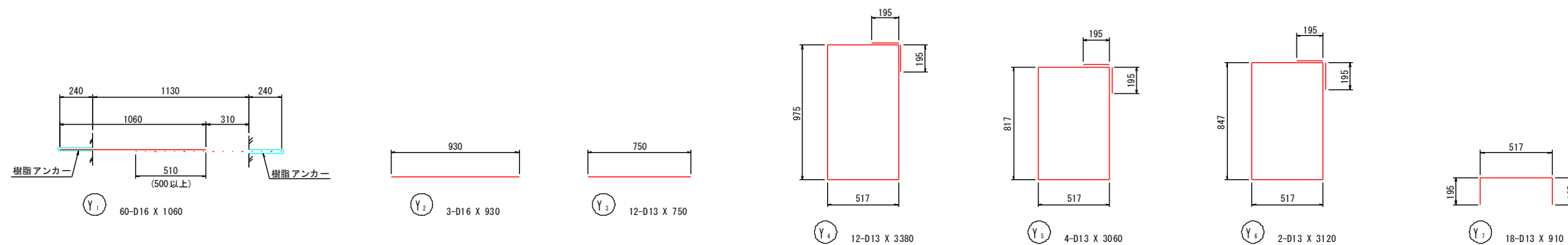
樹脂アンカー詳細図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
Y 1	D16	1060	60	1.56	1.65	99	—	
Y 2	D16	930	3	1.56	1.45	4	—	
Y 3	D13	750	12	0.995	0.75	9	—	
Y 4	D13	3380	12	0.995	3.36	40	□	
Y 5	D13	3060	4	0.995	3.04	12	□	
Y 6	D13	3120	2	0.995	3.10	6	□	
Y 7	D13	910	18	0.995	0.91	16	□	
							186	
合計 D16					103 kg			
D13					83 kg			
総質量					186 kg			
アンカー削孔数 (φ26 L=250)					60 本			

- 注) 1. 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、既設鉄筋を切断しないものとする。  
 3. 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理 (チッピング) を行うこと。  
 4. 現地で既設配筋調査後、適切な加工形状とすること。  
 5. アンカーバーと鉄筋が干渉する場合は干渉しない位置へ配置すること。

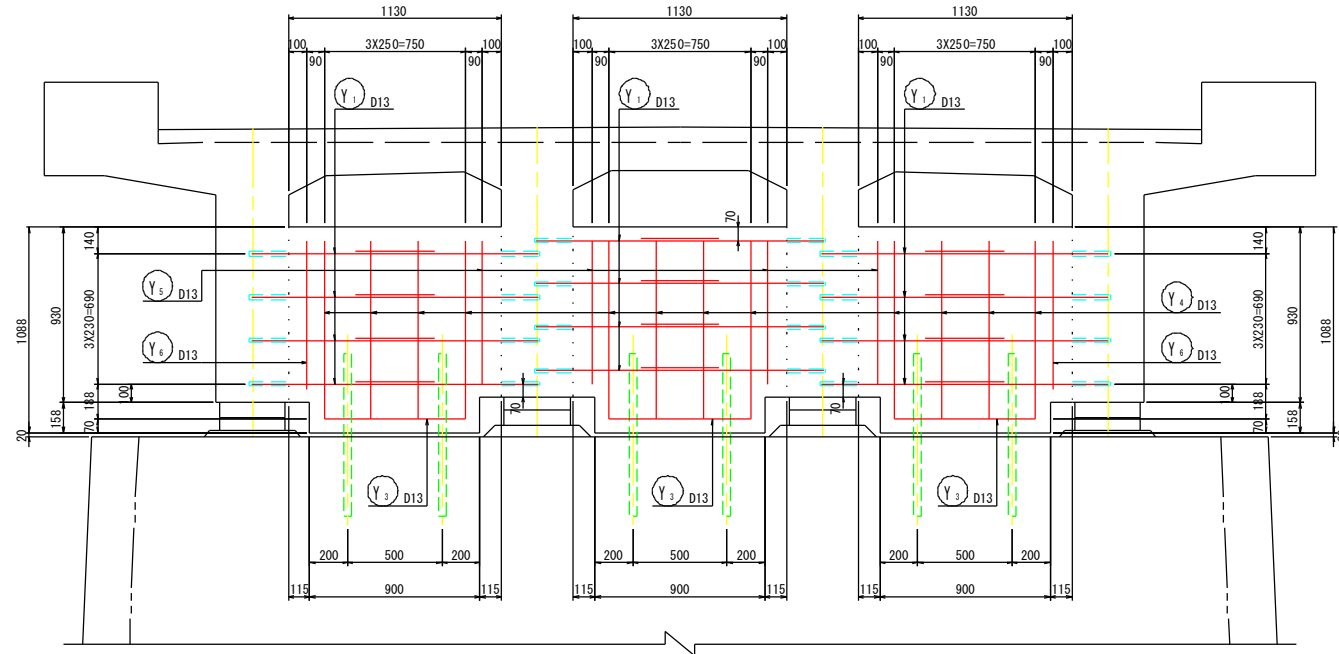


路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	横桁増厚配筋図 (その5)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 12		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

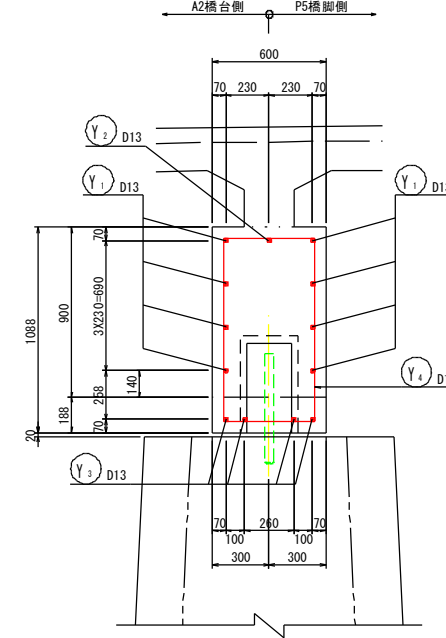
# 横桁増厚配筋図 (その6) S=1:20

(P6橋脚：横桁増厚)

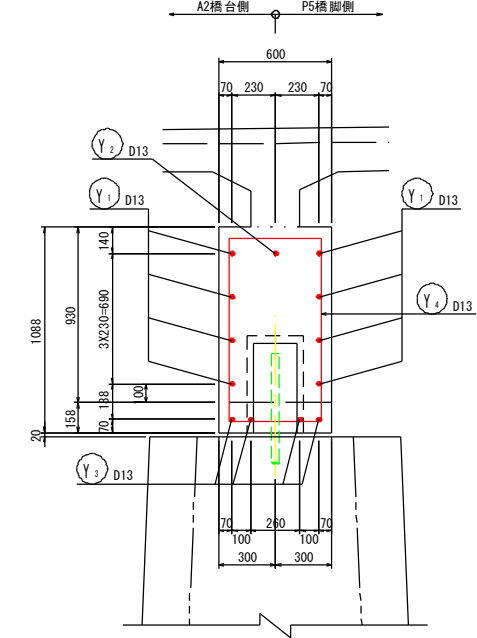
正面図



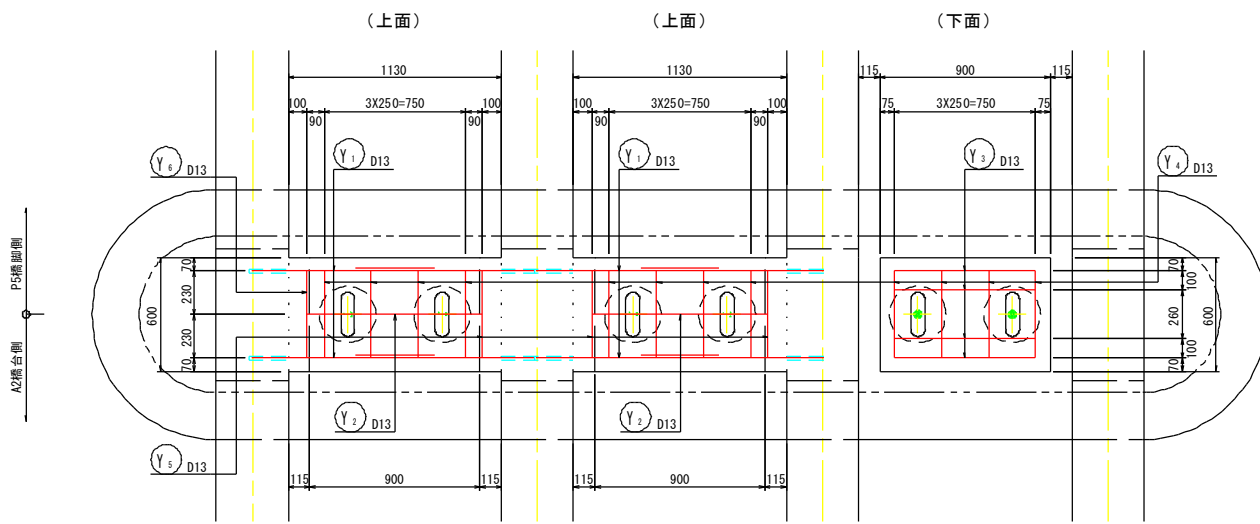
(中間部)



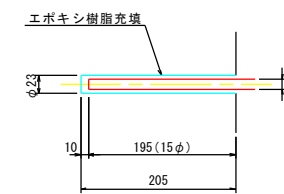
(端部)



平面図



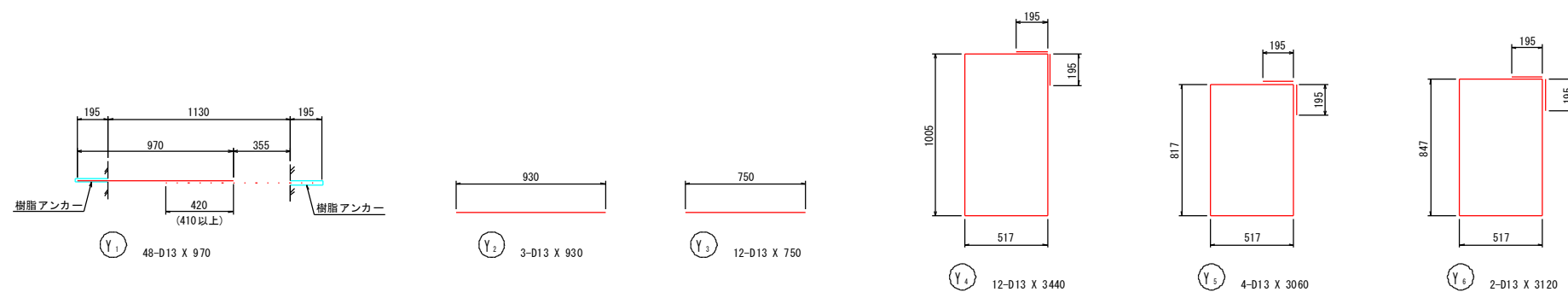
樹脂アンカー詳細図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要	
Y 1	D13	970	48	0.995	0.97	47	—	
Y 2	D13	930	3	0.995	0.93	3	—	
Y 3	D13	750	12	0.995	0.75	9	—	
Y 4	D13	3440	12	0.995	3.42	41	□	
Y 5	D13	3060	4	0.995	3.04	12	□	
Y 6	D13	3120	2	0.995	3.10	6	□	
							118	
合計 D13						118 kg		
総質量						118 kg		
アンカー削孔数 (φ23 L=205)						48 本		

- 注) 1. 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、既設鉄筋を切断しないものとする。  
 3. 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理(チッピング)を行うこと。  
 4. 現地で既設配筋調査後、適切な加工形状とすること。  
 5. アンカーバーと鉄筋が干渉する場合は干渉しない位置へ配置すること。



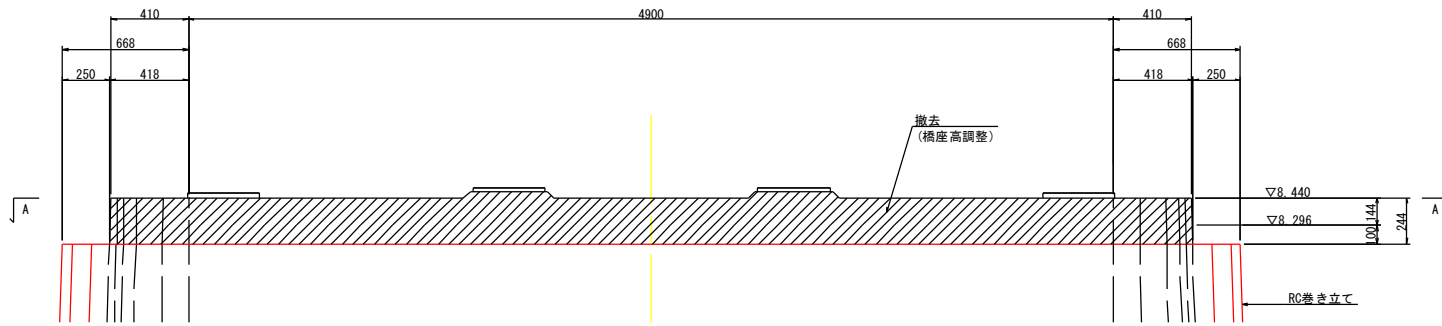
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図名	横桁増厚配筋図(その6)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 13		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 橋座改良詳細図(その1)

S=1:20

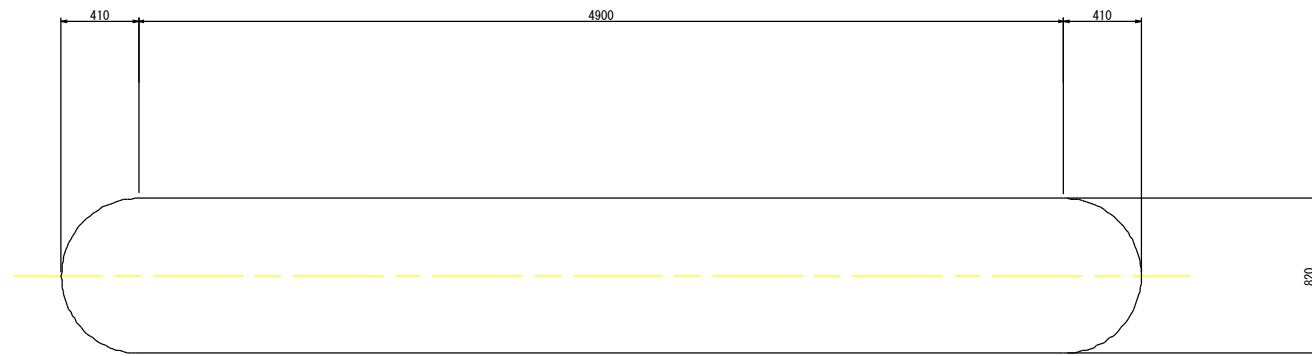
P1橋脚

撤去  
正面図

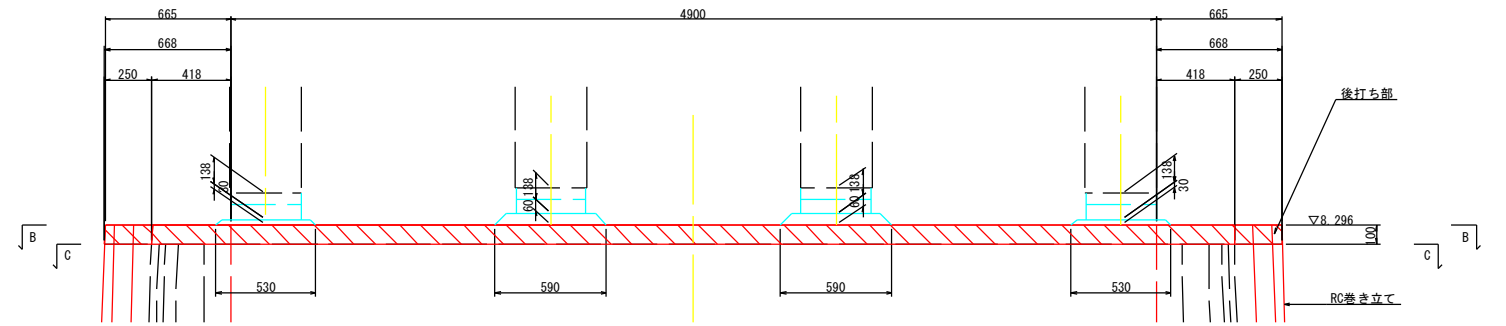


平面図

A - A

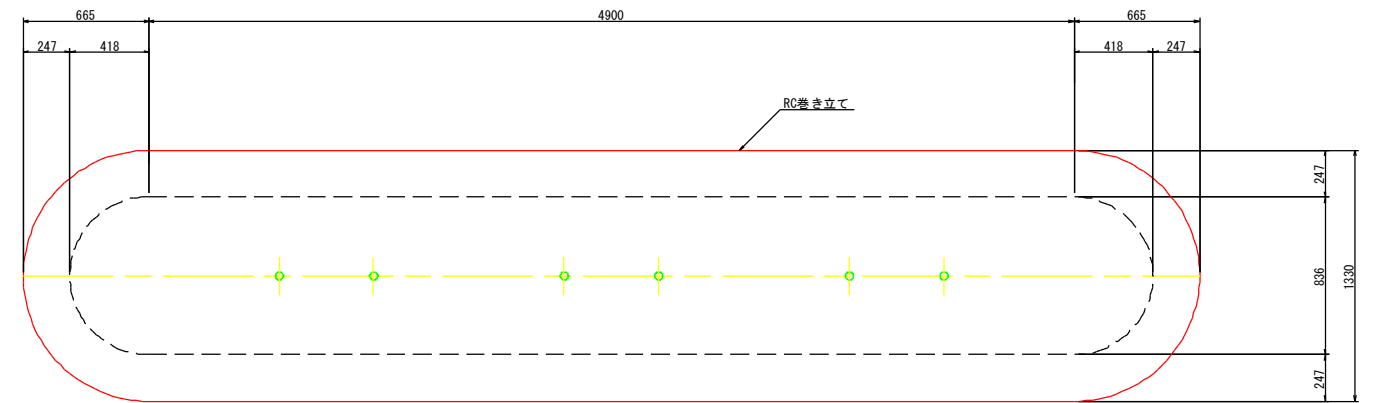


復旧  
正面図

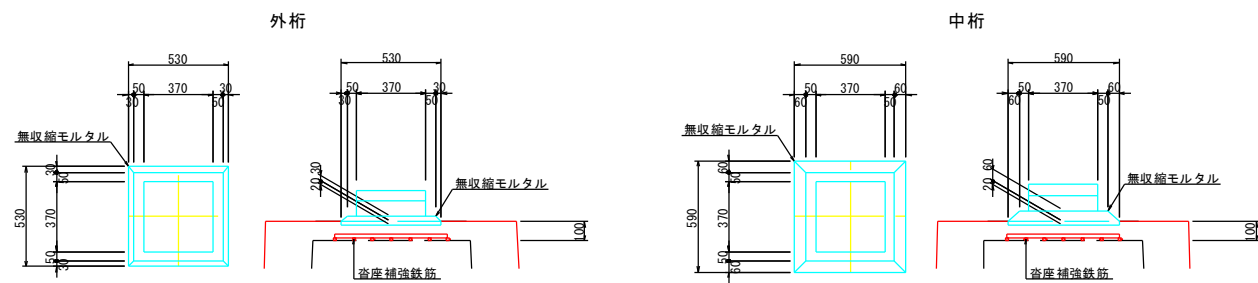


平面図

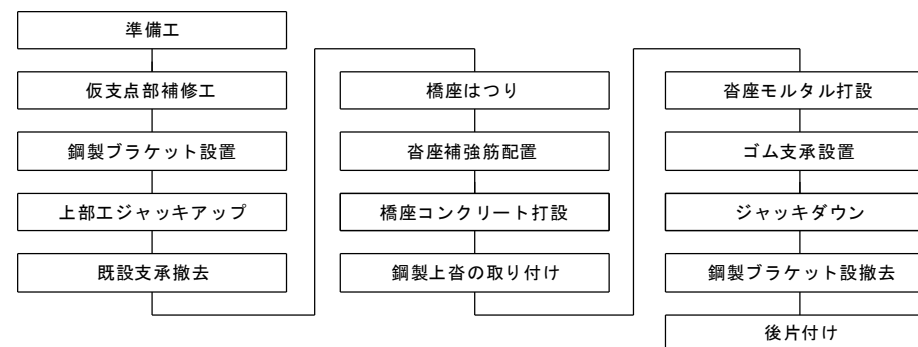
B - B



沓座詳細図

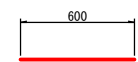


支承交換施工フロー



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	概要
H1	D16	600	56	1.56	0.936	52	
合計				D16		52 kg	
総質量						52 kg	



56-D16 X 600

- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチッピングを十分行うこと。  
 3. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。  
 4. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

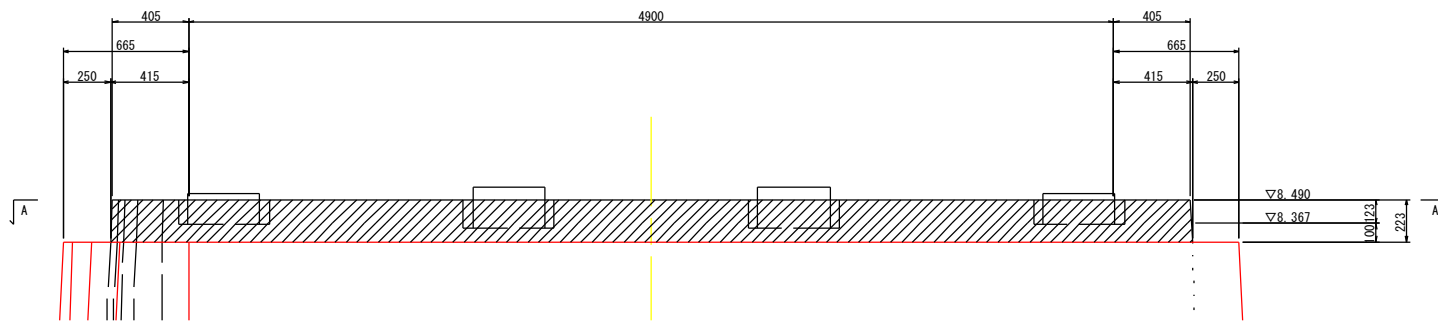
路線名	県道大栄赤碓線
県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)	
図名	橋座改良詳細図(その1)
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 24 葉中の内 14
令和 6 年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

# 橋座改良詳細図(その2)

S=1:20

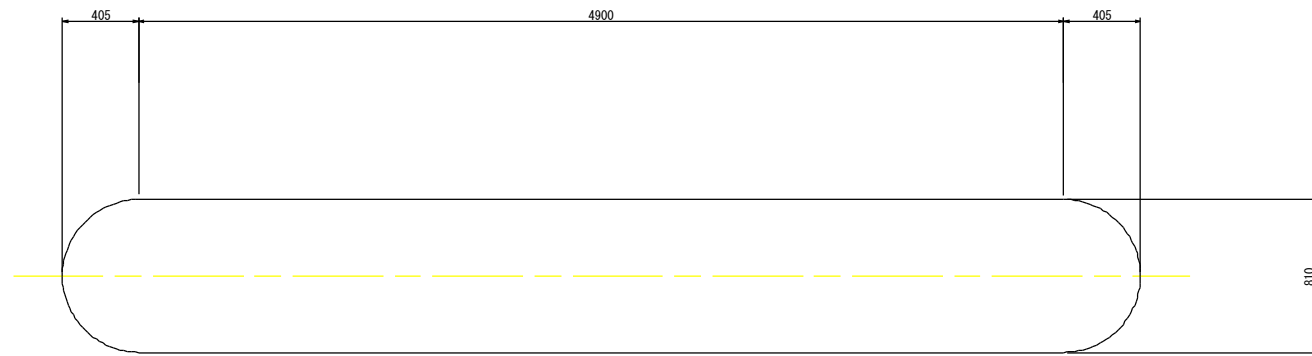
P2橋脚

撤去  
正面図

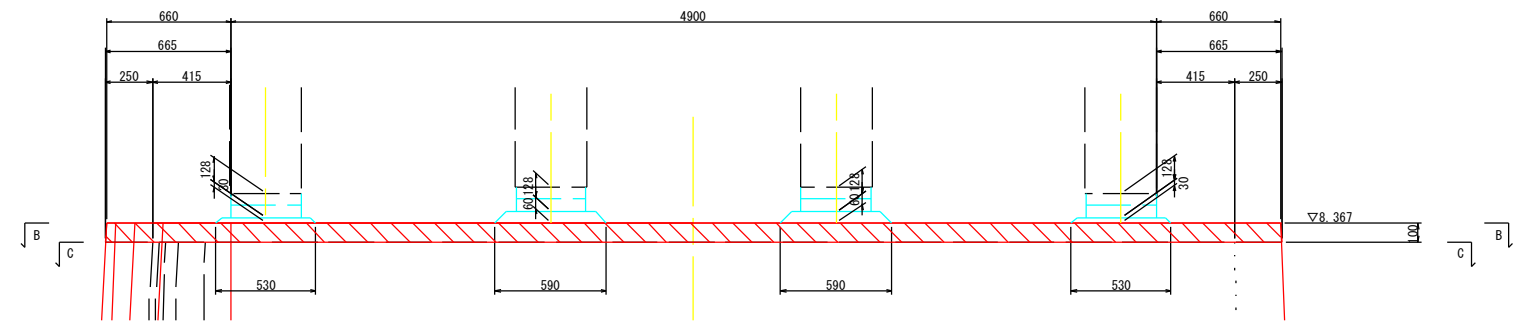


平面図

A - A

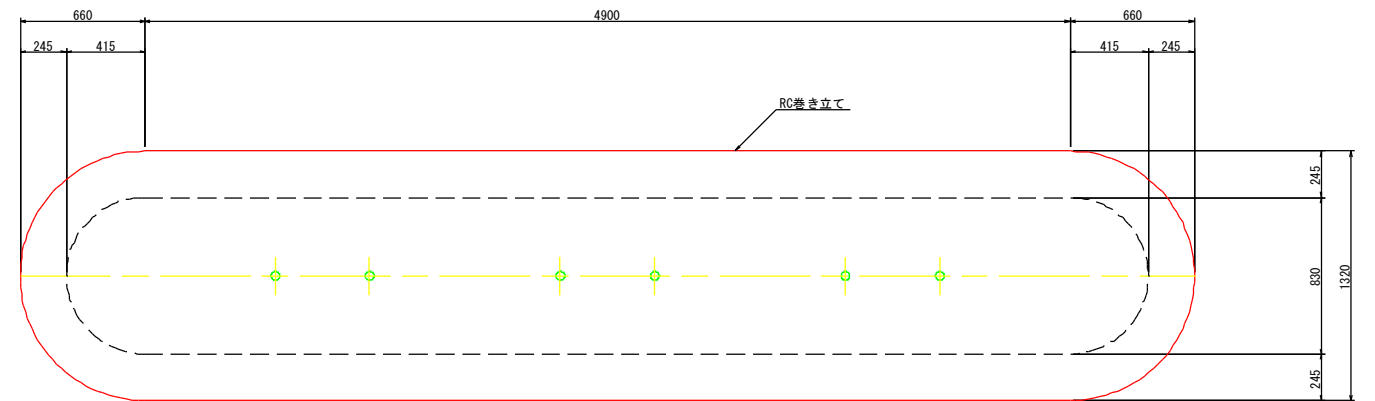


復旧  
正面図

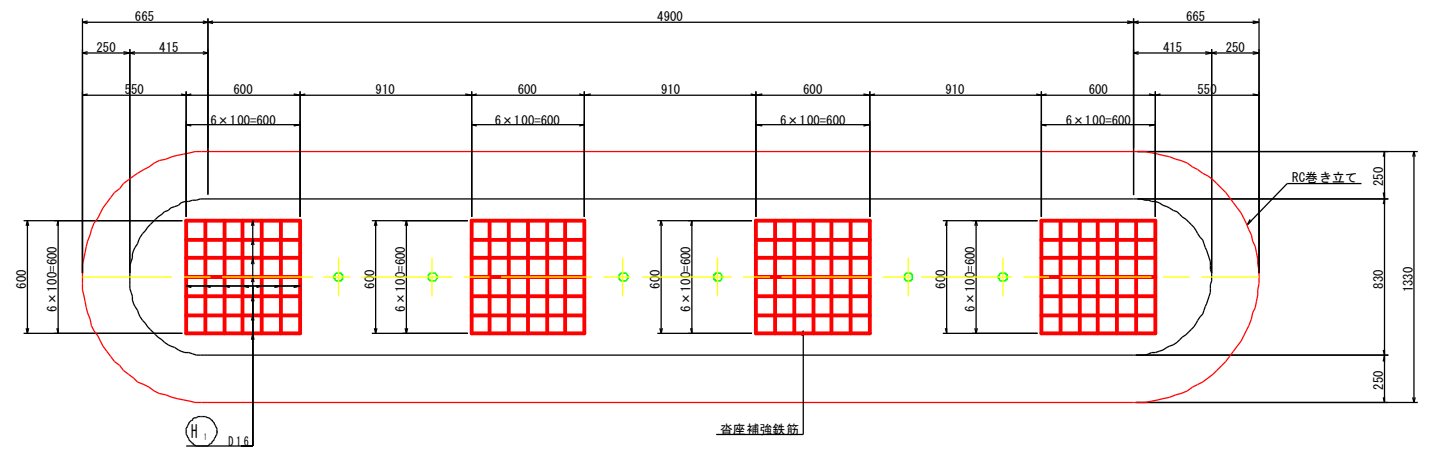


平面図

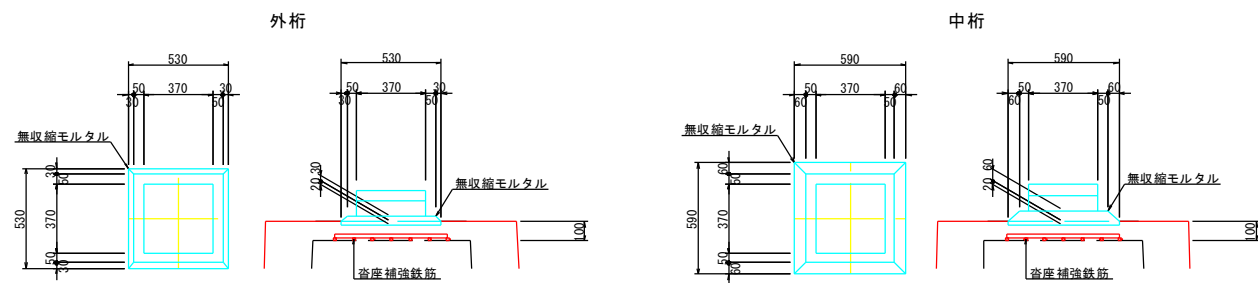
B - B



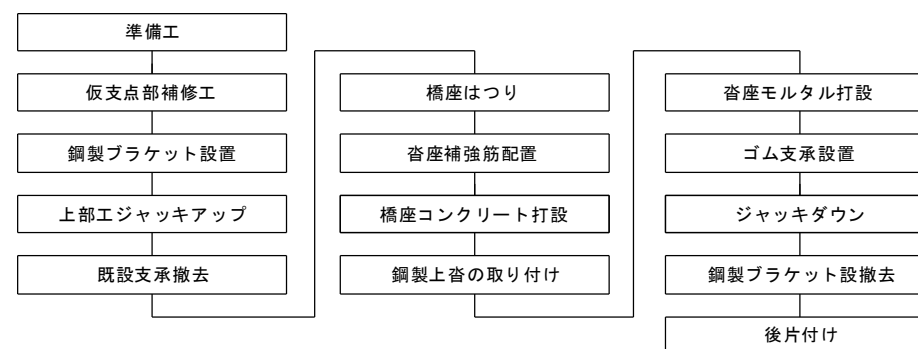
C - C



沓座詳細図

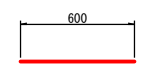


支承交換施工フロー



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備考
H1	D16	600	56	1.56	0.936	52	
合計 D16						52 kg	
総質量						52 kg	



H1 56-D16 X 600

- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチッピングを十分行うこと。  
 3. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21N/mm^2$ である。  
 4. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24N/mm^2$ とする。

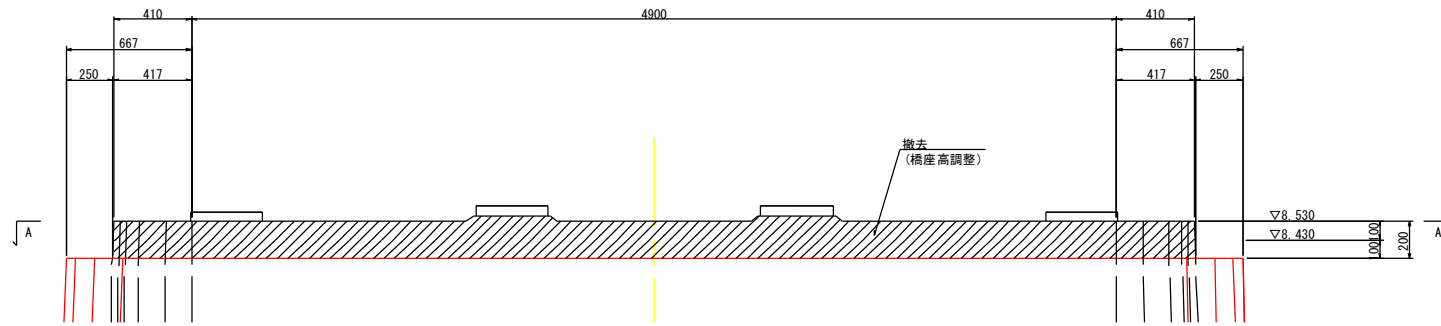
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図名	橋座改良詳細図(その2)		
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 15		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 橋座改良詳細図(その3)

S=1:20

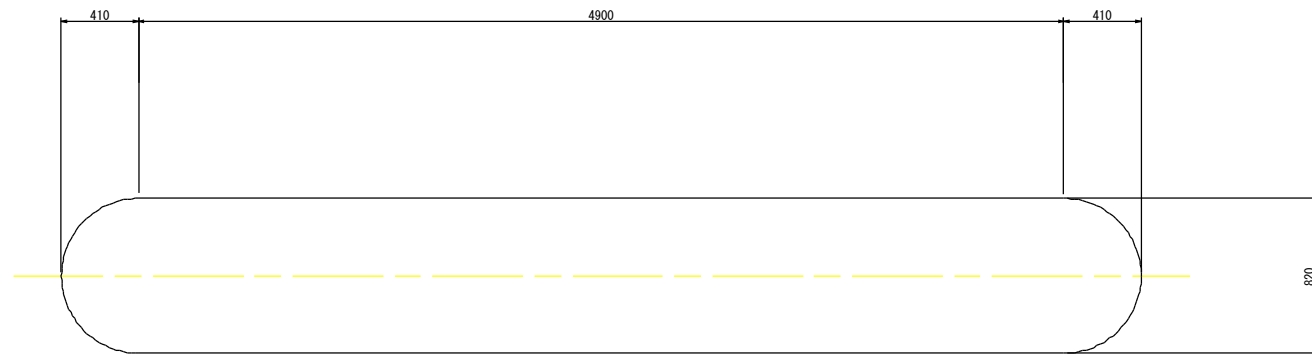
P3橋脚

撤去  
正面図

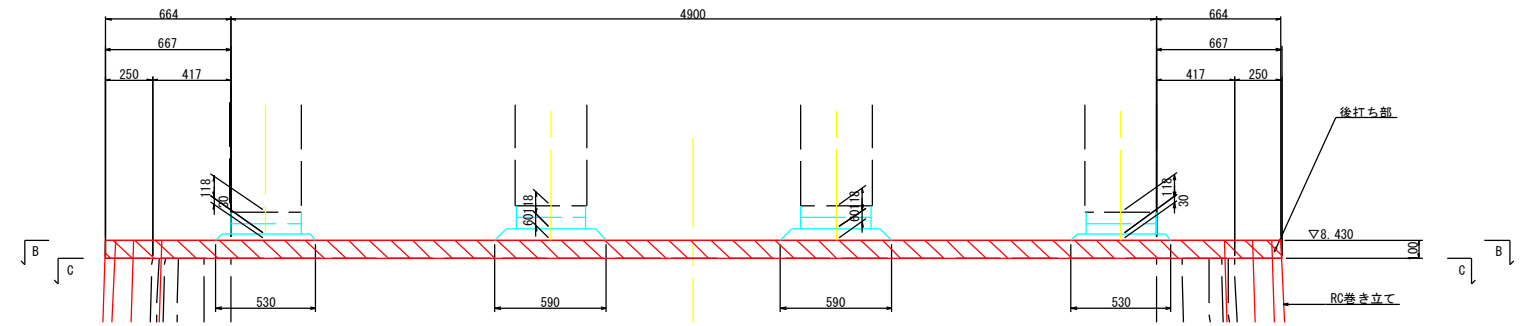


平面図

A - A

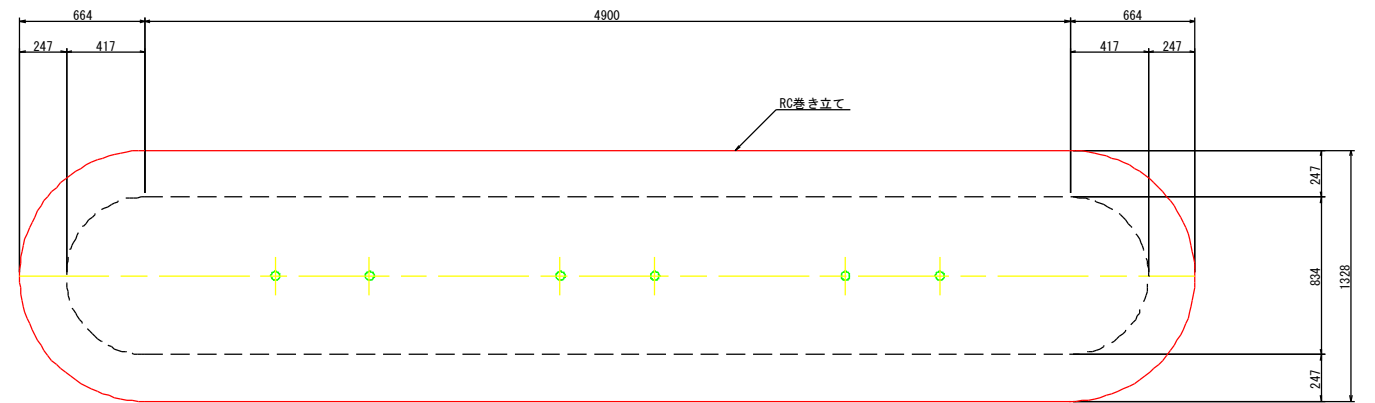


復旧  
正面図

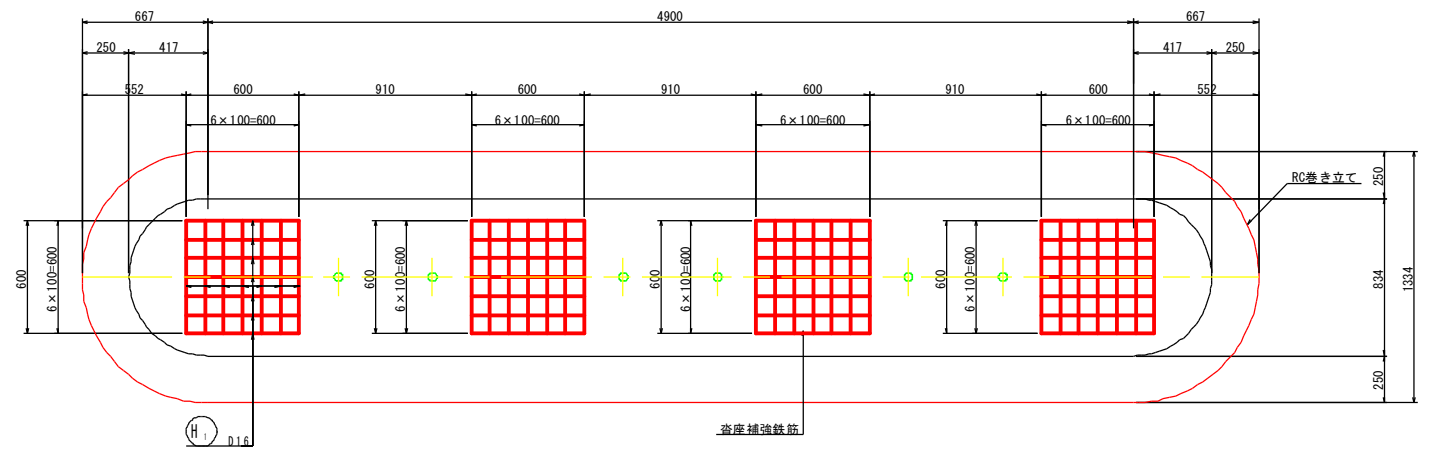


平面図

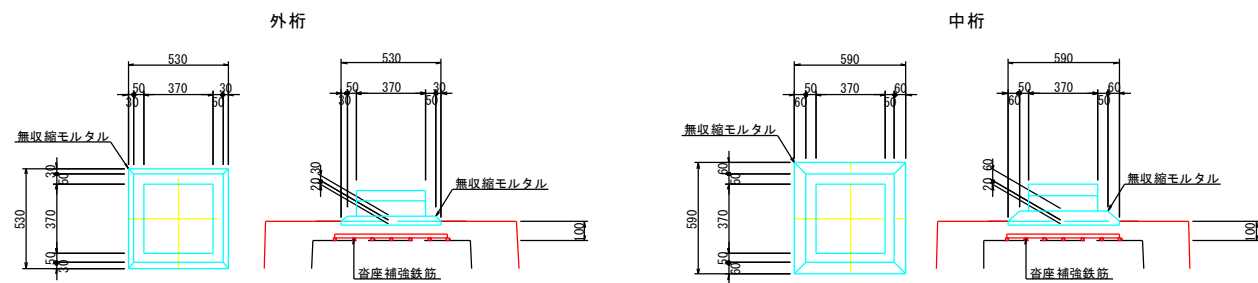
B - B



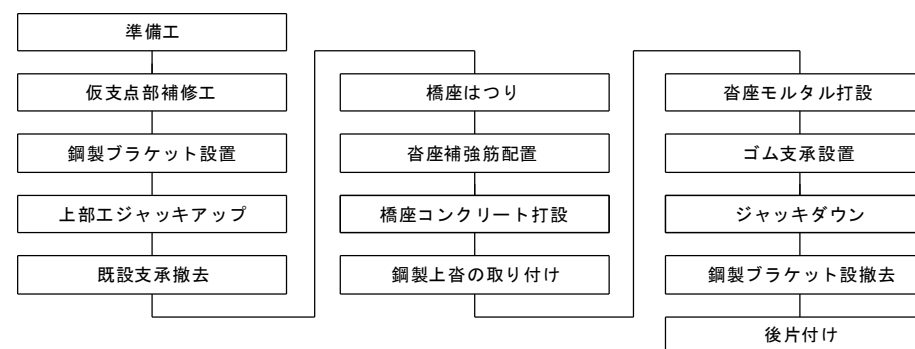
C - C



沓座詳細図

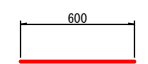


支承交換施工フロー



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	換要
H1	D16	600	56	1.56	0.936	52	
合計 D16						52 kg	
総質量						52 kg	



H1 56-D16 X 600

- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
2. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチッピングを十分行うこと。  
3. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。  
4. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

路線名	県道大栄赤碓線
県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)	
図名	橋座改良詳細図(その3)
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 24 葉中の内 16
令和 6 年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

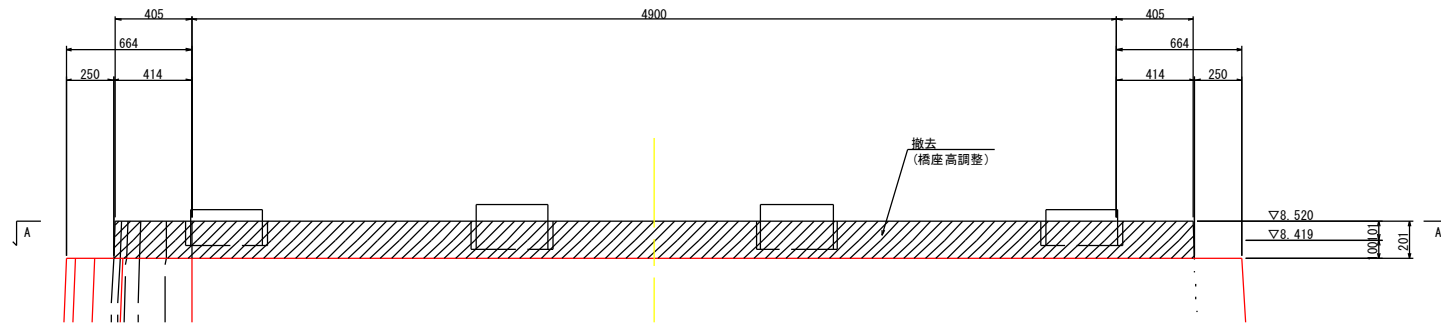


# 橋座改良詳細図(その4)

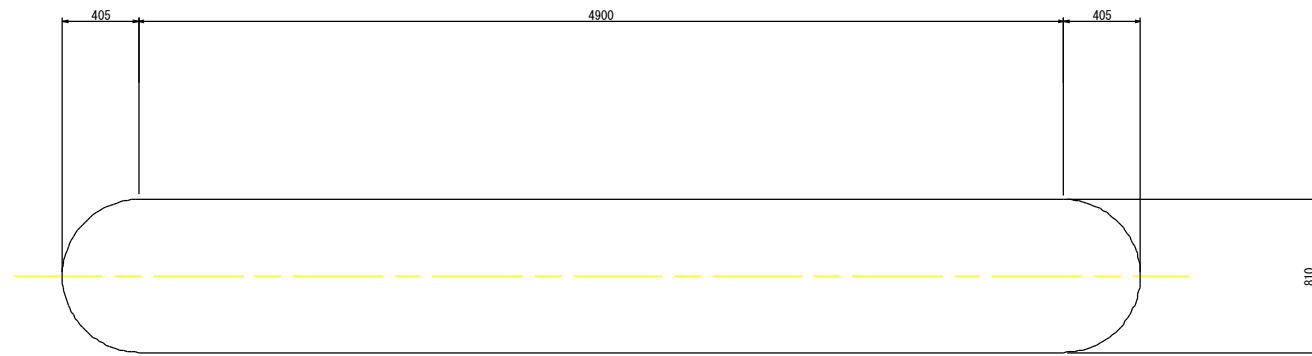
S=1:20

P4橋脚

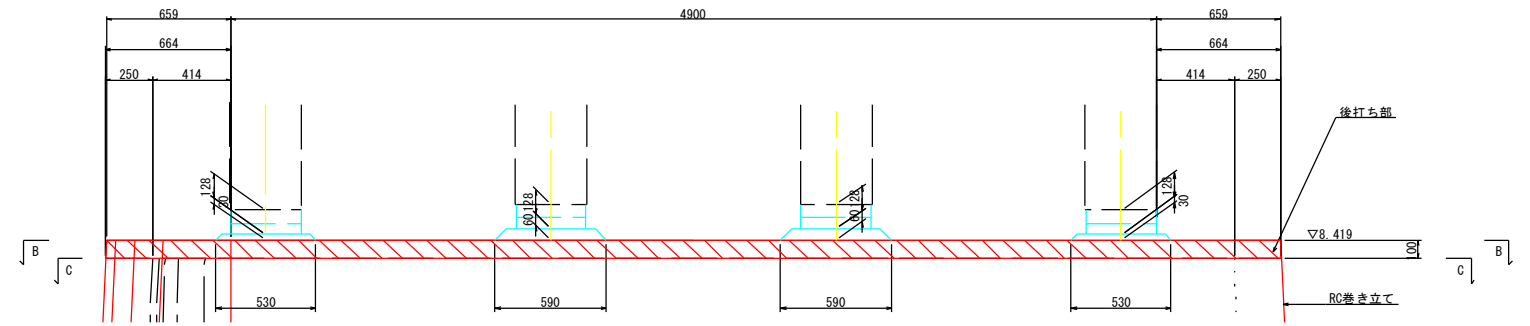
撤去  
正面図



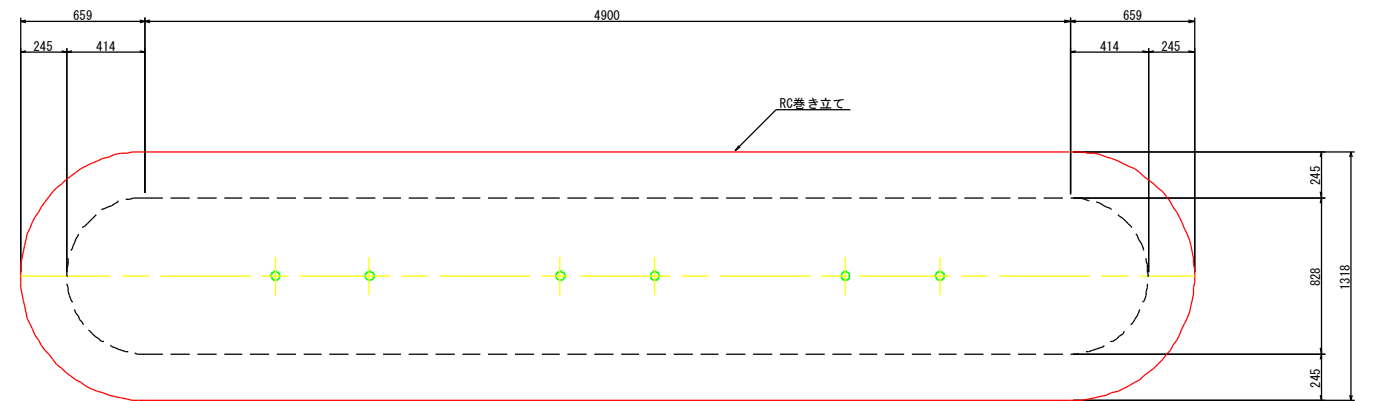
平面図  
A - A



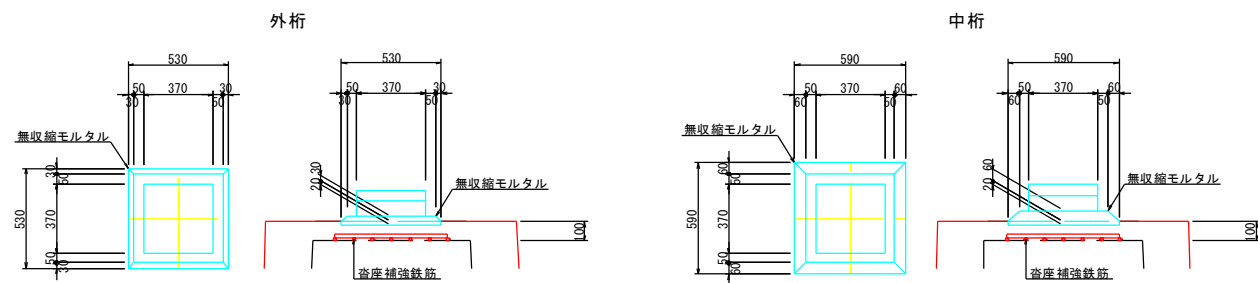
復旧  
正面図



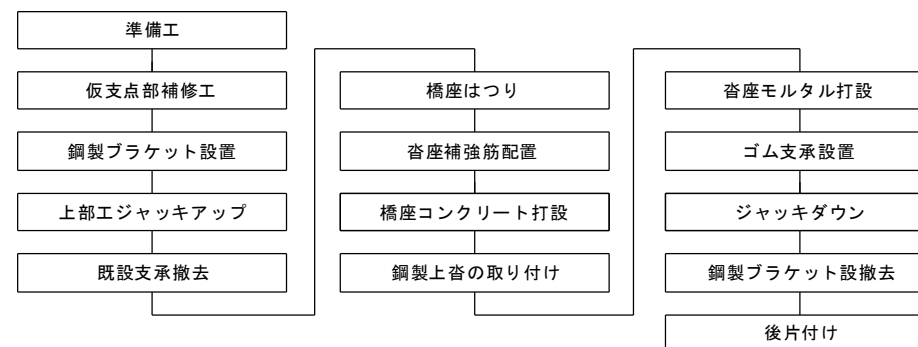
平面図  
B - B



沓座詳細図

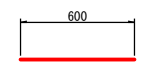


支承交換施工フロー



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備要
H <sub>1</sub>	D16	600	56	1.56	0.936	52	
合計 D16						52 kg	
総質量						52 kg	



56-D16 X 600

- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチッピングを十分行うこと。  
 3. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21N/mm^2$ である。  
 4. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24N/mm^2$ とする。

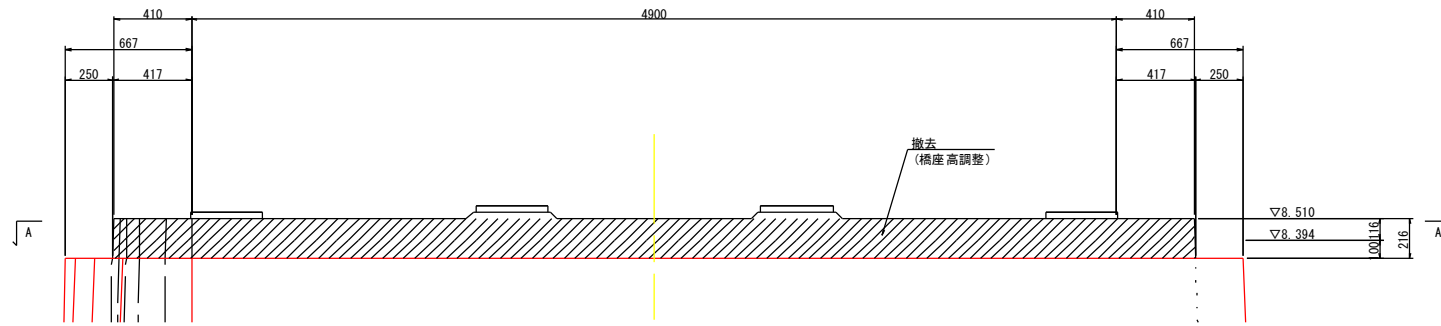
路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図名	橋座改良詳細図(その4)		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 17		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

# 橋座改良詳細図(その5)

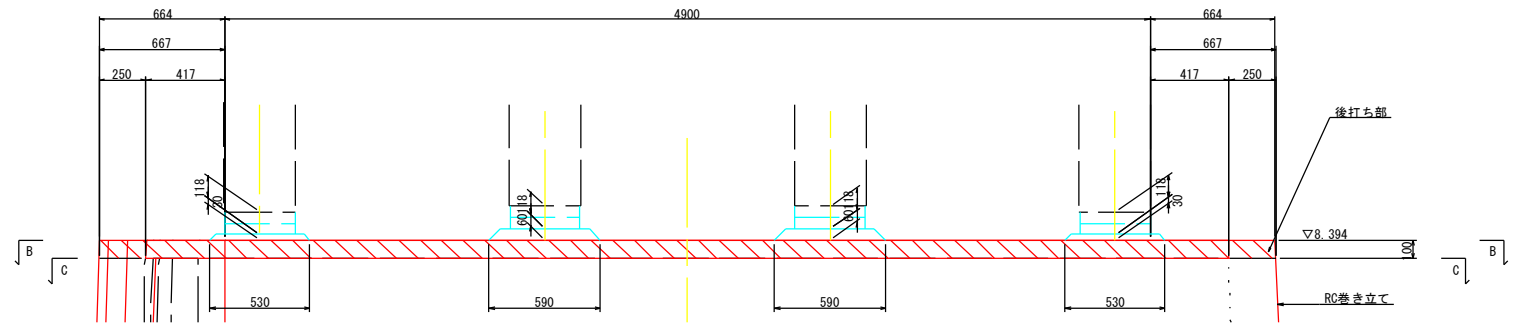
S=1:20

P5橋脚

撤去  
正面図

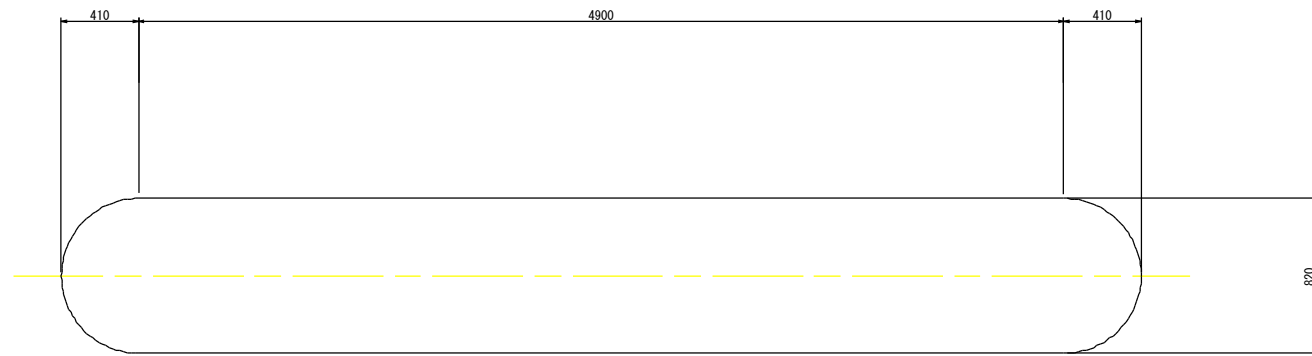


復旧  
正面図



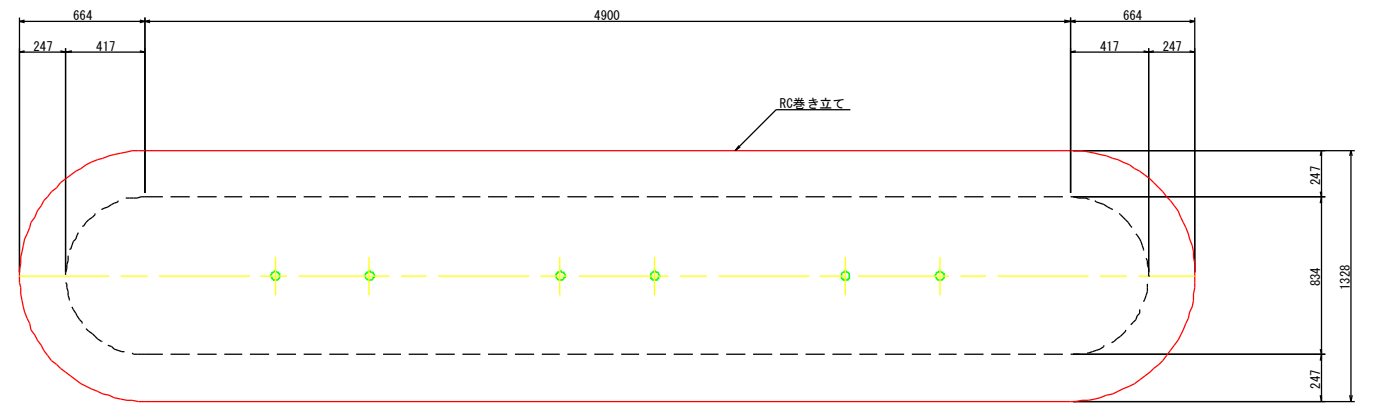
平面図

A - A

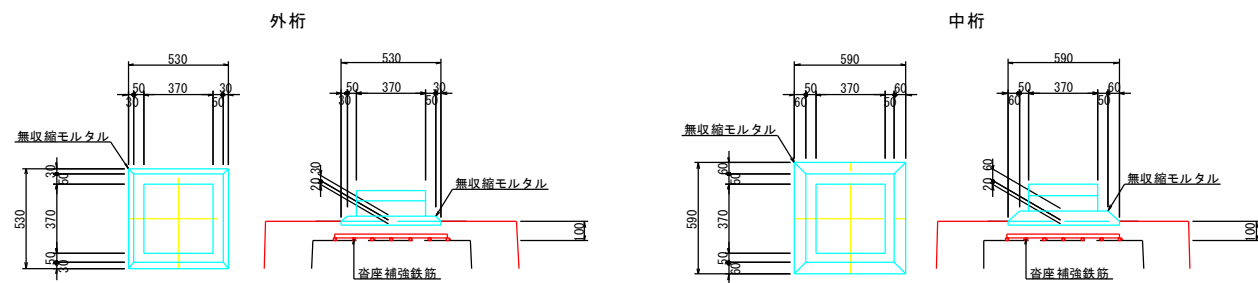


平面図

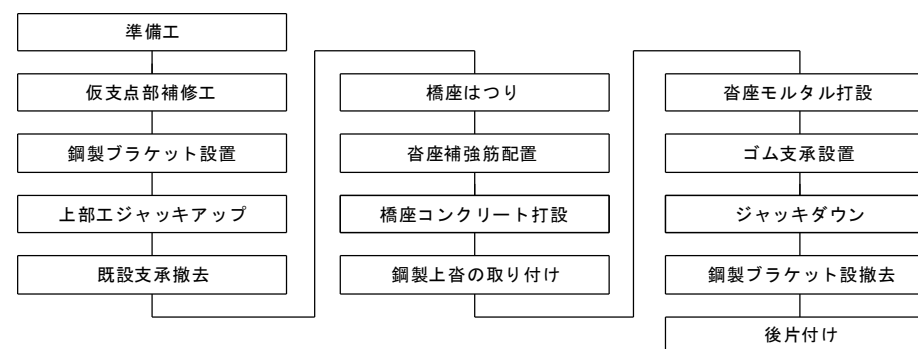
B - B



沓座詳細図

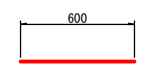


支承交換施工フロー



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備考
H <sub>1</sub>	D16	600	56	1.56	0.936	52	
合計 D16						52 kg	
総質量						52 kg	



56-D16 X 600

- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチッピングを十分行うこと。  
 3. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。  
 4. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

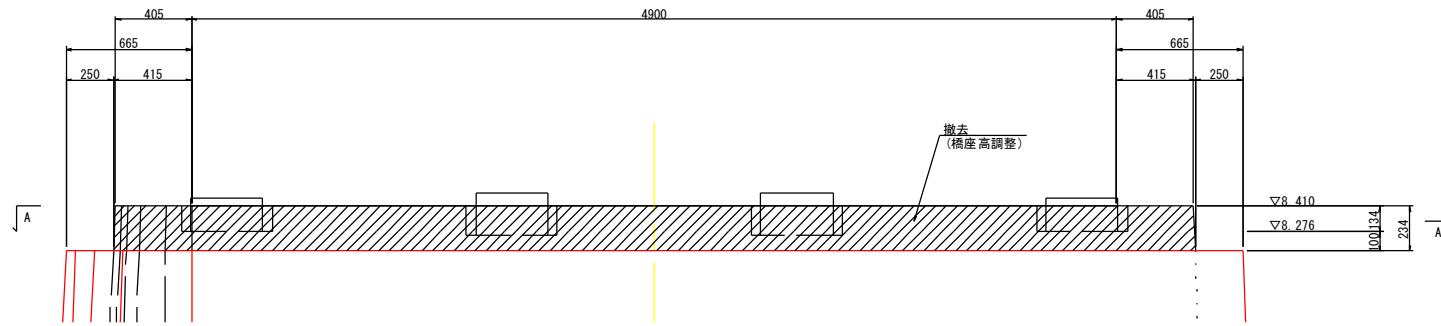
路線名	県道大栄赤碓線
県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)	
図名	橋座改良詳細図(その5)
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 24 葉中の内 18
令和 6 年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

# 橋座改良詳細図(その6)

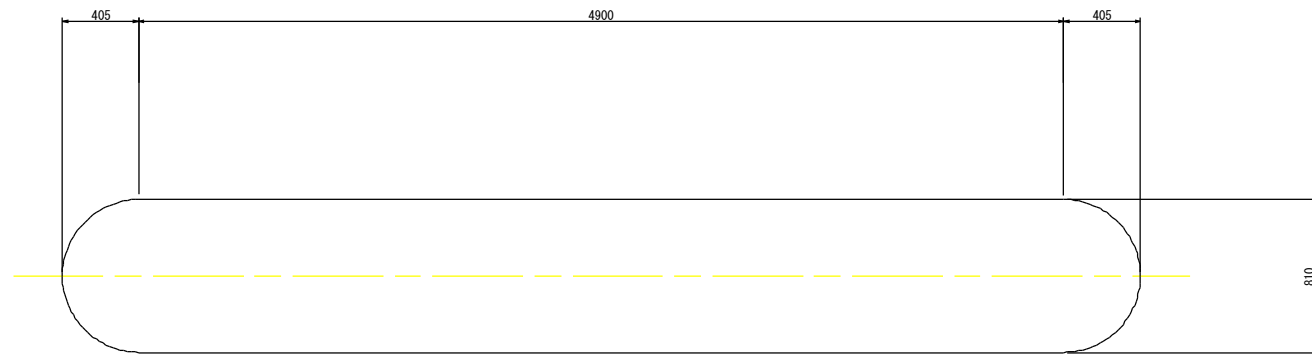
S=1:20

P6橋脚

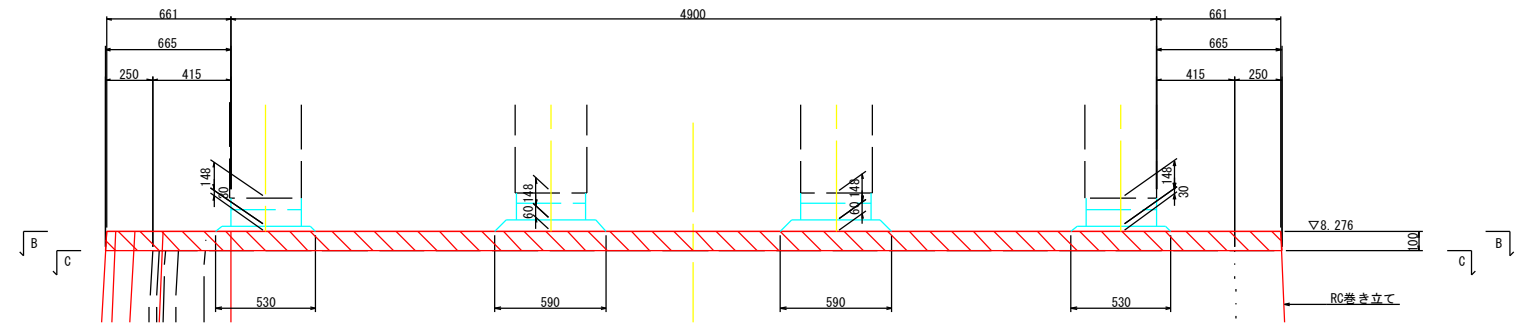
撤去  
正面図



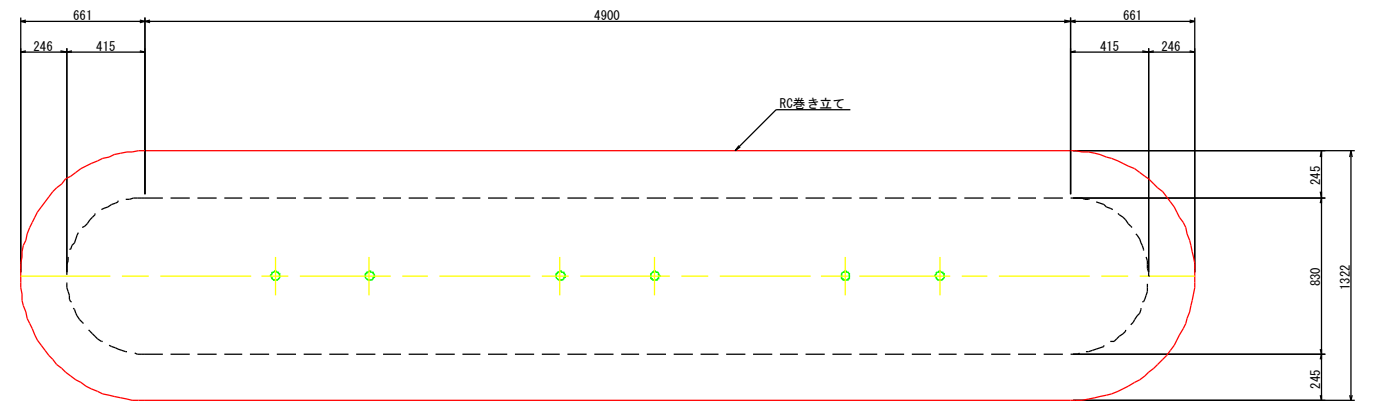
平面図  
A - A



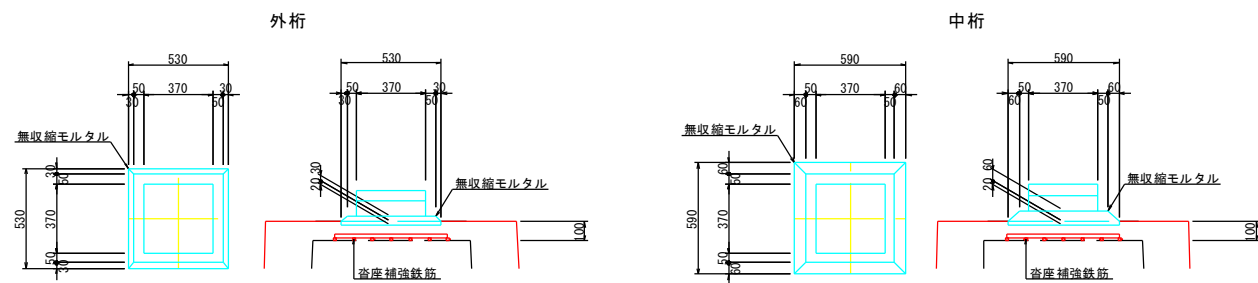
復旧  
正面図



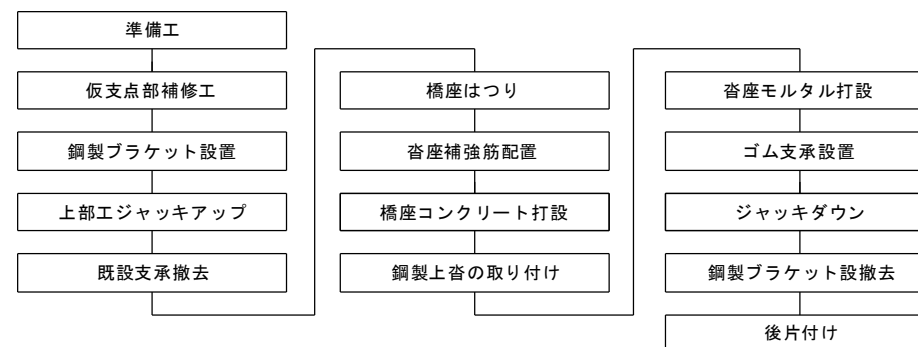
平面図  
B - B



沓座詳細図

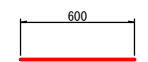


支承交換施工フロー



鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	備考
H <sub>1</sub>	D16	600	56	1.56	0.936	52	
合計 D16						52 kg	
総質量						52 kg	



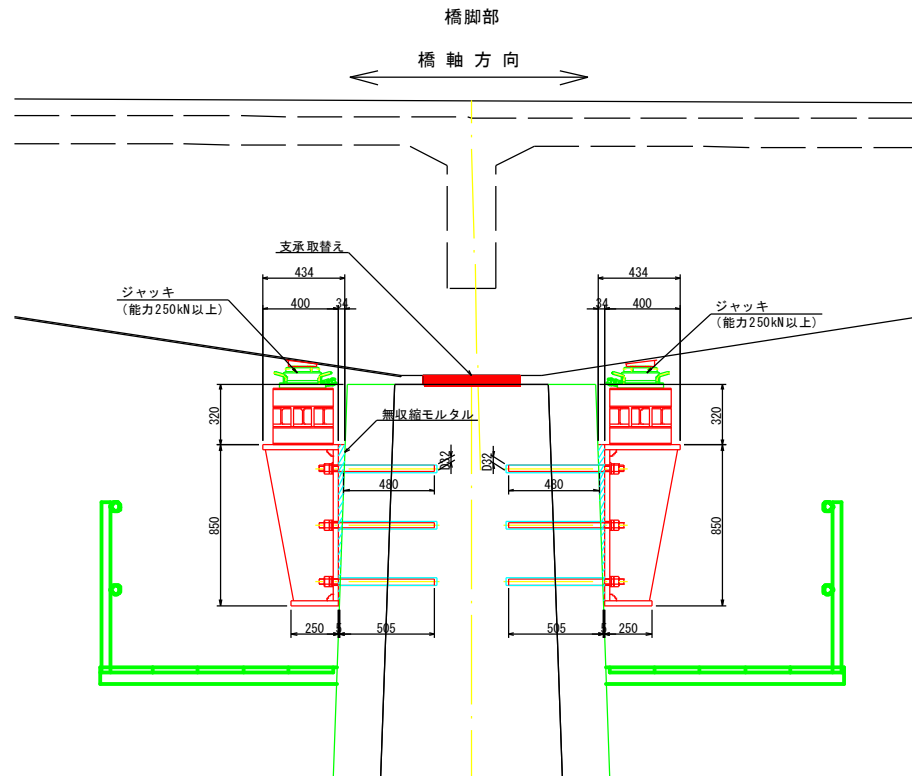
56-D16 X 600

- 注) 1. 細部寸法は、現地調査実施の上、最終確認を行うこと。  
 2. 新設部と既設部との接合面には、既設側のチッピングを十分行うこと。  
 3. 既設部のコンクリート強度は、 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ である。  
 4. 新設部の鉄筋は、SD345としコンクリート強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。

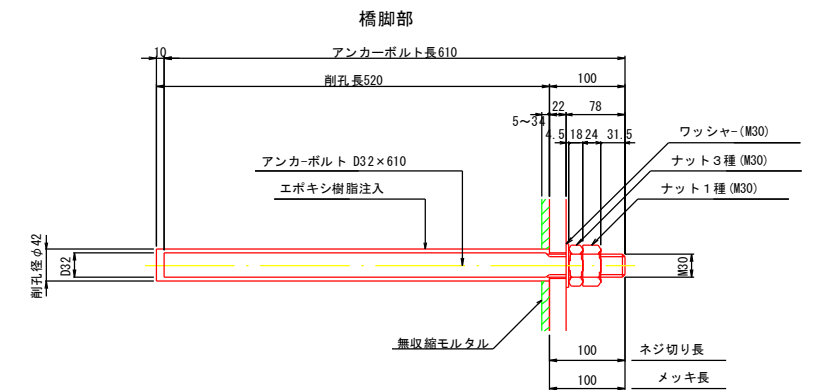
路線名	県道大栄赤碓線
県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)	
図名	橋座改良詳細図(その6)
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾
縮尺	図示 単位 MM
図号	全 24 葉中の内 19
令和 6 年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

# ブラケット詳細図

側面図 S=1:20



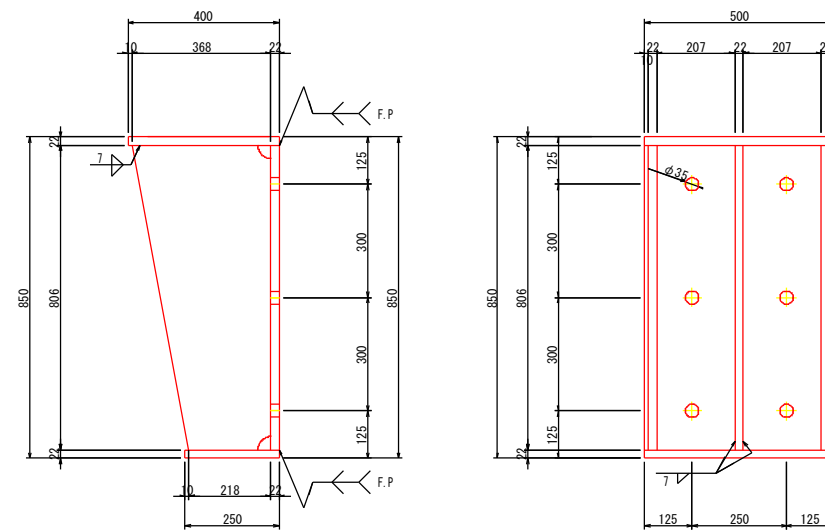
アンカーボルト・ナット (SD345) S=1:5



※アンカーボルトはネジ切り部のみ溶融重ねめっきを施すものとする。

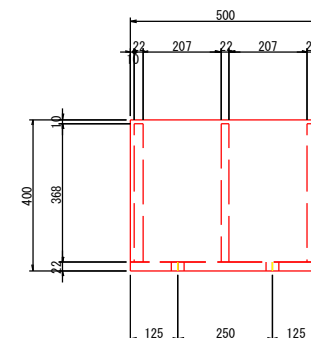
ブラケット (SM400A) S=1:10

橋脚部 (全8基/橋脚)



- 1基当たり
- 1-Basa PL 850x22x500 (SM400A)
  - 1-Fig PL 400x22x500 (SM400A)
  - 1-Fig PL 250x22x500 (SM400A)
  - 3-Rib PL 806x22x368 (SM400A) (Net: 80%)

- 6-Anc Bolt D32x610 (SD345)
- 6-NUT M30用 (1種, 3種)
- 6-Washer M30用



- 注記: 1) 鋼材加工及びブラケットの取付位置等は、現地再調査の上、最終決定すること。  
 寸法を変更する場合は必要に応じて各構造の応力計算を行うこと。  
 2) 施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切らないようにすること。  
 3) 特記なきスカーラップは全てR35とすること。  
 4) 鋼材の表面処理は、溶融亜鉛めっき (JIS H 8641) とする。  
 取付金具類の付着量はHDZ55とし、ボルト、ナット類の付着量はHDZ35とする。  
 5) 溶接記号 <F.P.>完全溶け込み溶接を示す。

路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線 (加勢蛇橋) 橋梁補修工事 (1工区) (補助)		
図名	ブラケット詳細図		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 20		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

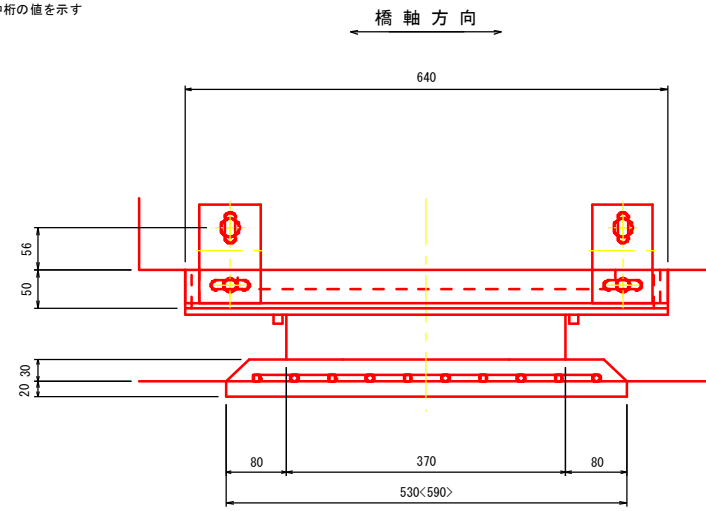
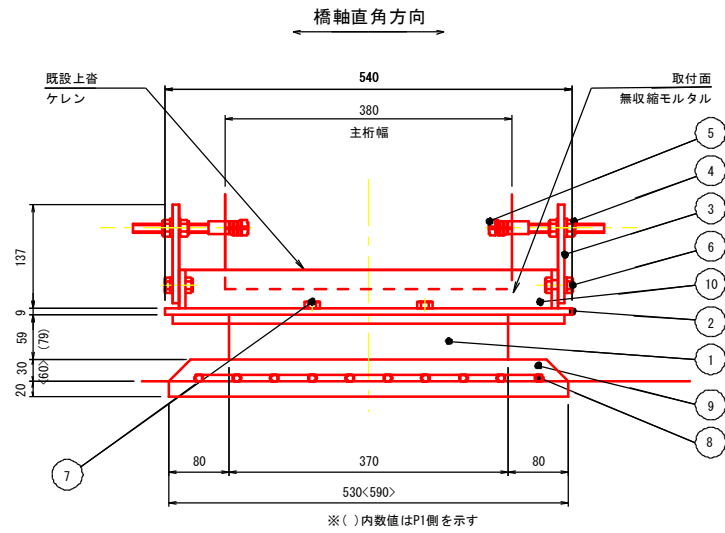
# 支承詳細図(その1)

S=1:5

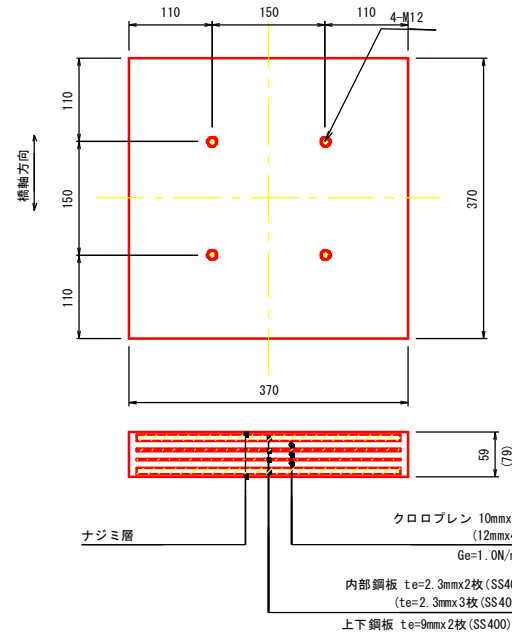
(P1・P3・P5)

## 組立図

※<>内は中桁の値を示す

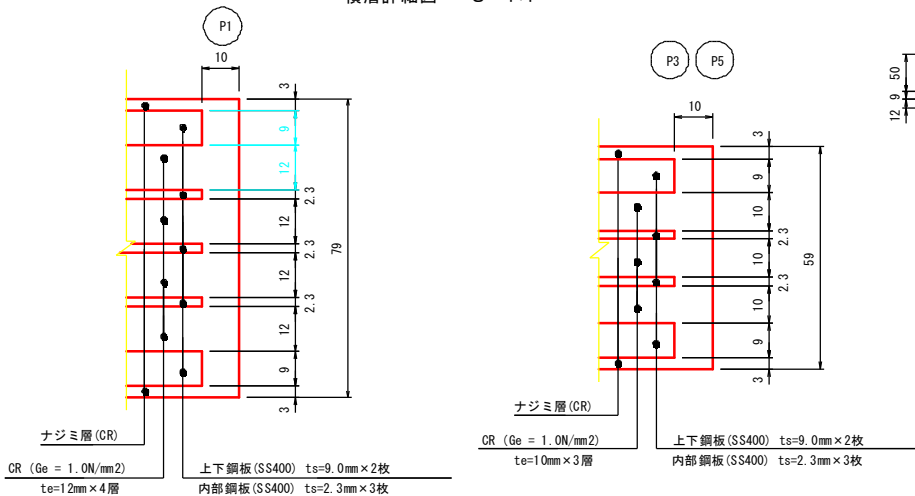


① ゴム支承 (CR+SS400)

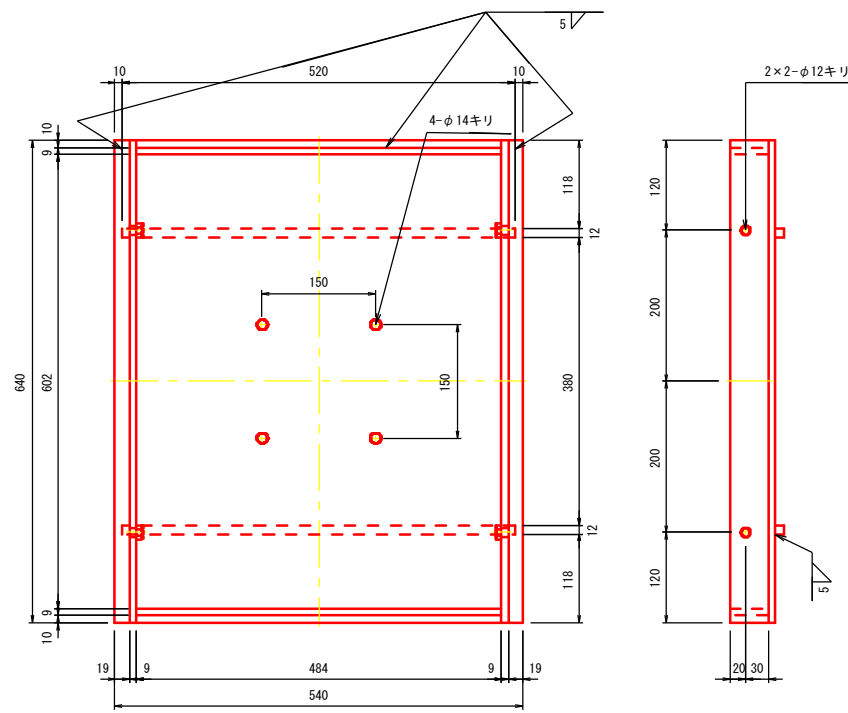


※ ( ) 内数値はP1側を示す。  
※ 片面にM12のタップ加工を施す。

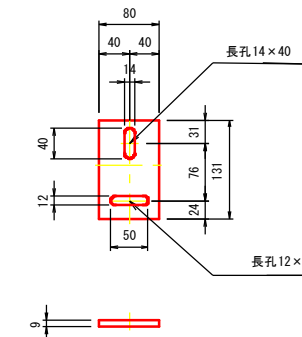
積層詳細図 S=1:1



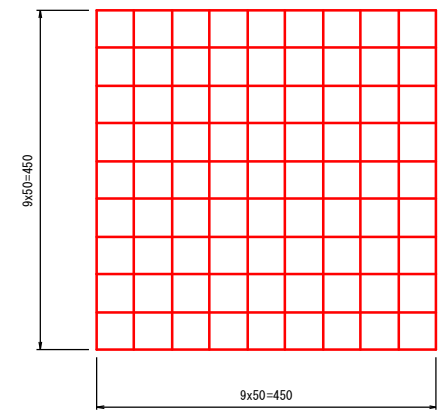
② 取付プレート1 (SS400)



③ 取付プレート2 (SS400)



⑧ 補強格子鉄筋 (D10 SD345又はSD295)



材 料 表 (1 支 承 当 り)

部番	名 称	材 質	個数	P1質量(kg)	P3,P5質量(kg)	備 考
1	ゴム支承	CR+SS400	1	35.1	29.5	CR
2	取付プレート1	SS400	1	33.4	33.4	
3	取付プレート2	SS400	4	2.7	2.7	
4	仮受ボルト	—	4	0.5	0.5	平産金付
5	コンクリートアンカー	—	4	0.4	0.4	
6	六角ボルト・ナット	—	4	0.2	0.2	平産金付
7	六角ボルト	—	4	0.1	0.1	
全質量				72.4	66.8	
部番	名 称	材 質	単位	数量	数量	備 考
8	補強格子鉄筋	SD345又はSD295	kg	5.1	5.1	D10
9	寄産モルタル	無収縮モルタル	m <sup>3</sup>	0.013(0.024)	0.013(0.024)	
10	充填用モルタル	無収縮モルタル	m <sup>3</sup>	0.002	0.002	

※○印は、SGめっき仕様とする。  
※質量は、参考重量とする。

- ④ 仮受ボルト M12×120 強度区分 4.6又は4.8  
平産金 16×30×3.2~10H
- ⑥ 六角ボルト M10×35 強度区分 4.6又は4.8  
平産金 10×21×2.0~10H
- ⑦ 仮受ボルト M12×20 強度区分 4.6又は4.8

- 注) 1. 実施工においては、再調査の上、図面整合等確認ののち、材料製作及び施工を行うこと。
- 2. 寄産面のはつり時は、既設鉄筋を痛めないよう注意すること。
- 3. 既設上蓋の四隅の凸部は現場にて切断する。

## 配置図



路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋) 橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図 名	支承詳細図(その1)		
位 置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮 尺	図示	単 位	MM
図 号	全 24 葉中の内 21		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

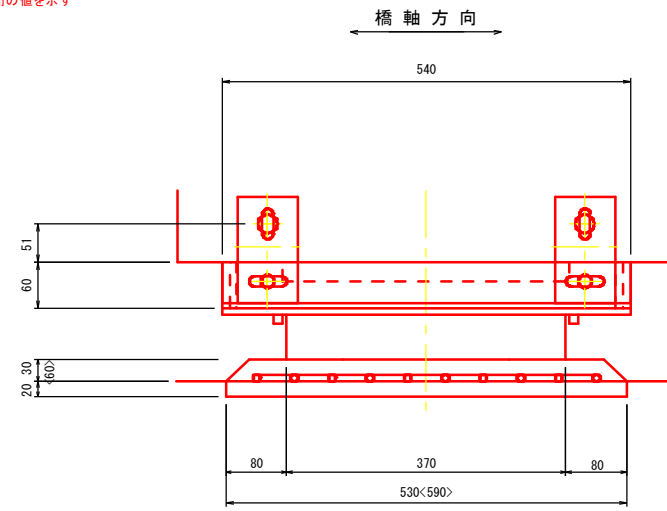
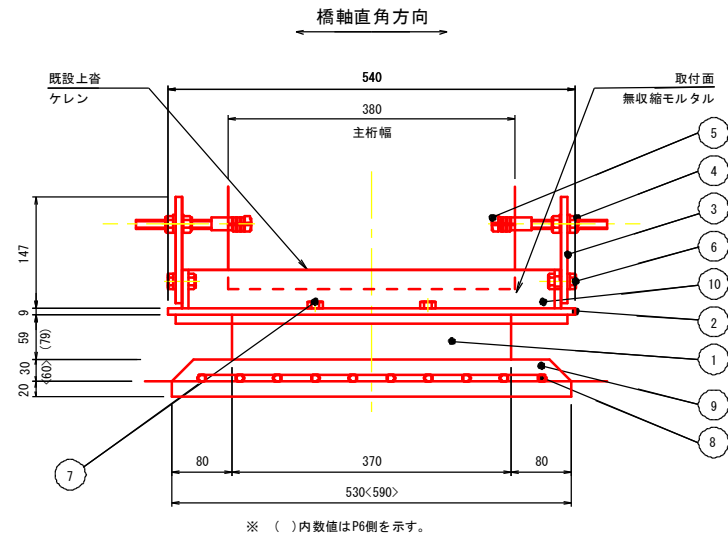
# 支承詳細図(その2)

S=1:5

(P2・P4・P6)

## 組立図

※<>内は中桁の値を示す

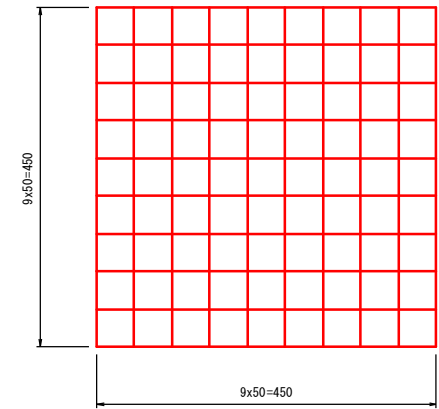
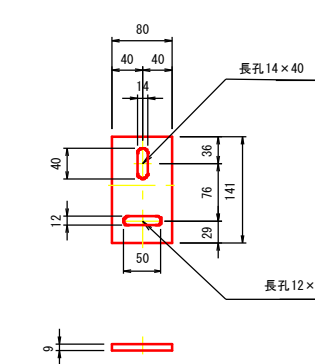
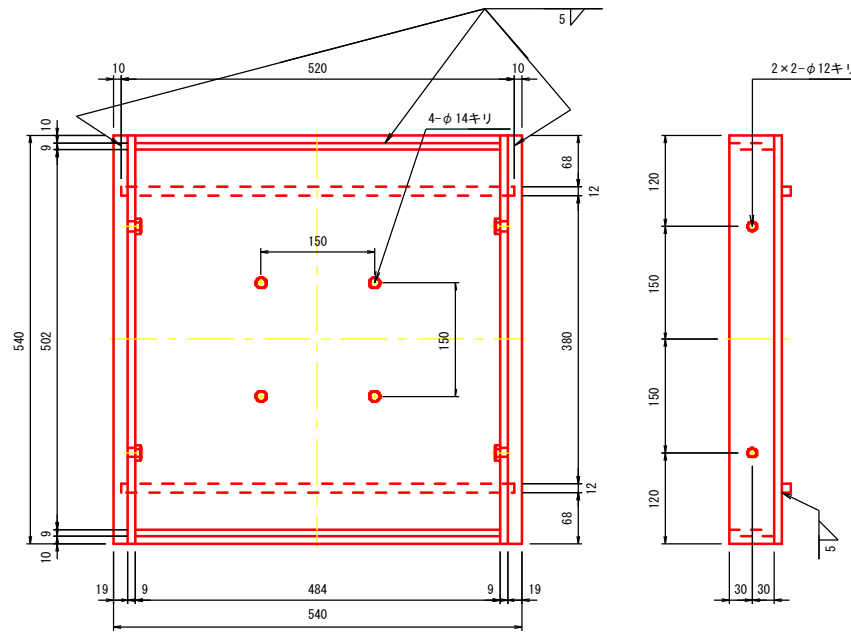
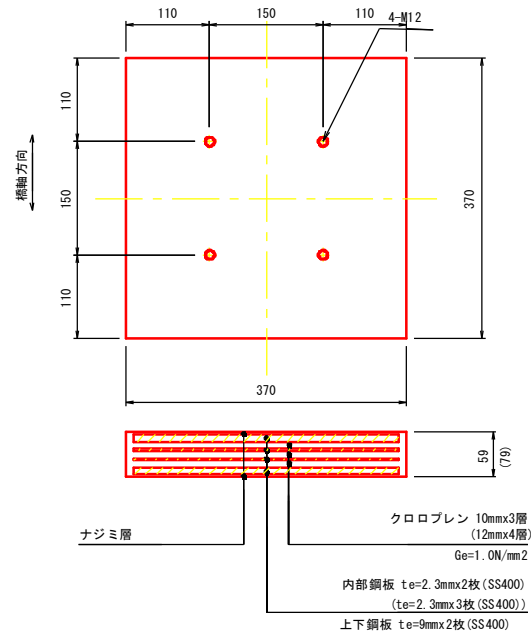


① ゴム支承 (CR+SS400)

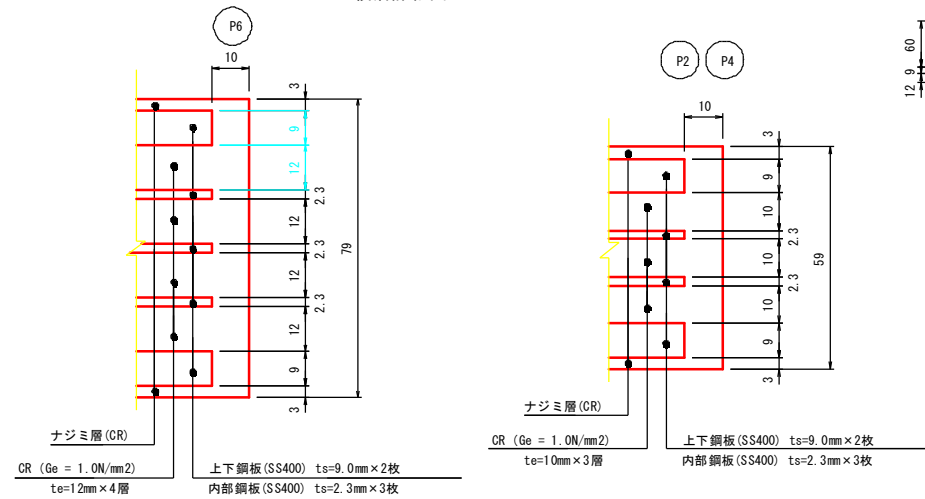
② 取付プレート1 (SS400)

③ 取付プレート2 (SS400)

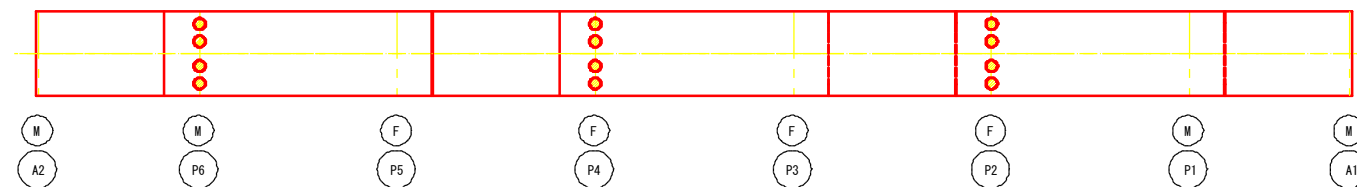
⑧ 補強格子鉄筋 (D10 SD345又はSD295)



## 積層詳細図 S=1:1



## 配置図



- 注) 1. 実施工においては、再調査の上、図面整合等確認ののち、材料製作及び施工を行うこと。  
 2. 沓座面のはつり時は、既設鉄筋を痛めないよう注意すること。  
 3. 既設上蓋の四隅の凸部は現場にて切断する。

## 材 料 表 (1 支 承 当 り)

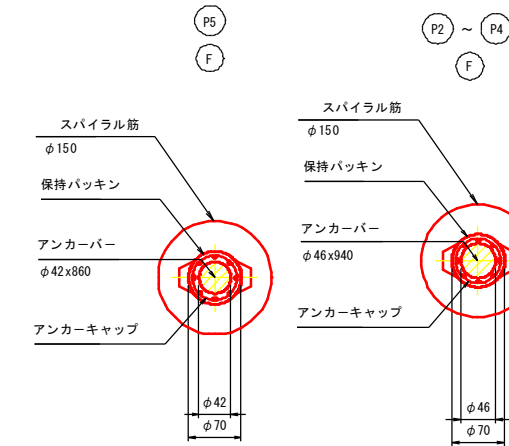
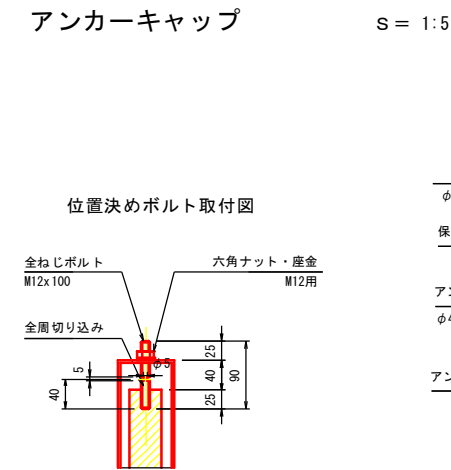
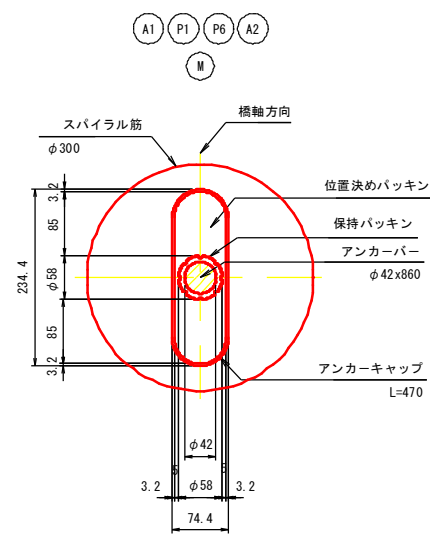
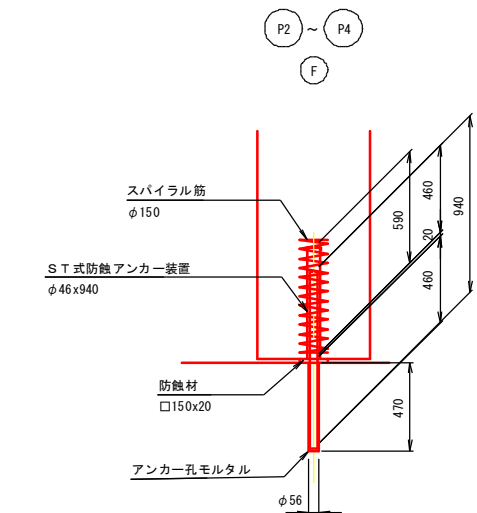
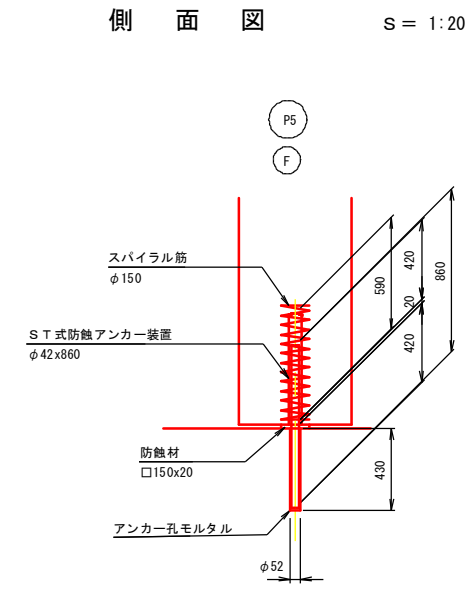
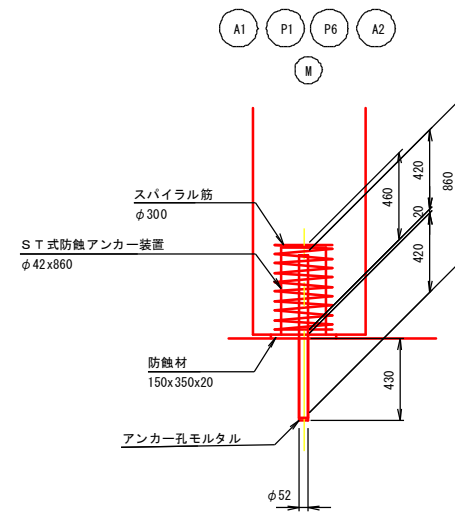
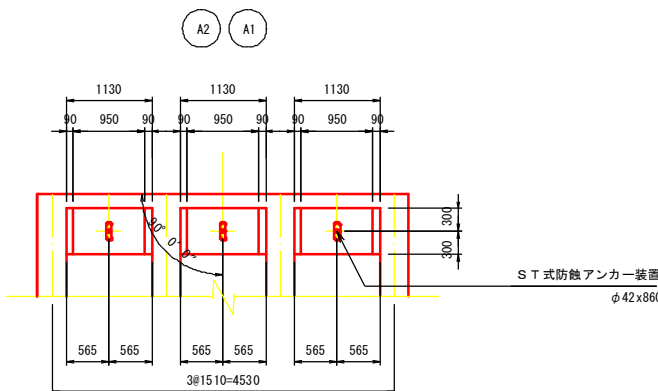
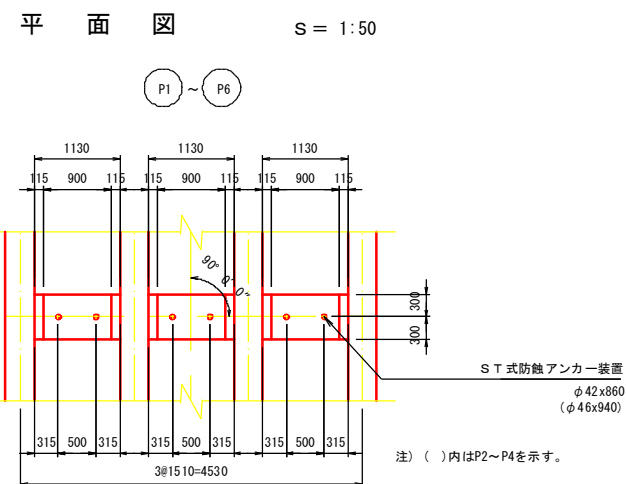
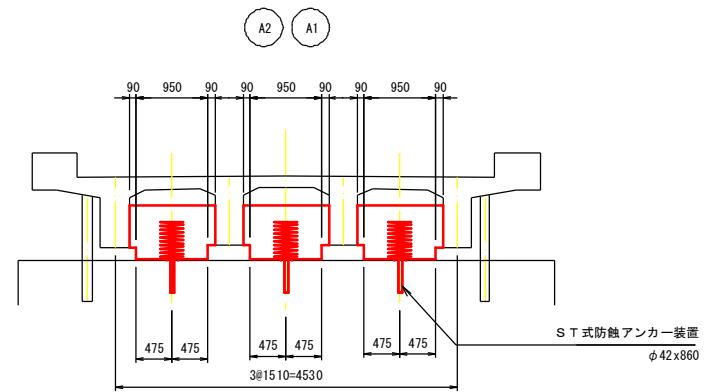
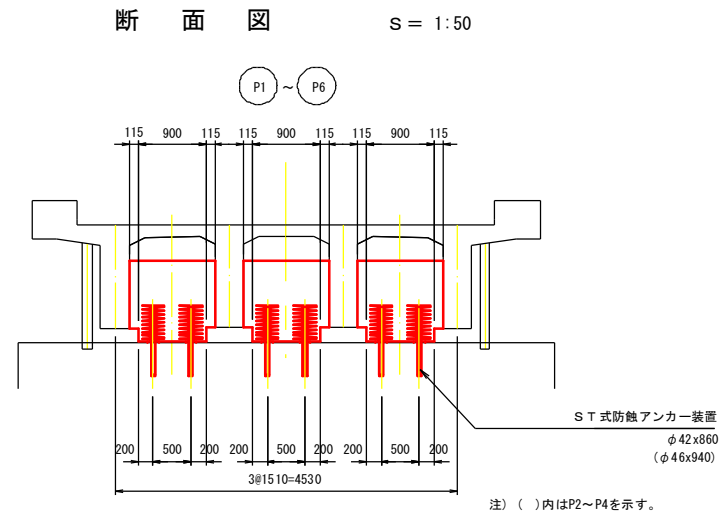
部番	名 称	材 質	個数	P2,P4質量(kg)	P6質量(kg)	備 考
1	ゴム支承	CR+SS400	1	29.5	35.1	CR
2	取付プレート1	SS400	1	30.4	30.4	
3	取付プレート2	SS400	4	2.9	2.9	
4	仮受ボルト	—	4	0.5	0.5	平産金付
5	コンクリートアンカー	—	4	0.4	0.4	
6	六角ボルト・ナット	—	4	0.2	0.2	平産金付
7	六角ボルト	—	4	0.1	0.1	
全質量				64.0	69.6	
部番	名 称	材 質	単位	数量	数量	備 考
8	補強格子鉄筋	SD345又はSD295	kg	5.1	5.1	D10
9	沓座モルタル	無収縮モルタル	m <sup>3</sup>	0.028 (0.056)	0.028 (0.056)	
10	充填用モルタル	無収縮モルタル	m <sup>3</sup>	0.002	0.002	

※○印は、SGめっき仕様とする。  
 ※質量は、参考重量とする。

- ④ 仮受ボルト M12×120 強度区分 4.6又は4.8  
 平産金 16×30×3.2~10H  
 ⑥ 六角ボルト M10×35 強度区分 4.6又は4.8  
 平産金 10×21×2.0~10H  
 ⑦ 仮受ボルト M12×20 強度区分 4.6又は4.8

路線名	県道大栄赤碓線
県道大栄赤碓線(加勢蛇橋) 橋梁補修工事(1工区)(補助)	
図 名	支承詳細図(その2)
位 置	鳥取県琴浦町逢東~中尾
縮 尺	図示 単 位 MM
図 号	全 24 葉中の内 22
令和 6 年度施行	鳥取県
鳥取県中部総合事務所県土整備局	

# アンカー詳細図

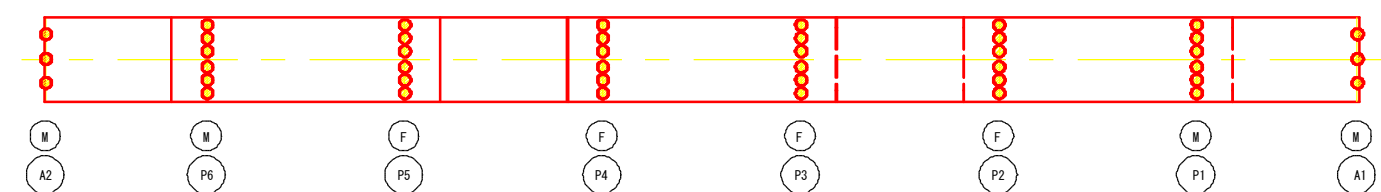


## 材料表

名称	寸法	材質	単位	数量										備考
				A2	P6	P5	P4	P3	P2	P1	A1	合計		
S T式防蝕アンカー装置	M42D	S350K S3400 CRスポンジ 防蝕ゴム S3215	本	3	6						6	3	18	ST-SGN12
"	F42D	S350K 赤リネオレン樹脂FRP 防蝕ゴム S3215	"			6							6	"
"	F46D	"	"				6	6	6		6	3	18	"
防蝕材	150x350x20	CRスポンジ	個	3	6						6	3	18	
"	150x20	"	"			6	6	6	6				24	
アンカー孔モルタル		エポキシ樹脂	m <sup>3</sup>	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.014	

※ 防蝕アンカーのアンカーバー本体はST-SGN12とし、可動側アンカーキャップは重ねめつきとする。

## 配置図

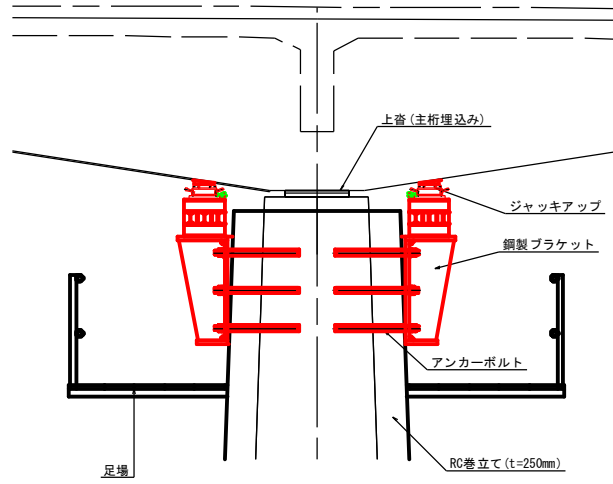


路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋) 橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図名	アンカー詳細図		
位置	鳥取県琴浦町達東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 23		
令和 6 年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所県土整備局		

橋脚部の施工

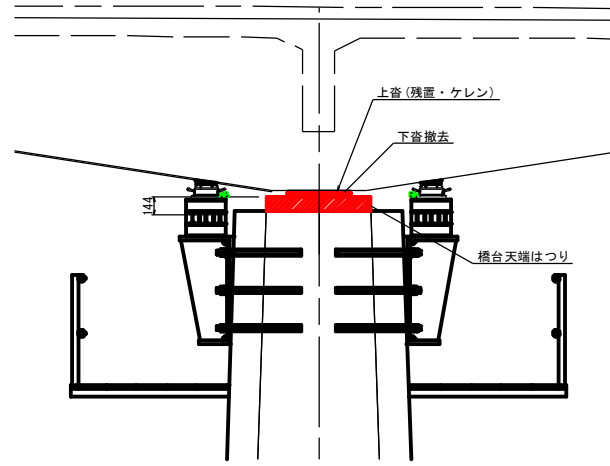
①ブラケット設置及びジャッキアップ

(1-1 断面)



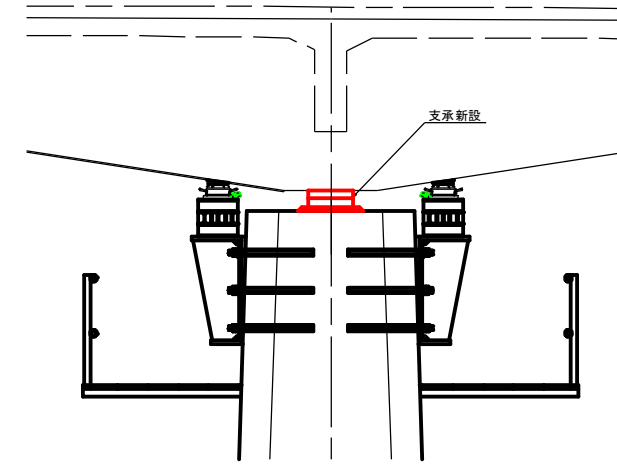
②橋脚天端はつり及び下沓撤去

(1-1 断面)



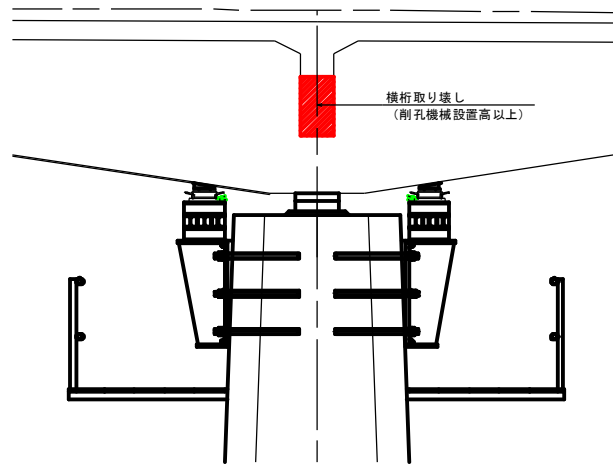
③新設支承の設置

(1-1 断面)



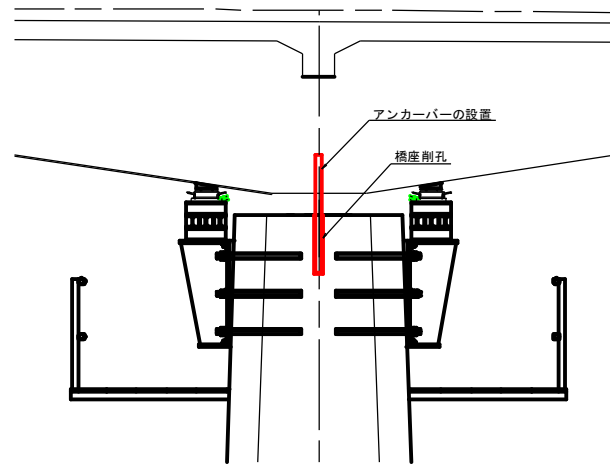
④横桁取り壊し

(2-2 断面)



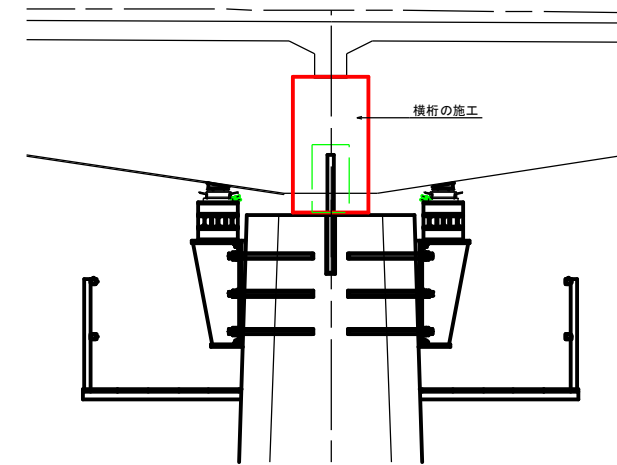
⑤橋座削孔、アンカーバーの設置

(2-2 断面)



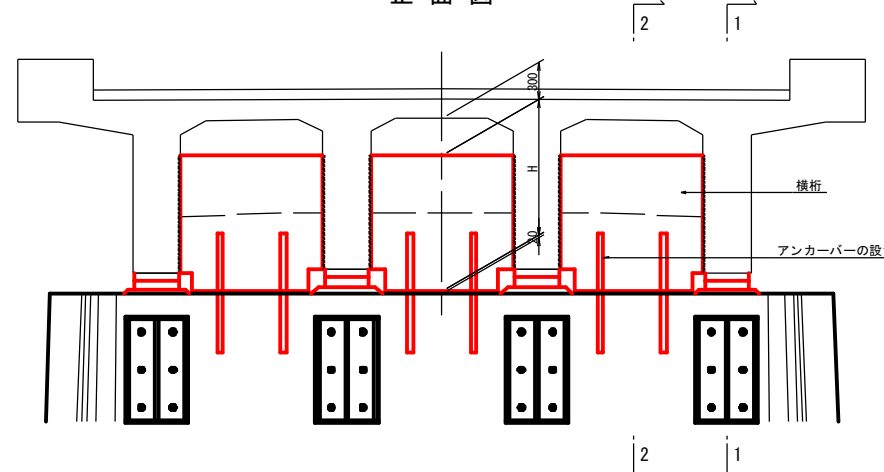
⑥横桁の施工

(2-2 断面)



注) 横桁の施工後、鋼製ブラケットは撤去する。  
アンカーボルトは切断する。

正面図



路線名	県道大栄赤碓線		
	県道大栄赤碓線(加勢蛇橋)橋梁補修工事(1工区)(補助)		
図名	支承施工要領図		
位置	鳥取県琴浦町逢東~中尾		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 24 葉中の内 24		
令和 6 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			